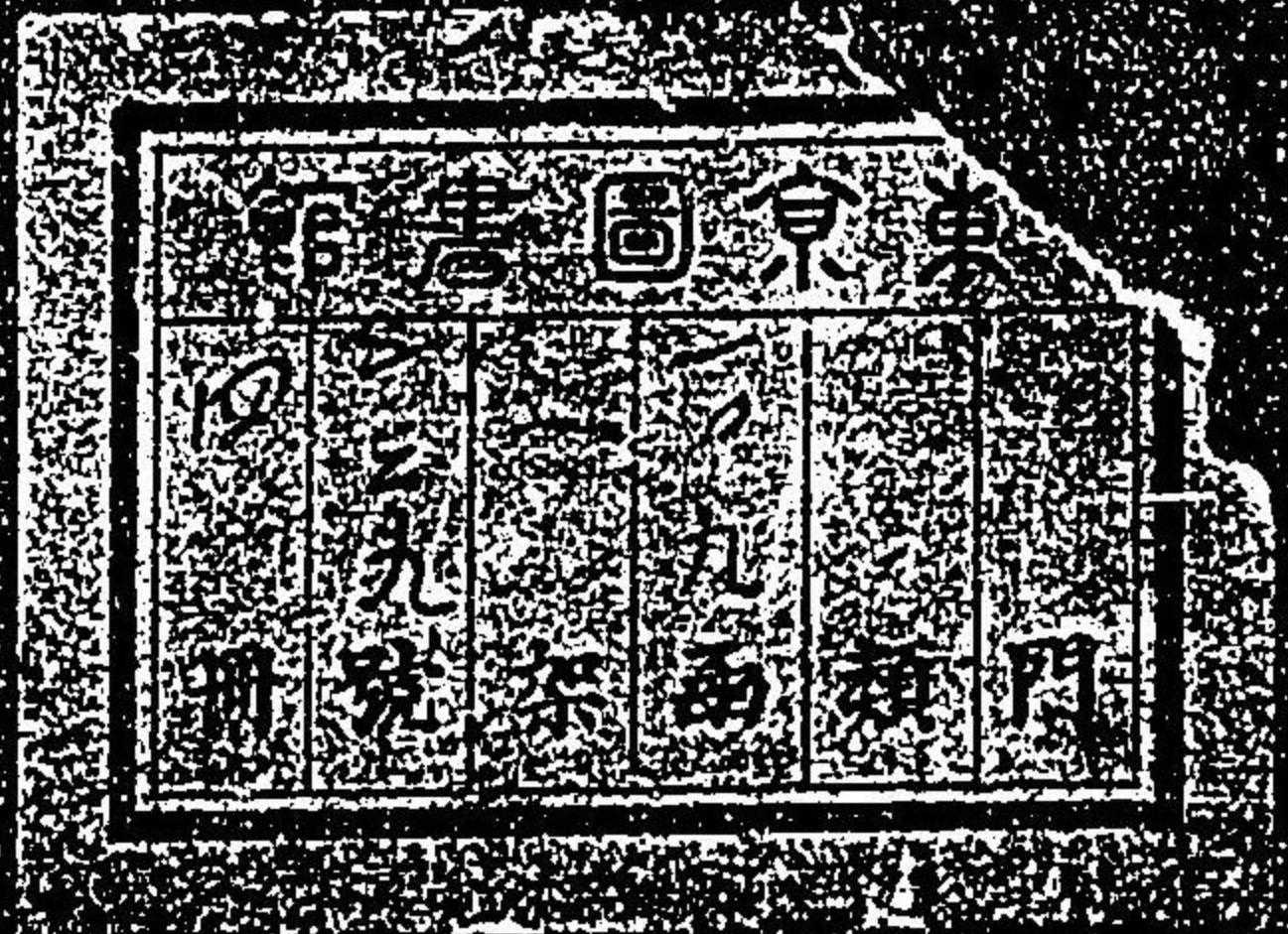


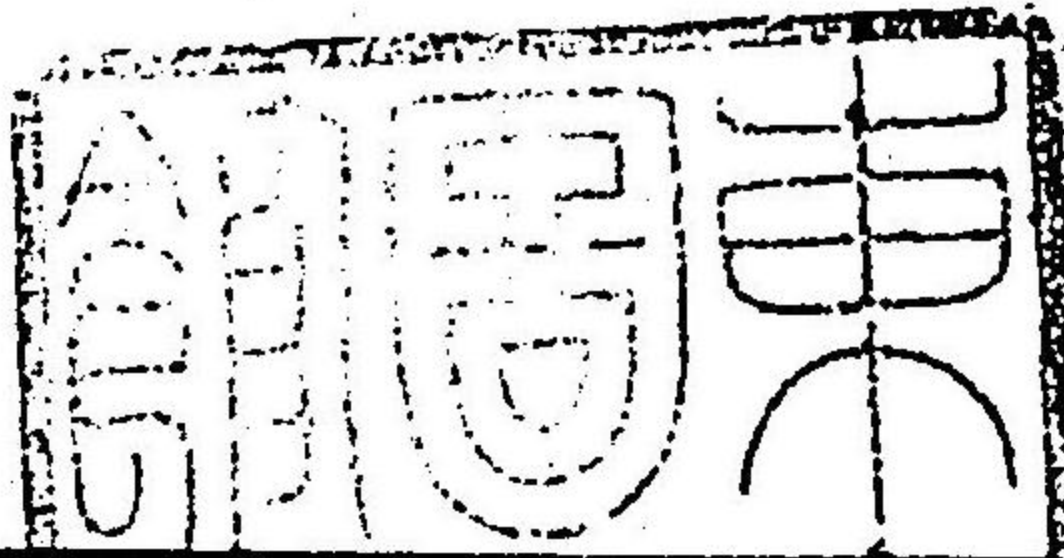
109  
139



永平

正法眼譜記

福



息福本  
作速

正法眼藏夢中說夢

諸佛諸祖出興ノ道ソレ朕兆已前ナルユエ

コレニヨリテ佛祖邊佛向上等ノ功德アリ時節ニカカ

ユエニ壽者命者ナホ長遠ニアラス頓息ニアラスハル

アラサルヘシ

夢中說夢コレヲ朕兆以前トイフ佛祖邊佛向上等

朕兆以前ナリ稟窟ナク時節ニカカハラサルニヘンナリ壽者命者ハ

長遠ニアラス頓息ニアラストハアツツアレナイフユエニ凡界

ニアラザルナリ

法輪轉マタ朕兆已前ノ規矩ナリユノユエニ大功不賞千古榜樣ナ

リコレヲ夢中說夢ス證中見證ナルカユエニ夢中說夢ナリユノ夢

中說夢處コレ佛祖國ナリ佛祖會ナリ佛國佛會祖道祖席ハ證上而

證夢中說夢ナリユノ道取說取ニアヒナカラ佛會ニアラストスヘ

カラスコレ佛轉法輪ナリユノ法輪十方八面ナルカユエニ大海須

漢為遠所遺書



法眼藏

正法眼藏

夢中說夢

一

卷

彌國土諸法現成セリ、コレスナハチ諸夢已前ノ夢中說夢ナリ、

トハ 出世ノミニアラス、轉法輪モマタ朕兆以前ナリ「大功ノ獨立ヲ不  
實トイフ」千古ハ、ミナ榜樣ニシテ、マサハルモノナキ、コレヲ千古榜樣ト  
イフ、イツレモツレモノナキヲイフナリ「コノ道理ヲ夢中說夢トスルナ  
リ、通本夢中說夢トスニツクル、好矣、可從也、古本ナレハトテ義ノ穩カナ  
ラザルニハ從フヘカラス」證中見證、證上而證、トモニ義オナシシ、餘物ノ  
交肩スルナキヲイフ「佛祖國等コレ夢中說夢處ナリ」コノ道取說取ハ、夢  
中說夢ノ道取ナリ、イマモコノ道取ニテイナガラ、佛會ニアラズトスベ  
カラズトナリ」ステニ朕兆以前ノ佛轉法輪ナルヲモテ、十方八面、大海須  
彌國土諸法現成セルハ轉法輪ナリ「諸夢ハ、ナホ諸法トイハンガコトシ、  
諸夢スナハチ已前ナルガユニ、夢中說夢ナリ、マコトニ諸法實相トイ  
ヒヌベシ、

中、明、清  
本作中  
夢

徧界ノ彌露ハ夢ナリ、ユノ夢スナハチ明明ナル百艸ナリ、擬著セン  
トスル正當ナリ、紛紜ナル正當ナリ、コノトキ夢艸中艸說艸等ナリ、

コレヲ參學スルニ根莖枝葉華果光色、トモニ大夢ナリ、夢然ナリト  
アヤマルヘカラス、

トハ 明明百艸ハ夢中說夢ナリ「疑著正當ナリ、紛紜正當ナリ、夢然ハ夢  
夢然ナリ、モノノワカレザルヲイフ、コレ賊島スルナリ」影室イハク、是ハ  
前ニ百艸ナリト云艸ノ詞ニ付テ今夢中說ノ字ニ夢艸中艸說艸等ナリ  
トツクケラルルナリ、夢中說夢ノ明明百艸ナル道理ヲ發明ナリ、ト「アラ  
ユル百艸ハ、夢中說夢ニアラザルコトナキヲ、文ヲ奇ニシテ夢艸中艸說  
艸等ナリトアカサルナリ」

シカアレハ佛道チナラハサラント擬スル人ハ、ユノ夢中說夢ニア  
ヒナカラ、イタツラニアルマシキ夢艸ノアルニモアラヌチアラシ  
ムルチイフナラシトオモヒ、マトヒニマトヒチカサヌルカコトク  
ニアラントオモヘリ、シカニハアラス、タトヒ迷中又迷トイフトモ、  
マトヒノウヘノマトヒト道取セラレユク、道取ノ通霄ノ路、マサニ  
功夫參學スヘシ、夢中說夢ハ諸佛ナリ、諸佛ハ風雨水火ナリ、ユノ名

號ヲ受持シ、カノ名號ヲ受持ス、夢中說夢ハ古佛ナリ、乘此寶乘、直至道場ナリ、直至道場ハ、乘此寶乘中ナリ、夢曲夢直把定放行逞風流ナリ、

トハ、佛道ヲナラハザラント擬スルトハ、左之右之佛道ヲナラフニアラサルコトナシ、シカアルニ二見ヲ生シテ、有無虛實ヲ執取スルモノヲイフナリ、「二六時中」コノ夢中說夢ニアヒナガラ、アルニモアラヌヲ夢中說夢トイフナリトヲモヘルハ、不稽古ノイタリナルヘシ、コレ夢幻泡影ノ金剛ナルコトヲシラサルカイタストコロナリ「道取ノ通霄路トハ、迷中又迷ト、イヒナガラ、ヌケテユクテイフ「通霄路ハ、ココニアリナガラ、霄漢ニ沖リ去ラ蹤迹ナキテイフ、迷悟トイヒ、夢幻トイフ、直下無依ノ道人ナルナリ、道、火、不、燒、口、言、端、語、直、ナリ」彼此ノ名號ハ、風雨水火等ヲサス、風雨水火ノ全體ナリ」コノ彼此ナキ宗ヲアカストシテ乘此寶乘、直至道場トイヘリ、乘此スナハチ道場ナルヲモテ直至トイフ「曲直把放ハ、大夢中ナルカユヘニ逞風流ナリ、ワカスキテハタラクナリ」

正當恁麼ノ法輪、アルヒハ大法輪界ヲ轉スルコト、無量無邊ナリ、アルヒハ一微塵ニモ轉ス、塵中ニ消息不休ナリ、コノ道理、イツレノ恁麼事ヲ轉法スルニモ、怨家笑點頭ナリ、イツレノ處所モ、恁麼事ヲ轉法スルユエニ、轉風流ナリ、コノユエニ盡地ミナ驀地ノ無端ナル法輪ナリ、徧界ミナ不味ノ因果ナリ、諸佛ノ無上ナリ、シルヘシ諸佛化道、オヨヒ說法蘊、トモニ無端ニ建化シ、無端ニ住位セリ、去來ノ端ヲモトムルコトナカレ、盡從這裏去ナリ、盡從這裏來ナリ、コノユエニ葛藤ノウエテ葛藤ヲマツフ、無上菩提ノ性相ナリ、菩提ノ無端ナルカコトク、衆生無端ナリ、無上ナリ、籠籠無端ナリトイヘトモ、解脫無端ナリ、公案現成ハ放爾三十棒、コレ見成ノ夢中說夢ナリ、シカアレハスナハチ無根樹、不陰陽地、喚不響谷、スナハチ、見成ノ夢中說夢ナリ、

トハ、曲直ソノママノ法輪ナルガユエニ、正當恁麼ノ法輪トイフ「世界ハ、ミナ大法輪界ナルヲモテ、大法輪界ヲ轉スルコト、無量無邊ナリトイ

ヘリ「塵中ハ法輪ノ窟宅ナルカユニ、消息不昧ナリトイヘリ」コノ道理ハ、轉法輪ヲサスナリ、恁麼事トハ、夢中說夢ナリ、イツレモ恁麼事ヲ轉法輪スルカユニ、怨家トイヘトモ、ソムクコトナク、圓融スルカユニ、笑點頭スルナリ「轉風流ハ、逞風流ナリ」法輪ノミニシテ餘ノ風波ナキカユニ、無端ナル法輪ナリトイフ「因果アリトイヘトモ不昧ナルカユニ頭角ヲ生スルコトナシ、コレ無端ナル法輪ヲノベテ釋スルノミ」無上ハ無端ト同シ、諸佛ノ閑名斷滅スル、コレヲ無上トイフ「諸佛ノ化道說法、トモニ無端ニ建化シ、住位セルヲモテ、四十九年一字不說ナリ」コユヲモテ去來ミナ無端ナリ、無端コレヲ遺裏トイフ、遺裏ニ方隅アルコトナシ、方隅ハミナ遺裏ナルカユニ、葛藤ノ葛藤ヲマツフニヘンナリ「性相トモニ無上菩提ナリ、菩提衆生、羅籠解脱、トモニ無端ナリ、無上ナリ」現成ノ山河大地ハ、夢中說夢ナリ「シカフレハ、無根樹モ、無所有ヲイフニハアラス、スナハチ現成ノ夢中說夢ナリ、ソレコレソレヨナリ」

コレ人天ノ境界ニアラス、凡夫ノ測度ニアラス、夢ノ菩提ナルタレ

清本與佛下無ナリ

清木頭尊上有イハハナ

カ疑著セン、疑著ノ所管ニアラサルカユニ、認著スルタレカアラシ、認著ノ所轉ニアラサルカユニ、コレ無上菩提、コレ無上菩提ナルカユニ、夢コレヲ夢トイフ、中夢アリ、夢說アリ、說夢アリ、夢中アルナリ、夢中ニアラサレハ、說夢ナシ、說夢ニアラサレハ、夢中ナシ、說夢ニアラサレハ、諸佛ナシ、夢中ニアラサレハ、諸佛出世シ、轉妙法輪スルコトナシ、ソノ法輪ハ、唯佛與佛ナリ、夢中說夢ナリ、タタマサニ夢中說夢ニ、無上菩提衆ノ諸佛諸祖アルノミナリ、サラニ法身上事、スナハチ夢中說夢ナリ、コレニ唯佛與佛ノ奉觀アリ、頭目髓腦身肉手足ヲ愛惜スルコトアタハス、愛惜セラレサルカユニ、賣金須是買金人ナルヲ、立之立トイヒ、妙之妙トイヒ、證之證トイヒ、頭上安頭トモイフナリ、コレスナハチ佛祖ノ行履ナリ、コレヲ參學スルニ、頭チイフニハ人ノ頂上トオモフノミナリ、サラニ毗盧ノ頂上トオモハス、イハハナヤ明明百艸頭トオモハハナヤ、頭尊チシラス、

トハ、現成ノ夢中說夢ナルヲモテ、人天ノ境界ニアラス、凡夫ノ測度ニ

アラザルナリ「菩提ナホ夢ナルカニエニ、疑著ノタレナキナリ、認著ノタ  
 レナキナリ」ユエニユエニハ、上ヲ結スルナリ「コノ無上菩提、コレ無上菩  
 提トハ、純一無雜ノ菩提ヲイフ、イハユル海ナルヲ海ト認得スルナリ、ユ  
 エニ夢コレヲ夢トイフト決スルナリ、イハユル山ハイリツルヨリコノ  
 カタハ、一人ニアフ一人モナキナリ」中説ミナ夢ナリ、ミナ夢ナルガユエ  
 ニ諸佛ノ出世轉法輪ミナ夢ナリ、コレ發端ニ應スルナリ「唯佛與佛ハ、唯  
 柳綠與花紅トイハソガコトシ、法輪ニアマレルコトナキヲイヘリ」佛祖  
 ハ夢中説夢ナリ「佛祖モ夢中説夢ニ奉觀シテ頭目身肉ノコルコトナシ、  
 ユエニ愛惜スルコトアタハズトイヘリ」賣金須是買金人トハ、賣買ノ當  
 人ヲイフ「玄妙證頭ハ、タダソレバカリニシテ、餘物ナキヲイヘリ」純一清  
 白ナルハ佛祖ノ行履ナリ「人頂毘盧頂オナシク頭ナリ」タダ頭バカリナ  
 ルガユエニ、頭密トイヘリ」

ムカシヨリ頭上安頭ノ一句、ツタハレキタレリ、愚人コレナキキテ、  
 剩法ナイマシムル言語トオモフ、アルヘカラストイハントテハ、イ

違、清木  
 作、逢

カテカ頭上安頭スルコトアラントイフナ、ヨノツネノナラヒトセ  
 リ、マコトニソレアヤマラサルカ、説ト現成スル、凡聖トモニモナ井  
 ルニ相違アラス、コノユエニ凡聖トモニ夢中説夢ナル、キノフニテ  
 モ生スヘシ、今日ニテモ長スヘシ、シルヘシキノフノ夢中説夢ハ、夢  
 中説夢ナ、夢中説夢ト認シキタル、如今ノ夢中説夢ハ、夢中説夢ナ、夢  
 中説夢ト參スル、スナハチコレ值佛ノ慶快ナリ、カナシムヘシ佛祖  
 明明百艸ノ夢アキラカナルコト、百千ノ日月ヨリモアキラカナリ  
 トイヘトモ、生盲ノミサルコトアハレムヘシ、イハユル頭上安頭ト  
 イフ、ソノ頭ハスナハチ百艸頭ナリ、千種頭ナリ、万般頭ナリ、通身頭  
 ナリ、全界不曾藏頭ナリ、盡十方界頭ナリ、一句合頭ナリ、百尺竿頭ナ  
 リ、安モ上モ頭頭ナルト參スヘシ、究スヘシ、シカアレハスナハチ一  
 切諸佛及諸佛阿耨多羅三藐三菩提、皆從此經出モ、頭上安頭シキタ  
 レル夢中説夢ナリ、此經スナハチ夢中説夢スルニ、阿耨菩提ノ諸佛  
 ナ出興セシム、菩提ノ諸佛、サラニ此經ナトク、サタマレル夢中説夢

ナリ、夢因クラカラサレハ、夢果不味ナリ、タタマサニ一椎千當万當  
 ナリ、千椎万椎ハ、一當半當ナリ、カクノコトクナルニヨリテ恁麼事  
 ナル夢中說夢アリ、恁麼人ナル夢中說夢アリ、不恁麼事ナル夢中說  
 夢アリ、不恁麼人ナル夢中說夢アリトシルヘシ、シラレキタル道理  
 顯赫ナリ、イハユルヒメモスノ夢中說夢、スナハチ夢中說夢ナリ、

トハ、アヤマラザルカハ、アヤマラサランヤノコトシ、アヤマリナルヲ  
 イフ「說ト現成スルトハ、夢中說夢ノ言說ト現成スルナリ」凡聖ノ日用ト  
 モニ夢中說夢ナルカユニ、モチイルニ相違アラストイヘリ「夢中說夢  
 ノキノフト生シ、ケフト長スルナリ」夢中說夢ヲ夢中說夢ト認シキタル  
 トハ、海ナルヲ海ト認スルト、語意異ナラサルナリ、喫茶喫飯モ夢中說夢  
 ニアラサルコトナキヲイフナリ、カクノゴトク參究スル、アニ值佛ノ慶  
 快ニアラザランヤ「諸佛モ菩提モ此經モ、頭上安頭ナル夢中說夢ナリ」因  
 果明明ノ夢中說夢ナリ、ユニニ不味等トイフ「コノ因果ノ明明ヲキコヘ  
 テ、一椎半椎、千當萬當トイヘリ、諺ニイヘル出ル釘ノアタマハ金鐵ナリ、

千萬ノ諸法ハ、一半ノ髓ナリ、一椎痛下萬事了畢ナルカ「ユニニ恁麼事、恁  
 麼人、不恁麼事、不恁麼人ナル、夢中說夢アリトシルヘシトイヘリ」シラレ  
 キタル道理顯赫トハ、恁麼不恁麼ノ夢中說夢ナル道理、分明ニシラレキ  
 タルナリ」ソノ顯赫ナル道理ハ、終日ノ作業ハ、非有似有ナル夢中說夢ナ  
 リ、コノ夢中說夢スナハチ眞實ノ夢中說夢ナリ」

コノユエニ古佛イハク、我今爲汝夢中說夢、三世諸佛也夢中說夢、六  
 代祖師也夢中說夢、ユノ道アキラメ學スヘシ、イハユル拈華瞬目、ス  
 ナハチ夢中說夢ナリ、禮拜得髓、スナハチ夢中說夢ナリ、オホヨソ道  
 得一句、不會不識、夢中說夢ナリ、千手千眼用許多作麼ナルカユエニ、  
 見色見聲、聞色聞聲ノ功德具足セリ、現身ナル夢中說夢アリ、說夢說  
 法蘊ナル夢中說夢アリ、把定放行ナル夢中說夢ナリ、直指ハ說夢ナ  
 リ、的當ハ說夢ナリ、把定シテモ放行シテモ、平常ノ秤子ヲ學スヘシ、  
 學得スルニカナラス目銖機鏽アラハレテ夢中說夢シイヅルナリ、  
 銖鏽ヲ論セス平ニイタラサレハ、平ノ見成ナシ、平ナウルニ平ナミ

ルナリ、ステニ平ナウルトコロ、物ニヨラス、秤ニヨラス、機ニヨラス、空ニカカレリトイヘトモ、平ナエサレハ、平ナミ、スト參究スヘシ、ミツカラ空ニカカレルカコトク、物ヲ接取シテ空ニ遊化セシムル夢中説夢ナリ、空裏ニ平ナ現身ス、平ハ秤子ノ大道ナリ、空ヲカケ物ヲカク、タトヒ空ナリトモ、タトヒ色ナリトモ、平ニアフ夢中説夢ナリ、解脱ノ夢中説夢ニアラストイフコトナシ、夢ユレ盡大地ナリ、盡大地ハ平ナリ、ユノユエニ回頭轉腦ノ無窮盡スナハチ夢裏證夢スル信受奉行ナリ」

トハ 參本イハク、古佛道ハ、瀑泉集、ト「千手千眼用許多作麼モ、見聞聲色モ、具足セサルコトナシ、現身說法、把定放行、直指の當、夢中説夢ナリ」説夢説法蘊トハ、タダ説法ヲツツケタルホドノコトナリ、異義アルコトナシ」平常ノ秤子ハ、夢中説夢ヲ異稱スルナリ「目機録兩ニアラザレハ、夢中説夢ノアラハレイツルコトナシ、ユエニ録兩ヲ論セストイヘリ」平ハ、平常ナリ、平ニアラザレバ、平ノ現成ナシ、日月星辰コレ平ナリ、喫茶人事コレ

平ナリ、ユノユエニ、平ヲウルニ平ヲミルトイヘリ、鉢子ヲミルハ先師ヲミルナリ「平ヲウルトコロハ、タトヒ撲落ナリトモ、佗物ニハアラス、コレ平ナルカユエニ、物ニヨラス、秤ニヨラス、機ニヨラストイヘリ、平ノ獨立セルヘシ」空ニカカレルハ平ナルガユエニ、平ナエサレハ平ヲミストイヘリ、平ヲウルニ平ヲミルト、睡勢ノ反スルノミ、義ハコトナラザルナリ、色空モ、有無モ、ミナ平ナラサルコトナシ「自佗トモニ空ナリ、空ハ平常ヲ秤子ナリ、秤子ハ夢中説夢ナリ、タダイロイロニ睡ヲ轉テ波瀾ヲオコスノミ、ユエニミツカラ空ニカカレルガゴトク、物ヲ接取シテ空ニ遊化セシムル夢中説夢アリトイフ」ミツカラ空ニカカレルハ自利ナリ、物ヲ接取シテ空ニ遊化セシムルハ利佗ナリ、ユノ自利利佗アル、コレ夢中説夢ナリ「平均ナラシムルハ、秤子ノ能ナルカユエニ、平ハ秤子ノ大道ナリトイヘリ」色空等ノ二邊ニカタムカサル、コレ平ニアフトイフ、シカアレハ夢中説夢ノ大解脱ニアラストイフコトナシ「回頭轉腦オヨビ屙屎ヲ送尿スル無窮盡、コレスナハチ夢中説夢ナリ、信受奉行ハ承當スルナ



釋迦牟尼佛言。諸佛身金色。百福相莊嚴。聞法爲人說。常有是好夢。又夢作國王。捨宮殿眷屬。及上妙五欲。行詣於道場。在菩提樹下。而處師子座。求道過七日。得諸佛之智。成無上道。已起而轉法輪。爲四衆說法。逕千萬億劫。說無漏妙法。度無量衆生。後當入涅槃。如煙盡燈滅。若後惡世中。說第一法。是人得大利。如上諸功德。而今佛說。參學シテ。諸佛ノ佛會ヲ究盡スヘシ。コレ譬諭ニアラス。諸佛ノ妙法ハ。タタ唯佛與佛ナルユエニ。夢覺ノ諸法トモニ實相ナリ。覺中ノ發心修行菩提涅槃アリ。夢裏ノ發心修行菩提涅槃アリ。夢覺オノオノ實相ナリ。大小セス。勝劣セス。シカアルナ。又夢作國王等ノ前後ノ道著ヲ見聞スル古今オモハクハ。說是第一法ノチカラニヨリテ。夜夢ノカクノコトクナルト錯會セリ。カクノコトク會取スルハ。イマタ佛說ヲ曉了セサルナリ。夢覺モトヨリ如一ナリ。實相ナリ。佛法ハタトヒ譬諭ナリトモ實相ナルヘシ。ステニ譬諭ニアラス。夢作コレ佛法ノ眞實ナリ。釋

巢清本  
作窠  
前聞聲  
之聲清  
本作處

迦牟尼佛。オヨヒ一切ノ諸佛諸祖。ミナ夢中ニ發心修行シ。成等正覺スルナリ。シカアルユエニ。而今ノ娑婆世界ノ。一化ノ佛道。スナハチ夢作ナリ。七日トイフハ。得佛智ノ量ナリ。轉法輪。度衆生。ステニ逕千萬億劫トイフ。夢中ノ消息タトルヘカラス。諸佛身金色。百福相莊嚴。聞法爲人說。常有是好夢トイフ。アキラカニシリヌ好夢ハ。諸佛ナリト證明セラルルナリ。常有ノ如來道アリ。百年ノ夢ノミニアラス。爲人說ハ。現身ナリ。聞法ハ。眼處聞聲ナリ。心處聞聲ナリ。舊巢處聞聲ナリ。空劫已前聞聲ナリ。諸佛身金色。百福相莊嚴トイフ。好夢ハ。諸佛身ナリトイフ。ユト。直至如今更不疑ナリ。覺中ニ佛化ヤマサル道理アリトイヘトモ。佛祖現成ノ道理。カナラス。夢作夢中ナリ。莫謗佛法ノ參學スヘシ。莫謗法ノ參學スルトキ。而今ノ如來道タチマチニ現成スルナリ。

トバ 諸佛ノ佛會ハ。究盡ノ夢中說夢ナリ。唯佛與佛ハ。統一タイン。七日トイヒ。逕千萬億劫トイフ。コレ得佛智ノ量。夢中ノ消息ノミ。時劫ノ長短

ニタドムカラス「爲人説ハ、夢中説夢ノ現身セルナリ」聞法ハ、夢中説夢ノ音響ナリ、コノ音響ヲキカザルモノアルコトナシ、眼處心處、奮巢處、空劫以前聞聲ナリ「佛祖ノ現成ハ、夢作ナリ、夢中ナリ」莫勝佛法ハ、無雜亂ナリ「而今ノ如來道ハ、夢作夢中ノ金言ナリ」

聞法モ、爲人説モ、夢中説夢ノ圓歩スル姿ナリ、爲人説トイフヨリ現身、聞法トイフヨリ聞聲ト縁ヲトリツクタルノミ「奮巢處ノ巢、應永本ニ窠ニ作ル、是ナリ、コソ發端ノ奮窠ノ所論ニアラス、朕兆已前ノ規矩ナリトイフニ應シテ結スルナリ」餘ハシルヘシ、

正法眼藏夢中説夢

爾時仁治三年壬寅秋九月二十一日在雍州宇治郡觀音導利興聖寶林寺示衆

正法眼藏道得

諸佛諸祖ハ道得ナリ、ユノユエニ佛祖ノ佛祖ヲ選スルニハ、カナラス道得也未ト問取スルナリ、ユノ問取、ユコロニテモ問取ス、身ニテモ問取ス、拄杖拂子ニテモ問取ス、露柱燈籠ニテモ問取スルナリ、佛祖ニアラサレハ問取ナシ、道得ナシソトコロナキユエニ、ソノ道得ハ、佗人ニシタカヒテウルニアラス、ワガチカラノ能ニアラス、タタマサニ佛祖ノ究辨アレハ、佛祖ノ道得アルナリ、

トハ、心身、拄杖、拂子、露柱、燈籠、ミナ道得ナリ「ソノトコロナキカ故ニトハ、道得ノトコロナリ、佛祖ニアラサレハ道得ノトコロナキナリ」ソノ道得ハ我佗彼此ヲ超越スルナリ「究辨ハ、參究辨冑ナリ、ノコリナクアキラムルナリ、究辨アレハ道得アルナリ」

カノ道得ノナカニ、ムカシモ修行シ證究ス、イマモ功夫シ辨道ス、佛祖ノ佛祖ヲ功夫シテ、佛祖ノ道得ヲ辨冑スルトキ、ユノ道得オノツカラ三年八年三十年四十年ノ功夫トナリテ、盡力道得スルナリ、書

云三十年二十年ハ道得ノナレ年月ナリコノトキハソノナン  
ノ年月チカラヲアハセテ道得ヒシムルナリ  
十年ノアヒタモ道得ノ間隙ナカリケルナリ、

トハ 佛祖ト功夫ト、別異ニアラス、佛祖ノ佛祖ヲ功夫スルハ、代、佗、東西  
スルナリ、ナスコトノ餘事ニアラサルナリ「佛祖ノ功夫シ辨道スル、スナ  
ハチ道得ナルヲモテ、佛祖ノ佛祖ヲ功夫シテ、佛祖ノ道得ヲ辨宥スルト  
イヘリ」裏書云、三十年二十年ハ道得ノナレ年月ナリ、コノ年月チカラ  
ヲアハセテ道得セシムルナリ、本文ニアラス、裏書ノ混入セルナリ、夾注  
スベシ「餘ハシルベシ」

シカアレハスナハチ證究ノトキノ見得、ソレマコトナルヘシ、カノ  
トキノ見得ヲマコトトスルカユエニ、イマノ道得ナルコトハ、不疑  
ナリ、ユエニイマノ道得カノトキノ見得ヲソナヘタルナリ、カノト  
キノ見得イマノ道得ヲソナヘタリ、コノユエニイマ道得アリ、イマ  
見得アリ、イマノ道得ト、カノトキノ見得ト一條ナリ、萬里ナリ、イマ  
ノ功夫、スナハチ道得ト見得トニ功夫セラレユクナリ、

トハ 證究見得トモニ道得ナルカユヘニ、マコトナルベシトイヘリ「道  
得ニ見得ヲソナヘ、見得ニ道得ヲソナユルハ、一體ナルガタメナリ」一條  
萬里ハ、萬里一條鐵ノ語ヲヒキリケタルノミ同意ナリ「イマノ功夫ハ、道  
得見得ナリ」

コノ功夫ノ把定ノ月フカク年オホクカサナリテ、サラニ從來ノ年  
月ノ功夫ヲ脱落スルナリ、脱落セントスルトキ、皮肉骨髓オナシク  
脱落ヲ辨宥ス、國土山河、トモニ脱落ヲ辨宥スルナリ、ユノトキ脱落  
ヲ究竟ノ寶所トシテ、イタラント擬シユクトコロニ、ユノ擬到ハス  
ナハチ現出ニテアルユエニ、正當脱落ノトキ、マタサルニ現成スル  
道得アリ、

トハ 功夫ノ把定トハ、ユルサズ功夫スルナリ「年月フカクカサナリユ  
ク、ソノ從來ノ年月ノ功夫、コノ道得ナルカユヘニ、年月ノ功夫ヲ脱落ス  
ルトイヘリ」道得ノ本末究竟ナルガユヘニ、皮肉骨髓オナシク道得ヲ成  
辨スルナリ、辨宥ハ、成辨トテナシシ、モノノアキヌルヲイフ「脱落ヲ究竟

ノ實所トスルトハ、脱落ノ無寸土ナリ、盡界脱落ノ實所ノミニシテ佗土  
ナキナリ」ユヘニイタラント撰シユクニ、歩兩歩、スナハチ實所ノ出現ナ  
ルナリ」絶待ノ道得ナルガユヘニ、マタザルニ現成スル道得アルナリ、一  
滴兩滴道得スルコトヒサシシ」

心ノチカラニアラス身ノチカラニアラストイヘトモ、オノツカラ  
道得アリ、ステニ道得セラルルニ、メツラシクアヤシクオホエサル  
ナリ、シカアレトモコノ道得ヲ道得スルトキ、不道得ヲ不道スルナ  
リ、道得ニ道得スルト認得セルモ、イマタ不道得底ヲ不道得底ト證  
究セサルハ、ナホ佛祖ノ面目ニアラス、佛祖ノ骨髓ニアラス、

トハ、道得ノ正面ナルニハ、心身ノチカライタラサルナリ」道得ハ新條  
特地ニアラサルカユヘニ、メヅラシクアヤシクオホヘサルナリ、影室イ  
ハク、此道得、又イマハシメテイデキタルニアラス、無始無終ノ道得ナリ、  
メヅラシカルベキニアラス、又誰人アリテカ、道得ノ外ニメヅラシク思  
フモノアルベキト」道得ノトキ、不道得ヲサヘザルガユヘニ、道得ヲ道得

スルトキ、不道得ヲ不道得スルトイヘリ」餘ハシルベシ、  
シカアレハ三拜依位而立ノ道得底、イカニシテカ皮肉骨髓ノヤカ  
ラノ道得底トヒトシカラシ、皮肉骨髓ノヤカラノ道得底、サラニ三  
拜依位而立ノ道得ニ接スルニアラス、ソナハレルニアラス、イマワ  
レト佗ト異類中行ト相見スルハ、イマカレト佗ト異類中行ト相見  
スルナリ、ワレニ道得底アリ、不道得底アリ、カレニ道得底アリ、不道  
得底アリ、道底ニ自佗アリ、不道底ニ自佗アリ、

トハ、道得ノ大海ニハ、異名ナガクタヘヌルヲモテ、三拜依位ト、皮肉骨  
髓ト、ヒトシカラス、接セザルナリ、タダ三拜依位モ、皮肉骨髓モ、オナシク  
道得ノ一味ヲアラハスノミナリ、參本イハク、奈何齊者、什麼物恁麼來、宗  
旨也、道理是甚麼所在、故、道奈何齊也ト」ワレトカレト異類中行ト、ヒトシ  
ク道得ナリ、ユヘニ相見スルトイヘリ」ワレモカレモ自佗モ、オナシク道  
得ナルカユヘニ、ワレニ道得底アリ、乃至不道得底ニ自佗アリトイヘリ」  
道得ハ、スナハチ不道得底ナルカユヘニ、道得底、不道得底ト、ナラベアク

ルノミ、語脉ノ波瀾ニタドルコトナカレ

趙州眞際大師示衆云。爾若一生不離叢林。兀坐不道十年五載。無人喚作。啞漢。已後諸佛。也不及爾。哉。シカアレハ十年五載ノ在叢林。シハシバ霜華ヲ經歷スルニ、一生不離叢林ノ功夫辨道ヲオモフニ、坐斷セシ兀坐ハ、イクハクノ道得ナリ、不離叢林ノ經行坐臥、ソコハクノ無人喚作。爾啞漢ナルヘシ、一生ハ所從來チシラストイヘトモ、不離叢林ナラシムレハ、不離叢林ナリ、一生ト叢林ノ、イカナル通霄路カアル、タタ兀坐ヲ辨旨スヘシ、不道ナイトフコトナカレ、不道ハ道得ノ頭正尾正ナリ、兀坐ハ一生二生ナリ、一時二時ニアラス、兀坐シテ不道ナル十年五載アレハ、諸佛モ爾チナイガシロニセンコトアルヘカラス、マコトニコノ兀坐不道ハ、佛眼也。覩不見ナリ、佛力也。牽不及ナリ、諸佛也不奈爾何ナルカユエニ、

トハ、コレ道得ノ引證ナリ。道得ハ一生不離叢林ナリ、兀坐不道ナリ、十年五載ナリ、ユヘニ無人喚作啞漢ナリ、諸佛コレ道得ナルカユヘニ也

ノ一本  
作ト

不及爾ナリ。一生ハ、前後際斷ナルカユヘニ、不離叢林ナラシムレハ、不離叢林ナリ。一生ト、叢林ト、親密ナルカユヘニ、イカナル通霄路カアルトイヘリ。兀坐不道ノ道得ナルチモテ辨旨スヘシ、イトフコトナカレトイヘリ。一生二生ハ、兀坐ナリ、兀坐ナルカ故ニ、一時二時ニアラス。一生オヨヒ兀坐チモテ道得チアカスナリ、迷惑スルコトナカレ

趙州ノイフトコロハ、兀坐不道ノ道取ハ、諸佛モコレチ啞漢トイフニオヨハス、不啞漢トイフニオヨハス、シカアレハ一生不離叢林ハ、一生不離道得ナリ、兀坐不道十年五載ハ、道得十年五載ナリ、一生不離不道得ナリ、道不得十年五載ナリ、坐斷百千諸佛ナリ、百千諸佛坐斷爾ナリ、シカアレハスナハチ佛祖ノ道得底ハ、一生不離叢林ナリ、タトヒ啞漢ナリトモ道得底アルヘシ、啞漢ハ道得ナカルヘシト學スルコトナカレ、道得アルモノカナラスシモ、啞漢ニアラサルニアラス、啞漢マダ道得アルナリ、啞聲キユヘシ、啞語キクヘシ、啞ニアラスハイカテカ啞ト相見セン、イカテカ啞ト相談セン、ステニコレ

啞漢ナリ、作麼生相見、作麼生相談、カクノコトク參學シテ、啞漢辨究スヘシ、

トハ、趙州ノ兀坐不道ノ道取ハ、兀坐ノ當陽ニハ、啞漢トイヒ、不啞漢トイフ、傍觀ノ諸佛アラストナリ「シカアレハ一生不離叢林ハ、一生不離道得ナルコトアキラケシ」一生不離不道得ナリ、道不道十年五載ナリトハ、不道得ノ獨立ナリ、十年五載ノ獨立ナリ「道得大海ノ不宿死屍ナルハ、坐斷百千諸佛ナリ、百千諸佛坐斷備ナリ、諸佛ト備ト、ヒトシク道得ナルカユヘナリ」道得アルモノカナラスシモ、啞漢ニアラザルニアラストハ、啞漢ノ道得ナリ、ユヘニ啞漢マダ道得アルナリトイフ「シカアレハ一晴一雨モ啞聲啞語ニアラサルコトナシ」啞ノ不曾藏ナルヲ相見相談トイフ、啞ニアラサル松モ柏モナケレバ、松柏ノアルトコロハ、ミナコレ啞漢ナリ「ステニコレ啞漢ナリト、萬象之中獨立スルナリ」コノユヘニ作麼生相見、作麼生相談ナリ、影室イハク、此作麼生ノ詞、例事ナリ、イツレモ相談ノ道理ナルベシ、ユヘニ作麼生トハイハユルナリト「藏海行年五十六歳ハ

シメテ啞漢トナリサレリ

雪峰ノ眞覺大師ノ會ニ、一僧アリテ山ノホトリニユキテ、艸ナムスヒテ菴ヲ卓ストシツモリヌレトモカミナソラサリケリ、菴裏ノ活計タレカシラン、山中ノ消息悄然ナリ、ミツカラ一柄ノ木杓ヲツクリテ、谿ノホトリニユキテ水ヲクミテノム、マユトニコレ飲谿ノタクヒナルヘシ、カクテ日往月來スルホトニ、家風ヒソカニ漏泄セリケルニヨリテ、アルトキ僧キタリテ菴主ニトフ、イカニアランカコレ祖師西來意、菴主、イハク谿澗杓柄長トイフ、僧オクコトアラス、禮拜セス、請益セス、山ニノホリテ雪峰ニ舉似ス、雪峰チナミニ舉チキキテイハク、也甚奇怪、雖然如是、老僧自去、勸過始得「雪峰ノイフユコロハ、ヨサハスナハチアヤシキマテニヨシ、シカアレトモ老僧ミツカラユキテカンカヘミルヘシトナリ、カクテアルニアル日、雪峰チマチニ侍者ニ剃刀ヲモタセテ卒シユク、直ニ菴ニイタリヌ、ワツカニ菴主チミルニスナハチトフ、道得ナラハナンチカ頭ヲソラシ、

福本無  
トハ不  
剃頭五  
字

ユノ問コヨロウヘシ、道得不剃汝頭トハ、不剃頭ハ道得ナリトキコ  
ユ、イカン、ユノ道得モシ道得ナランニハ、畢竟シテ不剃ナラン、ユノ  
道得キクチカラアリテキクヘシ、キクヘキチカラアルモノノタメ  
ニ、開演スヘシトキニ菴主カシラチアラヒテ雪峰ノマヘニキタレ  
リ、コレモ道得ニテキタレルカ、不道得ニテキタレルカ、雪峰スナハ  
チ菴主ノカミチソル、

トハ、コノ道得モシ道得ナランニハトハ、道得ノ不必何必ナリ、ユヘニ  
畢竟シテ不剃ナラントイヘリ、道得ノ絶遮欄ナルニハ、不剃コレ道得ナ  
リ、不剃道得ナルニハカミチソルコレ道得ナリ、

コノ一段ノ因縁マユトニ優曇ノ一現ノユトシ、アヒカタキノミニ  
アラス、キキカタカルヘシ、七聖十聖ノ境界ニアラス、三賢七賢ノ觀  
見ニアラス、經師論師ノヤカラ、神通變化ノヤカラ、イガニモハカル  
ヘカラサルナリ、佛出世ニアフトイフハ、カクノユトクノ因縁チキ  
クチイフナリ、シハラク雪峰ノイフ道得不剃汝頭、イカニアルヘキ

ラレテ  
清本作  
ラレル

ソ、未道得ノ人コレチキキテ、チカラアランハ驚疑スヘシ、チカラア  
ラサランハ茫然ナラン、佛ト問著セス、道トイハス、三昧ト問著セス、  
陀羅尼トイハス、カクノユトク問著スル、問ニ相似ナリトイヘトモ  
道ニ相似ナリ、審細ニ參學スヘキナリ、シカアルニ菴主マユトアル  
ニヨリテ、道得ニ助發セラレテ、茫然ナラサルナリ、家風カクレス洗  
頭シテキタル、コレ佛自智慧、不得其邊ノ法度ナリ、現身ナルヘシ、説  
法ナルヘシ、度生ナルヘシ、洗頭來ナルヘシ、トキニ雪峰モシソノ人  
ニアラスハ、剃刀チ放下シテ呵呵大笑セン、シカアレトモ雪峰ソノ  
チカラアリソノ人ナルニヨリテ、スナハチ菴主ノカミチソル、

トハ、七聖ハ、信行、法行、信解、見得、身證、時解脱、不時解脱ナリ、七賢ハ、五停  
心、別相念、總相念、煖、頂、忍、世第一ナリ、亦云ニ七方便位ナリ、イカニアルベキ  
ソトハ、ナニアモ道得ナルナリ、家風ハ、道得ナリ、法度、現身、說法、度生、洗頭  
來、トモニ家風ノカクレサルナリ、影室イハク、此洗頭ノ姿、法度トモ、現身  
トモ、說法度生トモイハルルナリト餘ハシルヘシ、

マユトニユレ雪峰ト菴主ト唯佛與佛ニアラスヨリハ、カクノユトクナラシ、一佛二佛ニアラスヨリハ、カクノユトクナラシ、龍ト龍トニアラスヨリハ、カクノユトクナラシ、驪珠ハ驪龍ノチシムユコロ懈倦ナシトイヘトモ、オノツカラ解收ノ人ノ手ニイルナリ、シルヘシ雪峰ハ菴主ヲ勘過ス、菴主ハ雪峰ヲミル、道得不道得カミチソラレカミチソル、シカアレハスナハチ道得ノ良友ハ期セサルニトブラフミチアリ、道不得ノトモ、マダサレトモ知己ノトコロアリキ、知己ノ參學アレハ、道得ノ現成アルナリ、

トハ、驪珠ハ驪龍ノオシムトコロナレハ解收ノ人ノ手ニイルトハ、道得スルコトカタシトイヘトモ、二老ヨク手ニイレテ道得スルニタトヘタリ、勘過スルト、ミルト、カミチソラルルト、カミチソルト、道得不道得ナリ、期セザルニトブラフト、マダサレトモ知己ノトコロアルト、トモニコレ良友ナリ、知己ノ參學ハ、親切ノ參學チイフ、親切ノ參學アレハ道得ノ現成アルナリ、

正法眼藏道得

仁治三年壬寅十月五日書于觀音導利興聖寶林寺示衆



正法眼藏書餅

諸佛コレ證ナルユエニ、諸物コレ證ナリ、シカアレトモ一性ニアラス一心ニアラス、一性ニアラス一心ニアラサレトモ、證ノトキ證證サマタケス現成スルナリ、現成ノトキ現現アヒ接スルユトナク現成スヘシ、コレ祖宗ノ端的ナリ、

トハ、證ハ、大解脱ヲイフ「諸物ハ衆生ナリ」生佛一如ノ書餅ナリ「一性ニアラス、一心ニアラストハ、生佛ヒトシク證ナリトイヘドモ、彼彼ヲツカチテ一性トシ、一心トスルニハアラス」一性ニアラス一心ニアラザレトモ、トハ、一性ニアラス一心ニアラサルガユヘニナリ、ツカチザルカユヘニ證ノトキ山ヲナシ河ヲナスナリ、コ、テモテ證ニサマタケス現成スルトイヘリ「現現アヒ接スルユトナシトハ、ココニ現シ、カシコニ現スル柳緑花紅ノシナマナ、連接スルユトナク、各各ノ色香ヲアラハスナリ」コノ現成スルトコロスナハチ祖宗ノ端的ナリ、一段大事コレヲ祖宗トイフ「端的ハ直下スグサマナリ、直下ニアキラカナルヲイフ、一心一性ハ、ス

ナハチ證ナリ

一異ノ測度、ヲ舉シテ參學ノ力量トスルコトナカレ、コノユエニイ  
ハク一法纔通萬法通、イフトコロノ一法通ハ、一法ノ從來セル面目  
ヲ奪却スルニアラス、一法ヲ相對セシムルニアラス、一法ヲ無對ナ  
ラシムルニアラス、無對ナラシムルハコレ相礙ナリ、通チシテ通ノ  
礙ナカラシムルニ、一通コレ万通ナリ、一通ハ一法ナリ、一法通コレ  
萬法通ナリ、

トハ 一法ノ從來セル面目ヲ奪却スルニアラストハ、參本譯文ニイハ  
ク、非奪却一法從來面目ト、非ナリ、マサニイフベシ一法非奪却從來面目  
ト、コノ一法ノカノ萬法ノ從來セル面目ヲ奪却スルニアラストナリ、影  
室イハク、一法ニ通レテ此カニテ餘法ヲモ通スヘシト云ニハアラスナ  
リ、ユエニ一法ノ從來セル面目ヲ奪却スルニ非トハ云也、一法ヲ相對セ  
シムルニアラスト云理也、爭一法ノ相對セルコトアラムト、「一法ヲ無對  
ナラシムルニアラストハ、參本イハク、令無對是相礙者、棄嫌一法、是其相

礙也、ト「一法ヲ無對ナラシムルトハ、一法ヲ邪魔ニシテツナスタイフ、邪  
魔ニシテヲキヘオシノケルハ、聖礙スルナリ」通チシテ通ノ礙ナカラシ  
ムルトハ、參本イハク、令通無通礙者、通自忘通也ト、コレ自他アヒラスル  
ルナリ、彼此ノ永斷スルカユヘニ、一通コレ萬通ナリ、萬法ノ當相チ、一法  
ノ全跡ト脱落スルナリ、コノトキ絶待ノ畫餅ナリ

古佛言。畫餅不充飢。コノ道ヲ參學スル雲衲霞袂、コノ十方ヨリキ  
タレル、菩薩聲聞ノ名位ヲヒトツニセス、カノ十方ヨリキタレル、神  
頭鬼面ノ皮肉アツクウスシ、コレ古佛今佛ノ學道ナリトイヘトモ、  
樹下艸菴ノ活計ナリ、

トハ 參本イハク、此是畫餅、自參學也ト、コレミナ畫餅面ナリ、ヒトツニ  
セズトハ、シナマナアルタイフ、

コノユエニ家業ヲ正傳スルニ、アルヒハイハク、經論ノ學業ハ、眞智  
ヲ熏修セシメサルユエニシカノコトクイフトイヒ、アルヒハ三乘  
一乘ノ教學サラニ三菩提ノミチニアラストイハントシテ、恁麼イ

フナリト見解セリ、オホヨソ假立ナル法ハ、眞ニ用不著ナルチイハ  
ントシテ、恁麼ノ道取アリト見解スル、オホキニアヤマルナリ、祖宗  
ノ功業ヲ正傳セス、佛祖ノ道取ニクラシ、ユノ一言チアキラメサラ  
ン、タレカ餘佛ノ道取ヲ參究セリト聽許セン、

トハ、文ノゴトシ

畫餅不能充飢ト道取スルハ、タトヘハ諸惡莫作、衆善奉行ト道取ス  
ルカコトシ、是什麼物恁麼來ト道取スルカコトシ、吾常於是切トイ  
フカコトシ、シハラクカクノコトク參學スヘシ、畫餅トイフ道取、カ  
ツテ見來セルトモカラスクナシ、知及セルモノマタクアラス、ナニ  
トシテカ恁麼シル、從來ノ一枚二枚ノ臭皮袋ヲ勘過スルニ、疑著ニ  
オヨハス、親觀ニオヨハス、タタ鄰談ニ側耳セスシテ、不管ナルカコ  
トシ、

トハ、參本イハク、而今參究、莫作奉行、共是畫餅、謂之諸惡、莫作、圖畫、向、不  
可得、采色、來、奉行、雖、無、定形、凡、因、衆善、其、衆善、者、日理、未尼、於、奉行、處、現成公

案、應、謂、不能充、其恁麼來、是什麼物、此箇、什麼物、無非、畫餅、大海不知、足、同、皮  
肉骨髓、於此切、者、觸處生涯、隨分、足乎、トミルヘシ

畫餅トイフハ、シルヘシ父母所生ノ面目アリ、父母未生ノ面目アリ、  
米麩ヲモチ井テ作法セシムル正當恁麼、カナラスシモ生不生ニア  
ラサレトモ、現成道成ノ時節ナリ、去來ノ見聞ニ拘牽セラルルト參  
學スヘカラス、餅ヲ畫スル丹牒ハ、山水ヲ畫スル丹牒トヒトシカル  
ヘシ、イハユル山水ヲ畫スルニハ青丹ヲモチ井ル、畫餅ヲ畫スルニ  
ハ米麩ヲモチ井ル、恁麼ナルユエニソノ所用オナシク、功夫ヒトシ  
キナリ、シカアレハスナハチイマ道著スル畫餅トイフハ、一切ノ糊  
餅菜餅乳餅燒餅糍餅等、ミナコレ畫圖ヨリ現成スルナリ、シルヘシ  
畫等餅等法等ナリ、ユノユエニイマ現成スルトコロノ諸餅、トモニ  
畫餅ナリ、ユノホカニ畫餅ヲモトムルニハ、ツヒニイマ相逢セス  
未拈出ナリ、一時現ナリトイヘトモ、一時不現ナリ、シカアレトモ老  
少ノ相ニアラス、去來ノ跡ニアラサルナリ、シカアル這頭ニ畫餅國

清本シ  
下無ク

土アラハレ成立スルナリ

トハ カナラスシモ生不生ニアラザレドモ、現成道成ノ時節ナリトハ、  
外ニ畫餅ノ形段アリテアラハルルニアラサレトモ、作法ノトキ現成ス  
ルナリ「ユヘニ去來ノ見聞ニ拘率セラルルト參學スベカラストイフ、形  
段アリテ去來ヲ見聞スベシトオモハザレトナリ」道成ハ畫餅ノ道業ノ  
成立スルヲイフ「參本イハク、畫等餅等法、者、畫等、不旨藏、遍界、一併、是、入  
畫看、究盡三昧、也」法、等、畫也餅也、法、全現成、一切諸法、必竟空故、其、法、究盡脫  
落、也餅等、本末究竟、無一事一物、不餅底、舉一不得舉二放過一著落在第二、  
無罣礙、也ト、一時ノ現不現コレ畫餅ナリ、イマノ現成ハ、トモニ畫餅ナル  
カユヘニ不現ナリ「イマノ畫餅ハ、老少ノ相ニアラス去來ノアトナキナ  
リ」スナハチ畫餅國土ノ成立ナリ、

不充飢トイフハ、飢ハ十二時使ニアラサレトモ、畫餅ニ相見スル便  
宜アララス、畫餅ヲ喫著スルニツヒニ飢ヲヤムル功ナシ、飢ニ相待セ  
ラルル餅ナシ、餅ニ相待セラルル餅アラサルカユエニ、活計ツタハ

福本ニ  
上有カ

究福本  
作學

レス、家風ツタハレス、飢モ一條柱杖ナリ、横擔豎擔千變萬化ナリ、餅  
モ一身心現ナリ、青黃赤白長短方圓ナリ、イマ山水ヲ畫スルニハ青  
綠丹雘ヲモチ井、奇巖怪石ヲモチ井、七寶四寶ヲモチ井、餅ヲ畫ス  
ル經營モマタカクノコトシ、人ヲ畫スルニハ四大五蘊ヲモチ井、  
佛ヲ畫スルニハ泥龕土塊ヲモチ井、ノミニアラス、三十二相ヲモ  
チ井ル、一莖艸ヲモチ井ル、三祇百劫ノ熏修ヲモチ井ル、カクノコ  
トクシテ一軸ノ畫佛ヲ圖シキタレルユエニ、一切諸佛ハ、ミナ畫佛  
ナリ、一切畫佛ハ、ミナ諸佛ナリ、畫佛ト畫餅ト檢點スヘシ、イツレカ  
石鳥竈、イツレカ鐵拄杖ナル、イツレカ色法、イツレカ心法ナルト、審  
細ニ功夫參究スヘキナリ、恁麼功夫スルトキ、生死去來ハ、コトコト  
ク畫圖ナリ、無上菩提、スナハチ畫圖ナリ、オホヨソ法界虚空、イツレ  
モ畫圖ニアラサルナシ、

トハ、十二時使ニアラズトハ、飢ノ獨立ナリ「餅ニ相待セラルル餅ナシ  
トハ、餅等ナルガニヘナリ、相待セラルルナキカニヘニ活計家風ツタハ

レス、タダ餅ノ活計ノミ現成スルナリ「畫佛ト、畫餅ト、檢點スベシ等トハ、佛モ餅モ、石鳥龜、鐵拄杖、色法心法、トモニ畫ナリ、ユヘニイツレモ畫圖ニアラザルナシトイヘリ」餘文シルベシ、

古佛言道成、白雪千扁去、畫得青山數軸來。コレ大悟話ナリ、辨道功夫ノ現成セシ道底ナリ、シカアレハ得道ノ正當恁麼時ハ、青山白雪ヲ數軸トナツク、畫圖シキタレルナリ、一動一靜、シカシナカラ畫圖ニアラサルナシ、ワレラカイマノ功夫タタ畫ヨリエタルナリ、十號三明、コレ一軸ノ畫ナリ、根力覺道、コレ一軸ノ畫ナリ、モシ畫ハ實ニアラストイハハ、萬法ミナ實ニアラス、萬法ミナ實ニアラスハ、佛法モ實ニアラス、佛法モシ實ナルニハ、畫餅スナハチ實ナルヘシ、トハ、影室イハク、コレハフルキ祖師ノ悟道ノコトベナリト、三明ハ、天眼宿命漏盡ナリ、餘ハ文ノゴトシ、

雲門匡真大師、チナミニ僧トフイカニアランカコレ超越祖之談、師イハク、糊餅、コレノ道取、シツカニ功夫スヘシ、糊餅ステニ現成ス

ルニハ、超越祖ノ談ヲ説著スル祖師アリ、聞著セサル鐵漢アリ、聽得スル學人アルヘシ、現成スル道著アリ、イマ糊餅ノ展事投機、カナラスコレ畫餅ノ二枚三枚ナリ、超越祖ノ談アリ、入佛入冤ノ分アリ、トハ、説著スル祖師、聞著セザル鐵漢、聽得スル學人、現成スル道著、コレミナ糊餅ノ轉回翻身ナリ、展事投機トハ、功業ノコトニミルベシ、ハタラキナリ、ソノ糊餅ノハタラキ、スナハチコレノ畫餅ノ現成ナルガユヘニニ枚三枚トイヘリ、超越入レコレ畫餅ナリ」

先師道脩竹芭蕉入畫圖。コレノ道取ハ、長短ヲ超越セルモノノ、トモニ畫圖ノ參學アル道取ナリ、脩竹ハ長竹ナリ、陰陽ノ運ナリトイヘドモ、陰陽ヲシテ運ナラシムルニ、脩竹ノ年月アリ、ソノ年月陰陽、ハカルコトウベカラサルナリ、大聖ハ陰陽ヲ覩見ストイヘトモ、大聖陰陽ヲ測度、スルコトアタハス、陰陽トモニ法等ナリ、測度、等ナリ、道等ナルカユエニ、イマ外道ニ乘等ノ心目ニカカハル陰陽ニハアラス、コレハ脩竹ノ陰陽ナリ、脩竹ノ步曆ナリ、脩竹ノ世界ナリ、脩竹ノ

眷屬トシテ、十方諸佛アリ、シルヘシ天地乾坤ハ、脩竹ノ根莖枝葉ナ  
リ、コノユエニ天地乾坤ヲシテ長久ナラシム、大海須彌盡十方界ヲ  
シテ堅牢ナラシム、拄杖竹篋ヲシテ一老一不老ナラシム、

トハ、影室イハク、今ノ脩竹芭蕉ノ詞ヲホムルナリト、參本イハク、初、至、  
道取也、則全句、試道得也、修竹已下、只是脩竹、轉大法輪也ト、脩竹ノ年月陰  
陽ナルヲモハカルコトウベカラザルナリ、影室イハク、大器陰陽不可各  
別、此大器ノ姿ヲ以テ陰陽トスベシ、ユヘニ觀見ストイヘドモ大器陰陽  
ヲ測度スルコトアタハズト云ナリト、道等ノ道ハ、言ナリ、道等ナルカニ  
ヘニトハ、上ノ三等ヲウケテオコスナリ、拄杖竹篋モ一老不老モ、トモニ  
脩竹ノ現成ナルカニユニ、拄杖竹篋ヲシテ一老一不老ナラシムトイフ  
餘文シルベシ、

芭蕉ハ、地水火風空意識智慧ナ、根莖枝葉華果光色トセルユエニ、  
秋風ヲ帶シテ秋風ニヤフル、ノユル一塵ナシ、淨潔トイヒヌベシ、眼  
裏ニ筋骨ナシ、色裏ニ膠臍アラズ、當處ノ解脫アリ、ナホ速疾ニ拘牽

福本  
下無カ

セラレサレハ、須臾刹那等ノ論ニオヨハス、コノ力量ヲ舉シテ、地水  
火風ヲ活計ナラシメ、心意識智ヲ大死ナラシム、カニユエニコノ  
家業ニ春夏秋冬夏ヲ調度トシテ受業シキタル、イマ脩竹芭蕉ノ全消  
息、コノ畫圖ナリ、コレニヨリテ竹聲ヲ聞著シテ大悟センモノハ、龍  
蛇トモニ畫圖ナルヘシ、凡聖ノ情量ト疑著スヘカラス、那竿得恁麼  
長ナリ、這竿得恁麼短ナリ、這竿得恁麼長ナリ、那竿得恁麼短ナリ、コ  
レミナ畫圖ナルカニユエニ、長短ノ圖カナラズ相符スルナリ、長畫ア  
レハ短畫ナキニアラス、ユノ道理アキラカニ參究スヘシ、タタマサ  
ニ盡界盡法ハ畫圖ナルカニユエニ、人法ハ畫ヨリ現シ、佛祖ハ畫ヨリ  
成スルナリ、シカアレハスナハチ畫餅ニアラサレハ充飢ノ藥ナシ、  
畫飢ニアラサレハ人ニ相逢セス、畫充ニアラサレハ力量アラサル  
ナリ、オホヨソ飢ニ充シ不飢ニ充シ、飢ヲ充セス不飢ヲ充セザルコ  
ト、畫飢ニアラサレハ不得ナリ、不道ナルナリ、シハラク這箇ハ畫餅  
ナルコトヲ參學スヘシ、ユノ宗旨ヲ參學スルトキ、イササカ轉物物

轉ノ功德ヲ身心ニ究盡スルナリ、コノ功德イマタ現前セサルカコ  
トキハ、學道ノ力量イマタ現成セサルナリ、コノ功德現成セシムル、  
證畫現成ナリ、

トハ、眼裏色裡淨潔ナリ「天死ハ、活計ニ對シテイフ、死活墨礙ナキタイ  
フ、ソノヲサニツカヘナキタイフ」番飢ニアラサレハ人ニ相逢セズトハ、  
飢人スナハチ番、圖ナルナリ、影室イハク、所詮番圖ノ道理ガ、餅トモ飢ト  
モ無盡ニ談スルニ、タガヒニ障墨ナキナリ」ト、轉物物轉トハ轉物ハ、差別  
ニワタルタイヒ、物轉トハ、ソノ差別ヲ翻轉シテ無差別ナルヲイフ、一切  
法ノ番餅ナル、コレ轉物物轉ナリ」餘文シルベシ、

正法眼藏畫餅

爾時仁治三年壬寅十一月初五日在于觀音導利興聖寶林寺示衆

正法眼藏全機

諸佛ノ大道、ソノ究盡スルトコロ、透脫ナリ、現成ナリ、ソノ透脫トイ  
フハ、アルヒハ生モ生ヲ透脫シ、死モ死ヲ透脫スルナリ、コノユエニ、  
出生死アリ、入生死アリ、トモニ究盡ノ大道ナリ、捨生死アリ、度生死  
アリ、トモニ究盡ノ大道ナリ、

トハ、一味ノ法界、コレヲ大道ノ究盡トイフ「初中後善ナルカユヘニ透  
脫ナリ」モノミナ獨露スルカユヘニ現成ナリ」ココヲモテ生死モ出入モ  
捨度モ、トモニ究盡ノ大道ナリ、

現成コレ生ナリ、生コレ現成ナリ、ソノ現成ノトキ、生ノ全現成ニア  
ラストイフコトナシ、死ノ全現成ニアラストイフコトナシ、コノ機  
關ヨク生ナラシメヨク死ナラシム、コノ機關ノ現成スル、正當恁麼  
時、カナラスシモ大ニアラス、カナラスシモ小ニアラス、遍界ニアラ  
ス、局量ニアラス、長遠ニアラス、短促ニアラス、イマノ生ハコノ機關  
ニアリ、コノ機關ハイマノ生ニアリ、生ハ來ニアラス、生ハ去ニアラ

福本無  
下カナ  
ラスレ  
モ、  
上、コノ  
福本作  
コレ

ス、生ハ現ニアラス、生ハ成ニアラサルナリ、シカアレトモ生ハ全機現ナリ死ハ全機現ナリ、シルヘシ自己ニ無量ノ法アルナカニ、生アリ死アルナリ、シツカニ思量スヘシ、イマコノ生、チヨヒ生ト同生セルトコロノ衆法ハ、生ニトモナリトヤセン、生ニトモナラストヤセン、一時一法トシテモ、生ニトモナラサルコトナシ、一事一心トシテモ、生ニトモナラサルナシ、

トハ、生佛迷悟生死涅槃等ノ不必何必コレヲ機關トイフ、機關ハ、カラクワトイフナリ、諸法ノトドコフリナキナリ「諸法ノ現成ハ、生ノ全現ナリ、死ノ全現ナリ現成ト生ト、同身共命ナリ」コレヲモテヨク生死ナラシムルハ機關ナリ「ニヘニ機關ノ現成スル恁麼時ハ、大小遍局長短ニアラズ」機關ノ生ナルカユヘニ、去來現成ニアラザルナリ「シカアレバ生死ハコトナル出沒ニハアラス全機現ナリ」自己ハ、全自己ナリ、慮知念覺ニハアラス「影室イハク、コノ衆法皆生ナルベシ、生ノ現前ノ時、生ナラヌ衆法アルベカラス、サレバコソ生也全機現トハ云ハルレ、ニヘニ一時一法ト

シテモ生ニトモナラザルコトナシ、一事一心トシテモ生ニトモナラザルナシトハ被決也、ト」

生トイフハ、タトヘハ人ノフチニノレルトキノコトシ、コノフチハ、ワレ帆チツカヒ、ワレカヂナトレリ、ワレサホチサストイヘトモ、フチワレチノセテ、フチノホカニワレナシ、ワレフチニノリテコノフチチモ、フチナラシム、コノ正當恁麼時チ功夫參學スヘシ、コノ正當恁麼時ハ、舟ノ世界ニアラサルコトナシ、天モ水モ岸モ、ミナ舟ノ時節トナレリ、サラニ舟ニアラサル時節トオナシカラス、コノユエニ、生ハワカ生セシムルナリ、ワレチハ生ノワレチナラシムルナリ、舟ニノレルニハ、身心依正トモニ舟ノ機關ナリ、盡大地、盡虚空トモニ舟ノ機關ナリ、生ナルワレ、ワレナル生、ソレカクノコトシ、

トハ、人ト舟ト同身共命ナリ、生トワレト于此切ナリ、法譬シルベシ、參本譯文ニイハク、生、令我生也、我、令生我、也、ト「ミルヘシ、

圓悟禪師克勤和尚云。生也全機現。死也全機現。コノ道取アキラメ參



究スヘシ、參究ストイフハ、生也全機現ノ道理、ハシメテナハリニカカ  
 ハレヌ、盡大地盡虚空ナリトイヘトモ、生也全機現ヲアヒ罣礙セサ  
 ルノミニアラス、死也全機現ヲモ罣礙セサルナリ、死也全機現ノト  
 キ、盡大地盡虚空ナリトイヘトモ、死也全機現ヲアヒ罣礙セサルノ  
 ミニアラス、生也全機現ヲモ罣礙セサルナリ、コノユエニ生ハ死ヲ  
 罣礙セス死ハ生ヲ罣礙セサルナリ、盡大地盡虚空、トモニ生ニモア  
 リ、死ニモアリ、シカアレトモ一枚ノ盡大地、一枚ノ盡虚空ヲ、生ニモ  
 全機シ、死ニモ全機スルニハアラサルナリ、一ニアラサレトモ異ニ  
 アラス、異ニアラサレトモ即ニアラス、即ニアラサレトモ多ニアラ  
 ス、コノユエニ、生ニモ全機現ノ衆法アリ、死ニモ全機現ノ衆法アリ、  
 生ニアラス死ニアラサルニモ全機現アリ、全機現ニ生アリ、死アリ、  
 コノユエニ、生死ノ全機ハ、壯士ノ臂ヲ屈伸スルカコトクニモアル  
 ヘシ、如人夜間背手摸枕子ニテモアルヘシ、コレニ許多ノ神通光明  
 アリテ現成スルナリ、正當現成ノトキハ、現成ニ全機セラルルニヨ

リテ、現成ヨリサキニ現成アラサリツルト見解スルナリ、シカアレ  
 トモコノ現成ヨリサキハ、サキノ全機現ナリ、サキノ全機現アリト  
 イヘトモ、イマノ全機現ヲ罣礙セサルナリ、コノユエニ、シカノコト  
 クノ見解、キホヒ現成スルナリ、

トハ、生死ノ親切ナルカニヘニ罣礙セザルナリ、大地虚空ノ全機現ナ  
 ルカニヘニ罣礙セサルナリ、大地虚空ノ生死ナルカニヘニ生ニモアリ  
 死ニモアリ、影室イハク、今云盡大地盡虚空、皆生也死也、然而一枚ノ盡大  
 地、一枚ノ盡虚空ヲ生ニモ死ニモ打キヒタルヤウニハ不可心得、ユヘニ  
 生ニモ全機シ、死ニモ全機スルニハアラザルナリト被嫌ナリ、此道理ハ、  
 大地ガヤガテ生ニテアリ、盡虚空カヤガテ生ナルベキナリ、ト「生死ト大  
 地虚空ト、一多ノ論ニアラザルカニヘニ、一異即多ニアラストイフ」コノ  
 ユヘニ生死モ衆法モ、生死ニアラザルモ、全機現ノ玲瓏通暢ナルナリ、什  
 麼物恁麼來ナリ「生死ノ全機ニアマルカニヘニ、全機現ニ生アリ死アリ  
 トイヘリ」屈伸摸枕子ノ無造作ナル、全機ノ許多神通ナリ「正當現成ノト

キハ、全機ノ現成ナルカニヘニ、全機ニ現成セラレ、ルトイヘリ「サキニ現成アラザリツルト見解スルコソ全機現ナリ、ココヲモテコノ現成ヨリサキハサキノ全機現ナリトイフ」サキモイマモ全機現ナルカニヘニ聖礙セストイフ」

正法眼藏全機

爾時仁治三年壬寅十二月十七日在雍州六波羅密寺側雲州刺史幕下示衆

同四年癸卯正月十九日書寫之

懷 奘

正法眼藏都機

諸月ノ圓成スルコト前三三ノミニアラス、後三三ノミニアラス、圓成ノ諸月ナル、前三三ノミニアラス、後三三ノミニアラス、

トハ、影室イハク、諸月ノ圓成スルト云ハ、盡十方界諸月ナル道理ヲ云ナリ、ト「柳緑花紅ハ月ノ光彩ナルガニヘニ、諸月ノ圓成トイヘリ」コノ圓成ニ數量ナキカニヘニ三三ノミニアラス「圓成ノ諸月トハ、暗ヲ打カヘシタルノミ、彼此ナキ道理ヲモ具スルカ、

コノユエニ釋迦牟尼佛言佛眞法身猶若虛空應物現形如水○中○月○イハユル如水○中○月ノ如○如○ハ水月ナルヘシ、水如月如如中中如ナルヘシ、相似ナ如ト道取スルニアラス、如ハ是ナリ、佛眞法身ハ虛空ノ猶若ナリ、コノ虛空ハ猶若ノ佛眞法身ナリ、佛眞法身ナルカニエニ、盡地盡界盡法盡現三ツカラ虛空ナリ、現成セル百艸萬像ノ猶若ナル、シカシナカラ佛眞法身ナリ、如水○中○月○ナリ、

トハ、水月如如ナルカニヘニ中如ナリ、コノユエニ是也、兩物相似、曰如、

一物無非、曰是、コレ上宮疏ノ文ナリ「虚空ノ猶若トハ、經文ハ、猶如ナリ、猶若ハ、如ナリ、不必シルベシ、是什麼物恁麼來ナルカユヘニ、猶若ノ佛眞法身ナリ」法身ナルカユヘニ、盡界ニアラユル盡地ハ、ツラナリナカラ、盡法ナカラ盡現ナリ」

月ノトキハカナラス夜ニアラス、夜カナラスシモ暗ニアラス、ヒトヘニ人間ノ小量ニカカハルコトナカレ、日月ナキトコロニモ晝夜アルヘシ、日月ハ晝夜ノタメニアラス、日月トモニ如ナルカユエニ、トハ、夜暗ノ月ヲ罍礙ヒザルカユヘニ、夜ニアラス暗ニアラストイヘリ、如夜如暗キクヘシ「夜ハ暗ナルヘシナドオモヘルハ、ヒトヘニ人間ノ小量ナリ、參本イハク、例、如、切利己上、諸天、以鳥聲及、花開、合等、分、其晝夜、何拘、明暗日月、ト」ココヲモテ日月ナキトコロニモ晝夜アルベシトイヘリ「日月ハ晝夜ノタメニアラストハ、日月晝夜ノ對待ヲ絶スルナリ、コノニヘニ日月トモニ如ナルカユヘニトイヘリ、

一月兩月ニアラス、千月萬月ニアラス、月ノ自己タトヒ一月兩月ノ

清本無  
昨日之  
昨字

見解ヲ保任ストイフトモ、コレハ月ノ見解ナリ、カナラスシモ佛道ノ道取ニアラス、佛道ノ知見ニアラス、シカアレハ昨夜タトヒ月アリトイフトモ、今夜ノ月ハ昨日ニアラス、今夜ノ月ハ初中後トモニ今夜ノ月ナリト參究スルヘシ月ハ月ニ相嗣スルカユエニ、月アリトイヘトモ新舊ニアラス、

トハ、參本イハク、設使一兩千萬、唯是如如、何涉、數量變礙、邪、ト「一兩千萬、ミナ月ナリ」影室イハク、月ノ自己トハ、タトヘル盡十方界ト云ホトノ心地也、此圓成ナル自己ナリ、ト月ニアマレル一法ナキヲ、月ノ自己トイフ、ニヘニ一兩ノ見解アルモ、月ノ見解ニシテ餘法ニハアラサルナリ「餘法ニアラザルヲ佛道ノ道取知見ニアラストイフ」昨今アリトイヘトモ、月ノ運轉ナルカユヘニ今夜ノ月ハ昨日ニアラス、初中後月ナルカユヘニ「昨日今月ナルカユヘニ、月ハ月ニ相嗣ストイフ、コノニヘニ新舊ニアラストイヘリ」影室イハク、月ハ月ニ相嗣ストハ、諸法非月一法ナキ道理ヲ如此云也、月外ニ物ナクレバ、所舉諸法皆月ハ月ニ相嗣シタル道理ナル

亦清本  
作復

盤山寶積禪師云。心月孤圓。光吞萬象。光非照境。境亦非存。光境俱亡。復是何物。イマイフトコロハ佛祖佛子カナラス。心月アリ、月ナ心トセルカユエニ、月ニアラサレハ心ニアラス、心ニアラサル月ナシ、孤圓トイフハ、虧闕セサルナリ、兩三ニアラサルヲ萬象トイフ、萬象コレ月光ニシテ萬象ニアラス、ユノユエニ光吞萬象ナリ、萬象オノツカラ月光ヲ吞盡セルカユエニ、光ノ光ヲ吞却スルヲ光吞萬象トイフナリ、タトヘハ月吞月ナルヘシ、光吞月ナルヘシ、ユコチモテ光非照境亦非存ト道取スルナリ、得恁麼ナルユエニ、應以佛身得度者ノトキ、即現佛身而爲說法ナリ、應以普現色身得度者ノトキ、即現普現色身而爲說法ナリ、コレ月中ノ轉法輪ニアラストイフコトナシ、トハ、參本イハク、孤圓者、月性相也、自初、偃月、至十五夜、不虧闕、的推般輪、廻、黑半、性相亦復爾、ト長短方圓ノ不必何必コレ不虧闕ナリ、能照所照ナキカユヘニ光ノ光ヲ吞却スルトイフシカアレハ即現說法、コトコトク

通月清  
本作編  
月

月中ノ轉法輪ナルコトシラレタリ

タトヒ陰精陽精ノ光象スルトコロ、火珠水珠ノ所成ナリトモ、即現現成ナリ、ユノ心スナハチ月ナリ、ユノ月オノツカラ心ナリ、佛祖佛子ノ心ヲ究理究事スルコトカクノコトシ、古佛イハク、一心一切法、一切法一心、シカアレハ心ハ一切法ナリ、一切法ハ心ナリ、心ハ月ナルカユエニ、徧界ハ徧月ナリ、通身ユトコトク通月ナリ、タトヒ直須萬年ノ前後三三、イツレカ月ニアラサラン、イマノ身心依正ナル、日月佛月面佛オナシク月中ナルヘシ、生死去來トモニ月ニアリ、盡十方界ハ、月中ノ上下左右ナルヘシ、イマノ日用、スナハチ月中ノ明明百艸頭ナリ、月中ノ明明祖師心ナリ、

トハ、ソノ火珠水珠、スナハチ都機ノ現成ナルカユヘニ、即現現成ナリトイフ心月ノ渾淪轉ナルヲモテユノ心スナハチ月ナリ等トイフ心外無法ヲ、心ヲ究理究事スルコトカクノゴトシトイフ影室イハク、法與心

一ナル道理ヲ被述テ心ハ月ナルカユヘニ月ハ月ナルベシトアリ、ト、マ  
タイハク、只月ノ一法ノ究盡スル所、諸法月ニアラサル道理ナキ所ヲ心  
モ月、遍界モ月、通身モ月ト被落居也、ト月ナラザル月ナキヲモテ、月ハ月  
ナルベシトイフ、ユヘニ心ナル一切法コレコトコトク月ナルカユヘニ、  
遍月ナリ、通月ナリトイフ「直須萬年トハ、イツカライツマデモトイフナ  
リ、前後三三トハ、ナニカラナニマテトイフナリ、コレ等ミナ月ナリ」分明  
ナルヲ明明トイフ、百艸頭祖師心ハ、同文故來ナリ、餘文シルベシ、

舒州投子山慈濟大師因僧問月未圓時如何師云吞却三箇四箇僧曰  
圓後如何師云吐却七箇八箇イマ參究スルトコロハ、未圓ナリ、圓  
後ナリ、トモニソレ月ノ造次ナリ、月ニ三箇四箇アルナカニ、未圓ノ  
一枚アリ、月ニ七箇八箇アルナカニ、圓後ノ一枚アリ、吞却ハ三箇四  
箇ナリ、コノトキ月未圓時ノ見成ナリ、吐却ハ七箇八箇ナリ、コノト  
キ圓後ノ見成ナリ、月ノ月ヲ吞却スルニ、三箇四箇ナリ、吞却ニ月ア  
リテ現成ス、月ハ吞却ノ見成ナリ、月ノ月ヲ吐却スルニ七箇八箇ア

リ、吐却ニ月アリテ現成ス、月ハ吐却ノ見成ナリ、コノユエニ吞却盡  
ナリ、吐却盡ナリ、盡地盡天吐却ナリ、蓋天蓋地吞却ナリ、吞自吞佗ス  
ヘシ、吐自吐佗スヘシ、

トハ、吞却吐却、三四七八、未圓圓後トモニ現成ナリ「吞却月ナリ、吐却月  
ナリ、ユヘニ吞却ニ月アリテ現成ス、月ハ吐却ノ現成ナリ等トイフ」吞却  
吐却ニノコレル月カクナキカユヘニ吞却盡、吐却盡トイフ「吐却吞却ノ  
光境俱亡ナルヲモテ天地自佗ナリ、

釋迦牟尼佛告金剛藏菩薩言譬如動目能搖湛水又如定眼猶廻轉火  
雲駛月運舟行岸移亦復如是イマ佛演說ノ雲駛月運舟行岸移ア  
キラメ參究スヘシ、倉卒ニ學スヘカラス、凡情ニ順スヘカラスシカ  
アルニコノ佛說ヲ佛說ノコトク見聞スルモノマレナリ、モシヨク  
佛說ノコトク學習スルトイフハ、圓覺カナラスシモ身心ニアラス、  
菩提涅槃ニアラス、菩提涅槃カナラスシモ圓覺ニアラス、身心ニア  
ラサルナリ、

トハ 影室イハク、圓覺ナラバ圓覺ニテアルヘシ、圓覺ヲ身心トモ菩提  
涅槃トモ云テ要ナルトイフナリ、圓覺ナラバ圓覺、身心ナラバ身心、菩提  
ハ菩提、涅槃ハ涅槃ナルベシ、一法究盡ノ理如此ナルベシ、其ハ是也ト參  
學スルコトアルベカラス、是ガ雲駛ハ月モハシリ、舟行ハ岸モ移道理ニ  
アタルナリ、等ト、ミルベシ、コレニ物相對ニアラザル道理ニ引アハセラ  
レタルナリ、

イマ如來道ノ雲駛月運舟行岸移ハ、雲駛ノトキ月運ナリ、舟行ノト  
キ岸移ナリ、イフ宗旨ハ、雲ト月ト同時同道シテ同步同運スルコト、  
始終ニアラス、前後ニアラス、舟ト岸ト同時同道シテ同步同運スル  
コト、起止ニアラス、流轉ニアラス、

トハ 參本イハク、而今、起止、猶言起居也、流轉、生死煩惱是也、總、擯斥、未脫  
落ト、起止モ流轉モ、同經同章ノ文ナリ、シカルテ經文トハ義ヲカヘテ出  
サレタリ、起止ハ、動ヲウツリユクナリ、流轉ハ、異趣ニマヨヒ出ルナリ、タ  
ダ同時同步ナルカユヘニ、アラスアラストイフ

タトヒ人ノ行ヲ學ストモ、人ノ行ハ起止ニアラス、起止ノ行ハ人ニ  
アラサルナリ、起止ヲ擧揚シテ人ノ行ニ比量スルコトナカレ、雲ノ  
駛モ月ノ運モ舟ノ行モ岸ノ移モ、ミナカクノコトシ、チロカニ小量  
ノ見ニ局量スルコトナカレ、雲ノ駛ハ東西南北ヲトハス、月ノ運ハ  
晝夜古今ニ休息ナキ宗旨、ワスレサルヘシ、舟ノ行オヨヒ岸ノ移、ト  
モニ三世ニカカハレス、ヨク三世ヲ使用スルモノナリ、ユノユエニ  
直至如今飽不飢ナリ、

トハ 起止ト人行ト比量スルコトヲキラハルルナリ、人ノ行モ起止ノ  
行モ、駸駸然トシテ月宮殿ニ運歩シ去リヌルカユヘニ比量セサルナリ」  
對待ニアラザルカユヘニ、ミナカクノゴトシトイフ「雲ハ東西南北ニ片  
片タリ、月ハ晝夜古今ニ光明ナリ」光吞萬像ノユヘニ、トモニ三世ニカカ  
ハレス、三世ヲ月輪ニ輻破スルナリ「孤圓ノ性相ヲ飽不飢トイフ」  
シカアルナ愚人オモハクハ、雲ノハシルニヨリテウユカサル月ヲ  
ウユクトミル、舟ノユクニヨリテウツラサル岸ヲウツルトミユル

ト見解セリ、モシ愚人ノイフカコトクナランハ、イカテカ如來ノ道  
 ナラン、佛法ノ宗旨イマ人天ノ小量ニアラス、タタ不可量ナリトイ  
 ヘトモ隨機ノ修行アルノミナリ、タレカ舟岸ヲ再三撈摭セサラン、  
 タレカ雲月ヲ急著眼看セサラン、シルヘシ如來道ハ雲ヲ什麼法ニ  
 譬セス、月ヲ什麼法ニ譬セス、舟ヲ什麼法ニ譬セス、岸ヲ什麼法ニ譬  
 セサル道理、シツカニ功夫參究スヘキナリ、月ノ一步ハ如來ノ圓覺  
 ナリ、如來ノ圓覺ハ、月ノ運爲ナリ、動止ニアラス、進退ニアラス、ステ  
 ニ月運ハ譬諭ニアラサレハ、孤圓ノ性相ナリ、シルヘシ月ノ運度ハ  
 タトヒ駛ナリトモ、初中後ニアラサルナリ、コノユエニ第一月第二  
 月アルナリ、第一第二オナシクコレ月ナリ、

トハ 舟岸雲月ノ客塵ニアラザルヲ、タレカ撈摭セザラン、急著眼看セ  
 ザラントイフ、直下ノ琢磨ナリ「ユヘニ雲月舟岸ヲ什麼法ニ譬セサルナ  
 リ」圓覺ニアマレル性相ナキヲモテ、如來ノ圓覺ナリ、月ノ運爲ナリ「コノ  
 ヌヘニ動止進退ニアラストイフ」初中後トモニ今夜ノ月ナルカユヘニ、

初中後ニアラス

正好修行コレ月ナリ、正好供養コレ月ナリ、拂袖便行コレ月ナリ、圓  
 尖ハ去來ノ輪轉ニアラサルナリ、去來輪轉ヲ使用シ、使用セス、放行  
 シ把定シ、逞風流スルカユエニ、カクノコトクノ諸月ナルナリ、

トハ 月輪中ノ云爲ナルカユヘニ、去來ノ強爲ニアラザルナリ、コノユ  
 ヘニ去來輪轉ヲ使用スルナリ、コノ去來實ニ孤圓ノ性相ナルカユヘニ  
 使、用セストイフ、外物ニアラザルカユヘニ、シカアルカユヘニ、把住放行  
 ニ障礙ナキヲ逞風流トイフ、逞ハ、矜而自呈也、ト、訓シテ、コレミテクレヨ  
 ト、サシイダスナリ、コノ風流ノカクレサルナリ、

正法眼藏都機

仁治癸卯端月六日書于觀音導利興聖寶林寺

沙門道元

正法眼藏空華

高祖道一華開五葉。結果自然成。コノ華開ノ時節、オヨヒ光明色相ヲ參學スヘシ、

トハ、運水撥柴ハ華開ノ時節ナリ、日月星辰ハ、光明色相ナリ、不染汚シルベシ、

一華ノ重ハ五葉ナリ、五葉ノ開ハ一華ナリ、一華ノ道理ノ通スルトコロ、吾本來此土、傳法救迷情ナリ、光色ノ尋處ハ、コノ參學ナルヘキナリ、結果任爾結果ナリ、自然成ナイフ、自然成トイフハ、修因感果ナリ、公界ノ因アリ、公界ノ果アリ、コノ公界ノ因果ヲ修シ、公界ノ因果ヲ感スルナリ、

トハ、柳綠花紅コレヲ五葉トイフ「茲土ハ本來ナリ」救迷ハ傳法ナリ「コレ一華ノ通處ナリ」尋處ノ尋ハ、繼也、相縛スルヲイフ「參學コレ光色ナリ、ユヘニ直須勤學トイフ」因果ミナ公界ナルガユヘニ圓因滿果トイフ、コノ因果ヲ感スル、コレ空華ナリ、



自ハ已ナリ、已ハ必定コレ備ナリ、四大五蘊ナイフ、使得無位真人ノ  
ユエニ、ワレニアラスタレニアラス、ユノユエニ不必ナルヲ自トイ  
フナリ、然ハ聽許ナリ、

トハ、コレ自然ミナ一華ノ片片ヲアカス、餘物ヲキテ自己ト號スルカ  
ユヘニ四大五蘊コレ自己ナリ、真人無位ナルカユヘニ、真人ヲ菓ニムス  
ベルガユヘニ、使得トイフ、ワレニアラス、タレニアラス、自佗ニアラザル  
ガチヘニ結果ナリ、參本イハク、然者自如、是故道聽許也、信順、不逆、不障之  
謂ト、是ナリ、ソレナリニムスベル果ナレハナリ、

自然成スナハチ華開結果ノ時節ナリ、傳法救迷ノ時節ナリ、タトヘ  
ハ優鉢羅華ノ開敷ノ時處ハ、火裏火時ナルカコトシ、鑽火焰火ミナ  
優鉢羅華ノ開敷處ナリ、開敷時ナリ、モシ優鉢羅華ノ時處ニアラサ  
レハ、一星火ノ出生スルナシ、一星火ノ活計ナキナリ、シルヘシ一星  
火ニ百千朶ノ優鉢羅華アリテ、空ニ開敷シ、地ニ開敷スルナリ、過去  
ニ開敷シ、現在ニ開敷スルナリ、火ノ現時現處ヲ見聞スルハ、優鉢羅

華ヲ見聞スルナリ、優鉢羅華ノ時處ナスコサス見聞スヘキナリ「古  
先云、優鉢羅華火裏開、シカアレハ優鉢羅華ハ、カナラス火裏ニ開敷  
スルナリ、火裏ナシラントオモハハ、優鉢羅華開敷ノトコロナリ、人  
見天見ヲ執シテ、火裏チナラハサルヘカス、疑著センコトハ水中ニ  
蓮華ノ生セルモ疑著シツヘシ、枝條ニ諸華アルチモ疑著シツヘシ、  
マタ疑著スヘクハ、器世間ノ安立モ疑著シツヘシ、シカアレトモ疑  
著セス、佛祖ニアラサレハ、華開世界起チシラス、華開トイフハ、前三  
三後三三ナリ、コノ員數ヲ具足センタメニ、森羅チアツメテイヨヨ  
カニセルナリ、

トハ、參本イハク、盛音觸鋒上也、高起也、須知、盡界、所有盡有、則華開、片片  
也ト「森羅ノイヨヤカナルハ、ミナコノ華開ノ員數ナリ、

ユノ道理ヲ到來セシメテ、春秋チハカリシルヘシ、タタ春秋ニ華果  
アルニアラス、有時カナラス華果アルナリ、華果トモニ時節チ保任  
セリ、時節トモニ華果チ保任セリ、ユノユエニ百艸ミナ華果アリ、諸

アリ  
本作ナ  
リ

清本法  
上無ノ

樹ミナ華果アリ、金銀銅鐵珊瑚頗瓊樹等、ミナ華果アリ、地水火風空  
樹、ミナ華果アリ、人樹ニ華アリ、人華ニ華アリ、枯木ニ華アリ、カクノ  
コトクアルナカニ、世尊道虚空華アリ、

トハ、コノ道理ハ、上テ承テイフ「到來セシメテトハ、モツテトイハソホ  
ドナリ」春秋ヲハカリシルベシトハ、春秋ノ華開ナルヲシルベシトナリ」  
有時トハ、時時トイハソカゴトシ、華果ト時節ト、二物ニアラサル道理ヲ  
保任トイヘリ、タダ人ヲ華ト談ズルトキ、人樹ニ華アリ、人華ニ華アリト  
イフナリ、別ノ仔細ナシ、

シカアル少聞少見ノトモカラ、空華ノ彩光葉華イカナルトシラス、  
ワツカニ空華ト聞取スルノミナリ、シルヘレ佛道ニ空華ノ談アリ、  
外道ハ空華ノ談ナシラス、イハソヤ覺了センヤ、タダシ諸佛諸祖、ヒ  
トリ空華地華ノ開落ナシリ、世華等ノ開落ナシレリ、空華地華世界  
華等ノ經典ナリトシレリ、コレ學佛ノ規矩ナリ、佛祖ノ所乘ハ、空華  
ナルカユエニ、佛世界オヨヒ諸佛ノ法スナハチコレ空華ナリ、

トハ、一代時教ハ空華ナルカユヘニ、空花地花世界花等ノ經典ナルト  
シレリトイフ「佛祖ノ所乘ハ、三乘一乘等ナリ、餘文シルベシ、

シカアルニ如來道ノ瞥眼所見ハ空華トアルヲ傳聞スル凡愚オモ  
ハクハ、瞥眼トイフハ、衆生ノ顛倒ノマナコナイフ病眼ステニ顛倒  
ナルユエニ、淨虚空ニ空華ヲ見聞スルナリト消息ス、コノ理致ヲ執  
スルニヨリテ、三界六道有佛無佛、ミナアラサルヲアリト妄見スル  
トオモヘリ、コノ迷妄ノ眼瞥モシヤミナハ、コノ空華ミユヘカラス、  
コノユエニ空本無華ト道取スルト活計スルナリ、

トハ、消息ハ、合點スルトイフホドノコロナリ、オモハクハト、消息ス、  
トハ、コトバカサナレリ、理致ハ道理ナリ、活計ハ、計較ナリ、參本イハク、錯  
綜、文意、難、容易、會、謂、凡、愚、至、空、華、也、朦、凡、愚、妄、謂、固、執、至、有、焉、凡、愚、亦、復、不、覺、  
自、愚、而、計、較、彼、顛、倒、者、自、因、執、病、眼、理、致、斯、謂、者、也、此、迷、妄、下、凡、愚、猶、不、貞、自、  
知、利、此、箇、計、較、即、是、享、為、迷、妄、最、上、元、更、謂、彼、病、眼、迷、妄、若、能、休、止、此、空、華、不、  
可、見、爾、故、道、取、空、本、無、華、此、是、活、計、總、是、凡、愚、消、息、一、入、再、入、也、ト、

アハレムヘシカクノコトクノヤカラ如來道ノ空華ノ時節始終ヲ  
 シラス、諸佛道ノ瞽眼空華ノ道理、イマタ凡夫外道ノ所見ニアラサ  
 ルナリ、諸佛如來、コノ空華ヲ修行シテ、衣座室ヲウルナリ、得道得果  
 スルナリ、拈華シ瞬目スル、ミナ瞽眼空華ノ現成スル公案ナリ、正法  
 眼藏涅槃妙心、イマニ正傳シテ斷絶セサルヲ瞽眼空華トイフナリ、  
 菩提涅槃、法身自性等ハ、空華ノ開五葉ノ兩三葉ナリ、

トハ、コトゴトク文ノゴトシ、

釋迦牟尼佛言、亦如瞽人見空中華、瞽病若除、華於空滅、コノ道著アキ  
 ラムル學者イマタアラス空ヲシラサルカユエニ、空華ヲシラス、空  
 華ヲシラサルナリ、瞽人ト相見シテ、空華ヲモシリ、空華ヲモシルヘシ、  
 空華ヲミテノチニ、華於空滅ヲモシルヘキナリ、ヒトタヒ空華ヤミ  
 ナハ、サラニアルヘカラストオモフハ、小乗ノ見解ナリ、空華ミエサ  
 ラントキハ、ナニニテアルヘキソ、タタ空華ハ所捨トナルヘシトノ

所清本  
 作取

ミシリテ、空華ノノチノ大事ヲシラス、空華ノ種熱脱ヲシラス、イマ  
 凡夫ノ學者、オホクハ陽氣ノスメルトコロコレ空ヲラントオモヒ、  
 日月星辰ノカカレルトコロヲ空ヲラントオモヘルニヨリテ、假令  
 スラクハ空華トイハンハ、コノ清氣ノナカニ浮雲ノコトクシテ、飛  
 華ノ風ニフカレテ東西シオヨヒ昇降スルカコトクナル、彩色ノイ  
 テキタランスルヲ、空華トイハンスルトオモヘリ、能造所造ノ四大、  
 アハセテ器世間ノ諸法、ナラヒニ本覺本性等ヲ空華トイフトハ、コ  
 トニシラサルナリ、マタ諸法ニヨリテ能造ノ四大等アリトシラス、  
 諸法ニヨリテ器世間ハ住法位ナリトシラス、器世間ニヨリテ諸法  
 アリトハカリ知見スルナリ、眼瞽ニヨリテ空華アリトノミ覺了シ  
 テ、空華ニヨリテ眼瞽アラシムル道理ヲ覺了セサルナリ、

トハ、空華ノ後ノ大事トハ、所捨トナリタルヲシベラク後トイヘルノ  
 ミ、所捨トナレル當體、スナハチコレ空華ナルコトヲシラザルナリ、前後  
 ノ後ニアラス種熱脱トハ、ナホ始終トイハンガゴトシ諸法ニヨリテ能

福本未  
作來ハ  
レ作ハ  
ラ

造ノ四大等アリトシラズトハ、眼翳ニヨリテ空華アリトノミ覺了スル  
トイフ語ニ對説スルナリ、コレ本末ヲ執取スルニヨリテシカアルナリ、  
シルヘシ佛道ノ瞽人トイフハ、本覺人ナリ、妙覺人ナリ、諸佛人ナリ、  
三界人ナリ、佛向上人ナリ、オロカニ瞽ヲ妄法ナリトシテ、コノホカ  
ニ眞法アリト學スルコトナカレ、シカアランハ小量ノ見ナリ、瞽華  
モシ妄法ナランハ、コレヲ妄法ト邪執スル、能作所作、ミナ妄法ナル  
ヘシトモニ妄法ナランカコトキハ、道理ノ成立スヘキナシ、成立ス  
ル道理ナクハ、瞽華ノ妄法ナルコトシカアルヘカラサルナリ、悟ノ  
瞽ナルニハ、悟ノ衆法トモニ瞽莊嚴ノ法ナリ、迷ノ瞽ナルニハ、迷ノ  
衆法トモニ瞽莊嚴ノ法ナリ、シハラク道取スヘシ、瞽眼平等ナレハ、  
空華平等ナリ、瞽眼無生ナレハ、空華無生ナリ、諸法實相ナレハ、瞽華  
實相ナリ、過現未ヲ論スヘカラス、初中後ニカカハレス、生滅ニ罣礙  
セサルユエニ、ヨク生滅ナシテ生滅セシムルナリ、空中ニ生シ、空中  
ニ滅ス、瞽中ニ生シ、瞽中ニ滅ス、華中ニ生シ、華中ニ滅ス、乃至諸餘ノ

時處モ、マタマタカクノコトシ、

トハ、參本イハク、須知、至上也、正法眼翳現成也、ト能所ミナ妄法ナラ  
ハ、眞實道理ノ立ベキナシ立ベキ道理ナクレハ、瞽華ヲ妄法ナリト排斥  
スルコトナルマヨ排斥スルコトアラザレバ、妄法ニハアラザルベシト、  
ツメテ瞽華ノ無妄ヲアラハスナリ、悟ノ瞽ナルトイフノ下、瞽華無妄ノ  
所以ヲアカス、イハク、迷悟ノ諸法ミナ瞽莊嚴トナレルガユヘニ、瞽華ノ  
大解脱ナルガユヘニ平等無生實相ナリ、三世モ、初中後モ、瞽華ナルヲモ  
ヲ論スベカラス、カカハルベカラストイフ生滅ノ生滅スルトコロ、スナ  
ハチコレ瞽華ノ開發スルトコロナルヲモテヨク生滅ヲシテ生滅セシ  
ムルトイヘリ、生滅ノ外、瞽華アラザレハ、先尼ガ計ニハアラザルナリ、生  
滅ミナ空ナリ、瞽ナリ、華ナリ、古今モ生佛モミナシカアルナリ、ユヘニ諸  
餘ノ時處モマタマタカクノコトシトイヘリ、

空華ヲ學センコト、マサニ衆品アルヘシ、瞽眼ノ所見アリ、明眼ノ所  
見アリ、佛眼ノ所見アリ、祖眼ノ所見アリ、道眼ノ所見アリ、瞽眼ノ所

トモニ  
ミナ福  
本作ミ  
ナトモ  
ニ

見アリ、三千年ノ所見アリ、八百年ノ所見アリ、百劫ノ所見アリ、無量劫ノ所見アリ、コレヲトモニミナ空華ナミルトイヘトモ、空ステニ品品ナリ、華マタ重重ナリ、

トハ、參本イハク、三千年、且蟠桃見乎、曇華開、今日也、八百年、小仙壽量乎、喫粥了也、早晨禪、ト荷園モ菱尖モ空華ノ片片ナルヲモテ、空ステニ品品、華マタ重重トイヘリ、シルトイヘドモハ、シルガユヘニトイハンガコト

マサニシルヘシ空ハ一艸ナリ、コノ空カナラス華サク、百艸ニ華サクカコトシ、コノ道理ヲ道取スルトシテ、如來道ハ、空本無華ト道取スルナリ、

トハ、一艸ハ百艸ナリ、カギルヘカラス、空華中ニ百艸快難逢ナリ「道環トハ、桔梗モ、カルカヤモ、本名忘却ナリ」空本無華トハ、空モ本モ無モ華ナリ、道環之虛シラレタリ、參本イハク、本無華者、諭、如王庫刀子是何形、是何形、不免庫内、刀子ナリ、ト」

本無華ナリトイヘトモ、今有華ナルコトハ、桃李モカクノコトシ、梅柳モカクノコトシ、梅昨無華、梅春有華ト道取センカコトシ、シカアレトモ時節到來スレハスナハチ華サク、華時ナルヘシ、華到來ナルヘシ、コノ華到來ノ正堂恁麼時、ミタリナルコトイマダアラス、梅柳ノ華ハカナラス、梅柳ニサク、華ヲミテ梅柳ナシル、梅柳ヲミテ華ヲワキマフ、桃李ノ華イマダ梅柳ニサクコトナシ、梅柳ノ華ハ梅柳ニサキ、桃李ノ華ハ桃李ニサクナリ、空華ノ空ニサクモ、マタマタカクノコトシ、サラニ餘艸ニサカス、餘樹ニサカサルナリ、

トハ、本無華ナレハ今有華ナルコトシルベシ「桃李梅柳ミナ華ナルガユヘニカクノコトシトイフ」梅昨無華、梅春有華、上ニ準シテシルヘシ「時節到來スレハ、華サクコトウタガウベカラザルモノナリ、華時到來シルベシ」梅柳ノ梅柳ニ華サクガゴトク、空華モマタ空樹空艸ニ華サクナリ、ココヲモテ華到來ノトキミダリナラズトイヘリ、ミダリナラサルハ、混雜ナキチイフ」

清本云  
一本今  
下無ノ  
字

福本無  
モノ字

清本滅  
下有ヒ  
サル字

空華ノ諸色ナミテ、空果ノ無窮ナルヲ測量スルナリ、空華ノ開落ヲ  
ミテ空華ノ春秋ヲ學スヘキナリ、空華ノ春ト餘華ノ春トヒトシカ  
ルヘキナリ、空華ノイロイロナルカコトク、春時モオホカルヘシ、コ  
ノユエニ古今ノ春秋アルナリ、  
トハ、空華ノ重重ナルカコトク、空果モマタ無窮ナリ、華果同時ナルカ  
ユヘニ、開落アレハ春秋アルヘシ、桃李梅柳ノ春ニ空華ノ春アルヘシ、古  
今ノ春秋ハ、ミナ空華ノイロイロナルカユヘニ、ユヘニ古今ノ春秋アル  
ナリト結スルナリ、

空華ハ實ニアラス、餘華ハコレ實ナリト學スルハ、佛教ヲ見聞セサ  
ルモノナリ、空本無華ノ説ヲ、キキテ、モトヨリナカリツル空華ノイ  
マアルト學スルハ、短慮少見ナリ、進歩シテ遠慮アルヘシ、  
トハ、文義シルヘシ、

祖師イハク、華亦不曾生コノ宗旨ノ現成、タトヘハ、華亦不曾生華亦  
不曾滅ナリ、華亦不曾華ナリ、空亦不曾空ノ道理ナリ、華時ノ前後チ

胡亂シテ、有無ノ戲論アルヘカラス、華ハカナラス、諸色ニソメタル  
カユトシ、諸色カナラスシモ華ニカキラス、諸時マタ青黃赤白等ノ  
イロアルナリ、春ハ華チヒク華ハ春チヒクモノナリ、

トハ、影室イハク、是ハ華亦不曾生ハ、世間全華ノ道理ナルカユヘニ不  
曾生ナリト、生滅ミナ華トナレルガユヘニ不曾生滅ナリ、華ハ山河大地  
ナルカユヘニ不曾華ナリ、空ハ日月星辰ナルガユヘニ不曾空ナリ、カ  
アレバ華時ニ前後ヲナシテ二見ヲ生セザルベシ、參本イハク、二見是レ  
戲論、胡亂、非誠語ト、三門佛殿ハ華ノイロイロナレバ、諸色ニソメタルカ  
ゴトシトイヘリ、空ナル諸色モアリ、時ナル諸色モアリ、翳ナル諸色モア  
ルガユヘニ、カナラズシモ華ニカキラストイヘリ、華ニ定形ナキカゴト  
ク、時モマダ限局ナキナリ、ユヘニ諸時マタ青黃赤白等ノイロイロアル  
ナリト、イヘリ、春ニシテ華サキ、華ニシテ春ナルカユヘニ、春ハ花チヒク、  
花ハ春チヒクモノナリトイフ、春華アヒハナレザルナリ、

張拙秀才ハ、石霜ノ俗弟子ナリ、悟道ノ頌チツクルニイハク、光明寂

照遍河沙、コノ光明アラタニ僧堂佛殿厨庫山門ヲ現成セリ遍河沙  
ハ、光明現成ナリ、現成光明ナリ」

トハ、文義シルベシ」

凡聖含靈共我家、凡夫賢聖ナキニアラスコレニヨリテ凡夫賢聖ヲ  
謗スルコトナカレ、

トハ、參本イハク、共我家時誰爲凡誰爲聖、無一不凡聖若執此二、謂之凡  
夫、亦執彼一、爲之賢聖、是即誹謗也、トミルヘシ、

一念不生全體現、念念一一ナリコレハカナラス不生ナリ、コレ全體  
全現ナリ、コノユエニ一念不生ト道取ス、

トハ、全體現ノトキ一念不生ナリ、念念一一トハ、念念ノ本名ヲ失スル  
ヲイフ、全體ニ現スルカユヘニコレハカナラス不生ナリトイフ、全體ノ  
ソレナリニアラハルヲ全現トイフ、參本イハク、一物固何物、無疑著、則  
一念不生一念、不生一念不生、是故全現則不論什麼、皆是餘體、云云ト、

六根纔動被雲遮、六根ハタトヒ眼耳鼻舌身意ナリトモ、カナラスシ

モ二三ニアラス、前後三三ナルヘシ、動ハ如須彌山ナリ、如大地ナリ、  
如六根ナリ、如纔動ナリ、動ステニ如須彌山ナルカユエニ、不動マタ  
如須彌山ナリ、タトヘハ雲チナシ水チナスナリ、

トハ、參本イハク、今此云、如非兩物相似、曰如、非異、曰如之如也、故非但動、  
曰如、不動亦曰如也、動如不動如、所以道作雲作水者也、被雲遮者、須知無邊  
際量、不溜止、無所住而生其心矣、トミルヘシ、影室イハク、前三三トハ、例ノ  
數量ニカカハラヌ心ナリト、又イハク、被雲遮トハ、此六根無邊際ノ道理  
カ、被雲遮トハイフナリ、空華ノ上ノ六根ノ功德ノ究竟ノ道理カ如此イ  
ハル、世間ニモ物ノ重テ多ハ、如雲霞ナムト云事モアリ、佛道ニハ、盡十方  
界ノ道理ヲ被雲遮トモ、如雲霞トモ可任ナリト、コレ全體現ノ纔動ナリ、  
被雲遮ナリ」

斷除煩惱重增病、從來ヤマフナキニアラス、佛病祖病アリ、イマノ智  
斷ハ、ヤマフナカサチヤマフナマス、斷除ノ正當恁麼時、カナラスソ  
レ煩惱ナリ、同時ナリ、不同時ナリ、煩惱カナラス斷除ノ法ヲ帶セル

ナリ、

トハ 大病現前ナリ、ユヘニ除煩惱重増病ナリ、コレ斷除スルヲアシシ  
トイフニハアラザルナリ、嶺南人無佛性ノココロナリ、從來ハヤマヒナ  
リ、佛病祖病ナルベシ、智斷セルユヘニヤマフヲ重増セリトイフニハア  
ラズ、恚麼時ハ、病時ナルカユヘニ、斷除正當恚麼時ナリ、カナラズソレ煩  
惱ナリ、斷除ト煩惱ト別異ニアラサルカユヘニ同時ナリ、不同時ナリ、煩  
惱コレ病ナルガユヘニ斷除ノ法ヲ帶セルナリ、

趣向眞如亦是邪、眞如ヲ背スルコレ邪ナリ、眞如ニ向スルコレ邪ナ  
リ、眞如ハ向背ナリ、向背ノ各各ニコレ眞如ナリ、タレカシランユノ  
邪ノ亦是眞如ナルコトナリ、

トハ 邪ヲ眞如ト談スルコト、外計ニ陥ラザルハスクナシ、コレ倉卒ノ  
イタストコロナリ、眞如法界自佗ナキヲモテ自佗スナハチ眞如ナリ、コ  
レ自佗邪正ノ影象ヲ見テ眞如ヲ號スルニハアラザルナリ、萬有非其功  
絶氣有其德ナリ、情識ヲ打斷シテ日夜ニ明珠ヲ琢磨スベキナリ、輕心慢

心ニシテ僧法ノ奴隸トナルコトナカレ、

隨順世縁無罣礙、世縁ト世縁ト隨順シ、隨順ト隨順ト世縁ナリ、コレ  
ヲ無罣礙トイフ、罣礙不罣礙ハ、被眼礙ニ慣習スヘキナリ、

トハ コレ能所ニ前後ヲナスノ病ヲ拔除スル筆法ナリ、諸法ノ親切ナ  
ルヲモテ世縁ト世縁ト隨順ナリ、ナニシマヤハルモノナキナリ、參本  
イハク、無餘物、交會、謂之、被眼礙、トオノレテマホラズシテ物ニ應スルナ  
リ、

涅槃生死是空華、涅槃トイフハ、阿耨多羅三藐三菩提ナリ、佛祖オヨ  
ヒ佛祖ノ弟子ノ所住コレナリ、生死ハ、眞實人體ナリ、ユノ涅槃生死  
ハ、ソノ法ナリトイヘトモコレ空華ナリ、空華ノ根莖枝葉華果光色  
トモニ空華ノ華開ナリ、空華カナラス空果ナムスフ、空種ヲクダス  
ナリ、イマ見聞スル三界ハ、空華ノ五葉開ナルユエニ、不如三界見於  
三界ナリ、ユノ諸法實相ナリ、ユノ諸法華相ナリ、乃至不測ノ諸法ト  
モニ空華空果ナリ、梅柳桃李トヒトシキナリト參學スヘシ、



トハ 參本イハク、教乘所說、涅槃菩提、位地明了、即今、所道、格外、玄談、眼翳  
空華、豈平常、談乎、ト又イハク、其法者、生死涅槃等、一是其法也、一一其法、任  
運是空華也、ト、

大宋國福州芙蓉山靈訓禪師初參歸宗寺至真禪師而問如何是佛歸  
宗云我向汝道汝還信否師曰和尚誠言何敢不信歸宗云即汝便是師  
曰如何保任歸宗云一瞥在眼空華亂墜 イマ歸宗道ノ一瞥在眼空  
華亂墜ハ保任佛ノ道取ナリシカアレハシルヘシ瞥華ノ亂墜ハ諸  
佛ノ現成ナリ眼空ノ華果ハ諸佛ノ保任ナリ瞥ヲモテ眼ヲ現成セ  
シム眼中ニ空華ヲ現成シ空華中ニ眼ヲ現成セリ空華在眼一瞥亂  
墜一眼在空衆瞥亂墜ナルヘシコナモテ瞥也全機現眼也全機現  
空也全機現華也全機現ナリ亂墜ハ千眼ナリ通身眼ナリ

トハ 我向汝道汝還信否ハ不立文字ナリ以下ノ問答悉有中ニ衆生快  
便難逢ノ宗ナリ影室イハク、翳モ佛ノ病ナルヘシ眼モ佛眼ナルベシ花  
モ亂墜モ皆佛ナリ全機ナリトミルベシユヘニ保任佛ノ道取ナリト

イフ保任佛トハ翳華ヲ佛ナラシムルナリ空華モ亂墜モ佛ナルカユヘ  
ニ翳華ノ亂墜ハ諸佛ノ現成眼空ノ華果ハ諸佛ノ保任ナリトイヘリ翳  
ヲモテ眼ヲ現成セシムルノ下ハ翳眼空華ノ彼此絶テ玄談スルナリコ  
コナモテ翳眼空華ノ全機現ナリ亂墜コレ眼睛ナルカユヘニ亂墜ハ千  
眼ナリ眼ニアマレル一翳ナケレハ通身眼ナリ

オホヨソ一眼ノ在時在處カナラス空華アリ眼華アルナリ眼華ヲ  
空華トハイフ眼華ノ道取カナラス開明ナリコノユエニ瑯琊山廣  
照大師云奇哉十方佛元是眼中華欲識眼中華元是十方佛欲識十方  
佛不是眼中華欲識眼中華不是十方佛於此明得過在十方佛若未明  
得聲聞作舞獨覺臨粧シルヘシ十方佛ノ實ナラサルニアラスモ  
トコレ眼中ノ華ナリ十方諸佛ノ住位セルトコロハ眼中ナリ眼中  
ニアラサレハ諸佛ノ住處ニアラス眼中華ハ無ニアラス有ニアラ  
ス空ニアラス實ニアラスオノツカラコレ十方佛ナリイマヒトヘ  
ニ十方諸佛ト欲識スレハ眼中華ニアラスヒトヘニ眼中華ト欲識

スレハ、十方諸佛ニアラサルカコトシ、カクノユトクナルユエニ明  
得未明得、トモニ眼中華ナリ、十方佛ナリ、欲識オヨヒ不是、スナハチ  
現成ノ奇哉ナリ、太奇ナリ、

トハ、參本イハク、大凡至明也、眼之與華、回互自在、銷鎔獨露、ト開明ハ、カ  
クレナキナリ、華ハ十方ニヒラキ、眼ハ虚空ニアキラカナリ、欲識不是ハ  
藏身露影ナリ、參本イハク、過在十方佛者、過咎過也、非超過過、今過咎者、眼  
中華是也、此是過咎、則一丈珠一丈明也、ト影室イハク、明得スレハ十方佛  
ニ過在ストアレハ、是ハヨキ詞カト聞ユ、モシ未明得ナレハ、聲聞作舞獨  
覺臨粧ナリトアレハ、是ハ二乘ニ墮在シ、アシク成タルヤフノ詞ニ聞ユ  
タレドモ、更不可有其儀、明得未明得、共不可有得失、聲聞獨覺、更無勝劣ナ  
リ、此聲聞獨覺十方佛同カルベシ、等ト影室ハ超過ノ義トナシテ釋ス、イ  
ゾレモ是ナリ、アキラメエサヘスレハ、十方佛トナルコトヲマヌカレザ  
ルノ義ヲモテ、罪過ノ義ヲトレリ、罪過ハマヌカレザルガニヘニ聲聞作  
舞獨覺臨粧ハ、分限ニアルマシキコトナリ、ソレヲラスレテ眼中華ト

ナリサレルナリ、

佛佛祖ノ道取スル、空華地華ノ宗旨、ソレ恁麼ノ逞風流ナリ、空華  
ノ名字ハ、經師論師モナホ聞及ストモ、地華ノ命脈ハ、佛祖ニアラサ  
レハ見聞ノ因縁アラサルナリ、地華ノ命脈ヲ知及セル佛祖ノ道取  
アリ、

大宋國石門山ノ慧徹禪師ハ、梁山ノ尊宿ナリ、チナミニ僧アリテ  
トフ、如何、是山中寶、コノ問取ノ宗旨ハ、タトヘハ如何、是佛ト問取ス  
ルニオナシ、如何、是道ト問取スルカコトクナリ、

トハ、參本イハク、宗門參究、其語雖淺、意味甚深、佛也道也、真箇法珠、恐參  
學人、或以山中寶、爲三有財寶、故示論語、二三子勿錯、ト、

師云、空華從地發、盡國買無門、コノ道取ヒトヘニ自餘ノ道取ニ準的  
スヘカラス、ヨノツチノ諸方ハ、空華ノ空華ヲ論スルニハ、於空ニ生  
シテサラニ於空ニ滅スルトノミ道取ス、從空シレルナホイマダア  
ラス、イハンヤ從地トシランヤ、タタヒトリ石門ノミシレリ、從地ト

壹福本  
清本共  
作蓋下  
同

イフハ、初中後ツヒニ從地ナリ、發ハ開ナリ、コノ正當恁麼ノトキ、從  
盡大地發ナリ、從盡大地開ナリ、盡國買無門ハ、盡國買ハナキニアラ  
ス、買無門ナリ、從地發ノ空華アリ、從華開ノ盡地アリ、シカアレハシ  
ルヘシ空華ハ地空トモニ開發セシムル宗旨アリ、

トハ、影室イハク、空華ノ空華ヲ論スルト云詞不審ナリ、空華ノ外ニ誰  
人アリテ華ヲ可談乎、所詮空華ヲ談スル處カ空華ノ空華ヲ談スルニテ  
アルナリ、ト「初中後ツヒニ從地ナリトハ、初中後ハ、華ノ初中後ナリ、コノ  
華ノ初中後ハ、盡大地ナルカニヘニ從地トイヘルナリ」從盡大地發等ト  
ハ、盡大地ハミナ華ニヒラケタルナリ「合國買ハナキニアラス、買無門ナ  
リトハ、合國ハミナコノ華ニカハレツクシタレバ、外ニカフベキ門戸ノ  
コラサルナリ、參本イハク、若作地空共有使空華開發宗旨矣、則回文布置  
爾乎、後者請分辨焉、ト」是ナリ、餘文シルベシ、

### 正法眼藏空華

于時寬元元年癸卯三月十日在觀音導利興聖寶林寺示衆

### 正法眼藏古佛心

祖宗ノ嗣法スルトコロ、七佛ヨリ曹谿ニイタルマデ四十祖ナリ、曹  
谿ヨリ七佛ニイタルマデ四十佛ナリ、七佛トモニ向上向下ノ功德  
アルカユエニ、曹谿ニイタリ七佛ニイタル、曹谿ニ向上向下ノ功德  
アルガユエニ、七佛ヨリ正傳シ、曹谿ヨリ正傳シ、後佛ニ正傳ス、タタ  
前後ノミニアラス、釋迦牟尼佛ノトキ、十方諸佛アリ、青原ノトキ、南  
嶽アリ、南嶽ノトキ、青原アリ、乃至石頭ノトキ、江西アリ、アヒ里礙セ  
サルハ、不礙ニアラサルヘシ、カクノコトクノ功德アルコト、參究ス  
ヘキナリ、

トハ、七佛曹谿ノ四十佛祖、向上シ向下スル、ミナ古佛心ニ嗣法スルナ  
リ、コノユヘニ向上向下ミナ古佛心ノ功德現成スルナリ「七佛ヨリトイ  
ヒ、後佛ニトイヘドモ、能所ニハアラス、渾七佛、渾曹谿ナリ、タトヒ能所ナ  
ルモ、渾淪能所ノミ、クダコレ正傳ノ面孔ナルヲモテ前後際斷ナリ」ソノ  
彼此前後ノアヒサヘザルヲアカシテ、釋迦牟尼佛ノトキ、十方諸佛アリ

等トイフ、青原石頭、南嶽江西ノ古佛心ナルガニヘニ、アヒ聖礙セザルナ  
リ、聖礙セザルカニヘニヨク聖礙スルナリ、聖礙ストハ、異名ナキタイフ、  
百川ノ大海ニ聖礙スルガゴトシ、

向來ノ四十位ノ佛祖、トモニコレ古佛ナリトイヘトモ心アリ身ア  
リ、光明アリ國土アリ、過去久矣アリ、未曾過去アリ、タトヒ未曾過去  
ナリトモ、タトヒ過去久矣ナリトモ、オナシクコレ古佛ノ功德ナル  
ヘシ、古佛ノ道ヲ參學スルハ、古佛ノ道ヲ證スルナリ、代代ノ古佛ナ  
リ、イハユル古佛ハ、新古ノ古ニ一齊ナリトイヘトモ、サラニ古今ヲ  
超出セリ、古今ニ正直ナリ、

トハ、心身、光明、國土、過去久矣、未曾過去、トモニコレ古佛心ナリ、ユヘニ  
ヲナシクコレ古佛ノ功德ナルベシトイフ、參學シ、證スルハ古佛ノ道ヲ  
リ、ユヘニ代代ハミナ古佛ナリ、古今ニ正直ニ證スルニトハ、古今ガ、マツス  
クニ、ヲキニマガラズニ古佛心ナリトイフナリ、餘ハシルヘシ、

先師曰。與宏智古佛相見。ハカリシリヌ天童ノ屋裏ニ古佛アリ、古

佛ノ屋裏ニ天童アルコトナリ、

トハ、參本イハク、此箇古佛、古佛、逢古佛者、古佛、向上向下、不空、古今ト

圓悟禪師曰。稽首曹谿眞古佛。シルヘシ釋迦牟尼佛ヨリ第三十三

世ハコレ古佛ナリト稽首スヘキナリ、圓悟禪師ニ古佛ノ莊嚴光明  
アルユエニ、古佛ト相見シキタルニ、恁麼ノ禮拜アリ、シカアレハス  
ナハチ曹谿ノ頭正尾正ヲ草料シテ、古佛ハカクノコトクノ巴鼻ナ  
ルコトナシルヘキナリ、コノ巴鼻アルハ、コレ古佛ナリ、

トハ、參本イハク、草料、猶言日給月俸、謂本分草料是也、ト曹谿ノアトサ  
ハ、古佛ノ本分ナリ、巴鼻ハ、始終ナリ、頭尾ト同ク、巴鼻ヲ古佛トスル  
カニヘニ餘文シルヘシ、

疎山曰。大庾嶺頭有古佛。放光躰到此間。シルヘシ疎山ステニ古佛  
ト相見ストイフコトナ、ホカニ參尋スヘカラス、古佛ノ在處ハ、大庾  
嶺頭ナリ、古佛ニアラサル自己ハ、古佛ノ出處ナシルヘカラス、古佛  
ノ在處ナシルハ、古佛ナルヘシ、

トハ、ホカニ參尋スベカラズトハ、古佛ヲ外邊ニモトムベカラズトナ  
リ、餘ハシルヘシ、參本イハク、出處、猶出入乎、ト

雪峯曰。趙州古佛。シルヘシ趙州タトヒ古佛ナリトモ、雪峯モシ古  
佛ノ力量ヲ分奉セラレサランハ、古佛ニ奉觀スル骨法ヲ了達シカ  
タカラシ、イマノ行履ハ、古佛ノ加被ニヨリテ、古佛ニ參學スルニハ、  
不答話ノ功夫アリ、イハユル雪峯老漢大丈夫ナリ、古佛ノ家風、オヨ  
ヒ古佛ノ威儀ハ、古佛ニアラサルニハ相似ナラス一等ナラサルナ  
リ、シカアレハ趙州ノ初中後善ヲ參學シテ、古佛ノ壽量ヲ參學スヘ  
シ、

トハ、分奉ハ、ワケテモラフナリ骨法ハ、法則ナリ、骨ハツケンエナキヲ  
イフイマノ行履ハ、古佛ノ加被ニヨリテ行履スルナリ古佛ニ參學スル  
ニハ不答話ノ功夫アリトハ、日用光中、古佛參學ナルニハ、左之右之染汚  
アルコトナシ、エヘニ不答話ノ功夫アリト云フ、運水搬柴ノ功夫、ミナ寂  
默ニ歸シテ、言語蹤迹アルコトナシ」ソノナキ獨歩獨立ナルガエヘニ雪

峯老漢大丈夫ナリトイフ、參本イハク、謂以下、則結不答話、大丈夫者、老漢  
參究也、問在答處、答在問處、是參究之老漢也、ト趙州ノ初中後ハ、古佛ノ壽  
量ナルナリ、參本イハク、然以下、承所謂趙州古佛者、暗指一切古佛、能參觀  
之者、也是古佛孫也、ト

西京光宅寺大證國師ハ、曹谿ノ法嗣ナリ、人帝天帝、オナシク恭敬尊  
重スルトコロナリ、マユトニ神丹國ニ見聞マレナルトコロナリ、四  
代ノ帝師ナルノミニアラス、皇帝テツカラミツカラ車ヲヒキテ參  
内セシムイハンヤマタ帝釋宮ノ請チエテハルカニ上天ス、諸天衆  
ノナカニシテ、帝釋ノタメニ說法ス、國師因僧問如何是古佛心、師云、  
牆壁瓦礫、イハユル問處ハ、這頭得恁麼トイヒ、那頭得恁麼トイフ  
ナリ、コノ道得ヲ舉シテ、問處トセルナリ、コノ問處、ヒロク古今ノ道  
得トナレリ、

トハ、兩代ハ、代蕭兩帝ナリ、參本イハク、此之謂不答話、所謂以下、即之意  
也、這頭、問處、那頭、答處、得恁麼、論亦如是、那竿得恁麼短者、竿得恁麼長等、相

是實相相故、是以道畢此道得等、須恁麼參、古佛心中立問端ナリ、如何是  
 一問シ來ルコソ古佛心ナリ、ユヘニ道頭得那頭得トイフ、ソチモソソナ  
 リ、コチモソソナリ「コレ古佛心ノ道得チ參シテ問處トセルナリ」コソ古  
 佛心ノ問處、古今ノ道得トナレリ、道得ハ、不割汝頭ノミニアラス洗頭ア  
 リ拈割刀アリ、乃至汝不審スレハ、ソレ合掌スルナカラザラシヤ、  
 コソユエニ、華開ノ萬木百艸、コレ古佛ノ道得ナリ、古佛ノ問處ナリ、  
 世界起ノ九山八海、コレ古佛ノ日面月面ナリ、古佛ノ皮肉骨髓ナリ、  
 トハ、萬木百艸道得ナリ、九山八海古佛面ナリ、古佛皮ナリ、  
 サラニマダ古心ノ行佛ナルアルヘシ、古心ノ證佛ナルアルヘシ、古  
 心ノ作佛ナルアルヘシ、佛古ノ爲心ナルアルヘシ、古心トイフハ、心  
 古ナルカユエナリ、心佛ハカナラス占ナルヘキカユエニ、  
 トハ、參本イハク、今此首心佛必可古故、於是乎知、自可無非古佛、非古心、  
 非佛心、非佛古、有古佛、古心、古古、心佛、心古、心心、佛心、佛古、佛佛等、如是參究、  
 亦古佛心、加敬ト、影室イハク、是ハ即心是佛チ心即是佛ト互ニ入チガユ

テイクラモ被釋シ同心地ナリ、古佛心ト云詞トモチ一被釋ナリ、所詮  
 古モ佛モ心モ無差別ノユヘニ、トモカクモ如此イハルルニ無相違ナリ、  
 ト  
 古心ハ椅子竹木ナリ、盡大地覓一箇會佛法人不可得ナリ、和尚喚這  
 箇作甚麼ナリ、イマノ時節因緣、オヨビ塵刹虚空、トモニ古心ニアラ  
 ストイフコトナシ、古心チ保任スル、古佛チ保任スル、一面目ニシテ  
 兩頭保任ナリ、兩頭畫圖ナリ、  
 トハ、盡界ハタダ椅子竹木ノミナリ、ユヘニ會佛法人不可得ナリ、和  
 尚喚這箇作甚麼ナリ、コレ問處ニアラス、椅子竹木ノ獨立ナリ、影室イハ  
 ク、盡大地覓一箇會佛法人不可得ト云ハ、タトヘバ盡大地覓古心不可得、  
 覓古佛不可得トイハムガゴトシト、佳矣、時節因緣、塵刹虚空、トモニ古心  
 古佛チ保任スルナリ、タダ一面目ニシテ、コトナル面目アルコトナシ、兩  
 頭トモニ古佛心ノ畫圖ナリ、  
 師イハク、牆壁瓦礫、イハユル宗旨ハ、牆壁瓦礫ニムカヒテ道取スル

一進アリ、牆壁瓦礫ナリ、道出スル一途アリ、牆壁瓦礫ノ牆壁瓦礫ノ許裏ニ道著スル一退アリ、

トハ、影室イハク、所詮今ノ御釋ハ、此道理ハ牆壁瓦礫ニ問答シタルニテアルナリ、處能ハ問ノ僧モ、答話ノ師モ、全非牆壁瓦礫外、物故ナリ、進モ退モ出モ入モ皆牆壁瓦礫ノ上ノ進退出入ナルベシ、トコノ僧ノ問處モ、牆壁瓦礫ニムカヒテ道取スル一進アリ、別ノ之乎者也ニアラザルガニヘニ牆壁瓦礫ナリトイヘリ、道出スル一途トハ、師ノ答處ナリ、師學トモニ牆壁瓦礫ノ面目ニテ、牆壁瓦礫ノ許裏ニ問答アルナリ、

コレヲノ道取ノ現成スルトユロノ圓成十成ニ、千仞万仞ノ壁立アリ、市地市天ノ牆立アリ、一片半片ノ瓦蓋アリ、乃大乃小ノ礫尖アリ、カクノユトクアルハ、タタ心ノミニアラズ、スナハチコレ身ナリ、乃至依正ナルヘシ、

トハ、影室イハク、圓成十成トハ、カクタル處ナキ詞ナリ、充足シタルナリ、是等ノ道取トハ、右ノ師云牆壁瓦礫已下ノ詞ヲ指ス歟ト、コノ牆壁瓦

礫ニハ、アマレル一片兩片ナキナリ、千仞万仞、師地師天、一片半片、乃大乃小ノミ牆壁瓦礫ナルニアラズ、身心依正コトゴトク牆壁瓦礫ナルベキノミ、

シカアレバ作麼生是牆壁瓦礫ト問取スベシ、道取スヘシ、答話センニハ、古佛心ト答取スヘシ、

トハ、牆壁瓦礫ト、古佛心ト、前後ニアラズ、兩段ニアラズ、ユヘニシカアルナリ、

カクノユトク保任シテサラニ參究スヘシ、イハユル牆壁ハイカナルヘキソ、ナニチカ牆壁トイフ、イマイカナル形段チカ具足セルト、審細ニ參究スヘシ、造作ヨリ牆壁チ出現セシムルカ、牆壁ヨリ造作チ出現セシムルカ、造作カ、造作ニアラサルカ、有情ナリトヤセン、無情ナリヤ、現前スヤ、不現前ナリヤ、カクノユトク功夫參學シテ、タトヒ天上人間ニモアレ、此土佗界ノ出現ナリトモ、古佛心ハ牆壁瓦礫ナリ、サラニ一塵ノ出頭シテ染汙スルイマダアラサルナリ、

トハ 參本イハク、佛道、牆壁、只是、保任參究、行履、ト好矣、保任ハ、ヨク合點  
スルナリ「造作ノ外牆壁ナシ、天上人間、此土佗界ノ出現ハ、古佛心ナリ、牆  
壁瓦礫ナリ、一塵ノ染汚ナキユヘンナリ」

漸源仲興大師因僧問如何是古佛心師云世界崩壞僧曰爲甚麼世界  
崩壞師云寧無我身イハユル世界ハ十方ミナ佛世界ナリ、非佛世  
界イマタアラサルナリ、崩壞ノ形段ハ、コノ盡十方界ニ參學スヘシ、  
自己ニ學スルコトナカレ、自己ニ參學セサルユエニ、崩壞ノ正當恁  
麼時ハ、一條兩條三四五條ナルカユエニ、無盡條ナリ、カノ條條ソレ  
寧無我身ナリ、我身ハ寧無ナリ、而今チ自惜シテ我身チ古佛心ナラ  
シメサルコトナカレ、

トハ 佛世界ナルカユヘニ世界崩壞ナリ、崩壞ノ形段ハ十方界コレナ  
リ「參學スベシトハ、合點スベシトナリ」自己ニ學スルコトナカレトハ、一  
物チオヒテ崩壞チイフコトナカレト、ナリ、山クツレ、河クツレナリ「コノ  
ユヘニ崩壞ノ正當時ハ、一條乃至無盡條ナリ」ソノ條條スナハチ古佛心

ナルチモラカノ條條ソレ寧無我身ナリトイヘリ「寧無チ我身トセルカ  
ユヘニ、我身ハ寧無ナリトイフ」參本譯文ニイハク、勿自惜而今不令我身  
古佛心矣、ト吾イマノ四大五蘊、スミヤカニ崩壞シヌルモノカ、

マコトニ七佛以前ニ古佛心壁豎ス、七佛以後ニ古佛心才生ス、諸佛  
以前ニ古佛心華開ス、諸佛以後ニ古佛心結果ス、古佛心以前ニ古佛  
心脱落ナリ、

トハ 以前モ以後モ、牆壁モ才生モ、花開結果、ミナ古佛心ナリ、前後脱落  
ナルガユヘニ古佛心以前ニ古佛心脱落ナリト、結セルナリ、

正法眼藏古佛心

爾時寬元元年癸卯四月二十九日在六波羅蜜寺示衆



正法眼藏菩提薩埵四攝法

一者布施。二者愛語。三者利行。四者同事。ソノ布施トイフハ、不貪ナリ、不貪トイフハ、ムサホラサルナリ、ムサホラストイフハ、ヨノナカニイフヘツラハザルナリ、タトヒ四洲ヲ統領スレトモ、正道ノ教化ヲホトコスニハ、カナラス不貪ナルノミナリ、タトヘハスツルタカラナシラヌ人ニホトコサンカコトシ、遠山ノハナチ如來ニ供シ、前生ノタカラヲ衆生ニホトコサン、法ニオキテモ物ニオキテモ、面面ニ布施ニ相應スル功德ヲ本具セリ、我物ニアラサレトモ、布施ヲサヘサル道理アリ、ソノモノノカロキチキラハス、ソノ功ノ實ナルヘキナリ、道ヲ道ニマカスルトキ、得道ス、得道ノトキハ、道カナラス道ニマカセラレユクナリ、財ノタカラニマカセラルルトキ、財カナラス布施トナルナリ、自チ自ニホトコシ、佗ヲ佗ニホトコスナリ、ユノ布施ノ因縁カ、トホク天上人間マテモ通シ、證果ノ賢聖マテモ通スルナリ、ソノユエハ、布施ノ能受トナリテ、ステニ縁ナム、スフカユエ

二、  
トハ、スツルカカラヲシラヌ人ニホトコスハ、愛著ナキヲモムキナリ」  
遠山ノ花、前生ノタカラ、トモニ愛惜ノ心ナキタイフ「面面ハ、法ト物トノ  
面面ナリ」布施ノ性清淨ナルガユヘニ、遠山ニモアレ、前生ニモアレ、ホト  
コストキ相應シテ、アヒサマタグルコトナシ、自佗ヒトシク布施ノ宗ニ  
入ヲモテ我物ニアラサレトモ布施ヲサヘストイヘリ「道ヲ道ニマカス  
ルトハ、道ノ純一無雜ナルタイフ、餘事ニワタルヲバ道ニマカスルトハ  
イフベカラズ」財ノタカラニマカセラルルトハ、財ニ愛惜ノ念ヲカクザ  
ルタイフ、タカラノミニシテ、一念モ生セザルヲタカラニマカスルトイ  
フ、ユヘニ財カナラズ布施トナルトイヘリ「能施所施ナキヲ自ヲ自ニホ  
トコシ、佗ヲ佗ニホトコストイヘリ、ツマリイハバ自施佗施ナルナリ」天  
上人間、ヲヨビ證果ノ賢聖モ、布施ノ因縁力ニヨリテ感得セサルハナシ」  
布施ノ能受トナルトハ、布施ノ因ニムクヒテ報ヲ感得スルタイフ、布施  
ヲ行スルガユヘニコノ報ヲウクルナリ、ユヘニ縁ヲムスブトイヘリ」

請本無  
半字

ホトケノノタマハク、布施スル人ノ衆會ノナカニキタルトキハ、マ  
ツツク人ヲ諸人ノツミミル、シルヘシヒツカニソノコトヲノ通ス  
ルナリト、シカアレハスオハチニ句一偈ノ法ヲモ布施スヘシ、此生  
佗生ノ善種トナル、一錢一艸ノ財ヲモ布施スヘシ、此世佗世ノ善根  
ヲキサス、法モタカラナルヘシ、財モ法ナルヘシ、願樂ニヨルヘキナ  
リ、マユトニスチハチヒケチホトコシテハモノノコトヲトトノ  
ヘ、イサユチ供シテハ玉位ヲウルナリ、タタカレカ報謝チムサホラ  
ス、ミツカテカチカラヲワカツナリ、舟ヲオキ、橋ヲワタスモ、布施ノ  
檀度ナリ、モシヨク布施ヲ學スルトキハ、受身捨身トモニコレ布施  
ナリ、治生産業、モトヨリ布施ニアラサルコトナシ、ハナチ風ニマカ  
セ、鳥ヲトキコマガスルモ、布施ノ功業ナルヘシ、阿育大王ノ半菴羅  
果、ヨク數百ノ僧衆ニ供養セシ、廣大ノ供養ナリト證明スル道理、ヨ  
クヨク能受ノ人モ學スヘシ、身力ヲハケマスノミニアラス、便宜ヲ  
スユササルヘシ、マコトニミツカラニ布施ノ功德ノ本具ナルユエ

可澄本  
作不

ニ、イマノミツカラハエタルナリ、ホトケノノタマハク、於其自身尙  
可受用。何況能與父母妻子。シカアレハシリヌ、ミツカラモチ非ルモ  
布施ノ一分ナリ父母妻子ニアタフルモ布施ナルヘシ、モシヨク布  
施ニ一塵ヲ捨セントキハ、ミツカラカ所作ナリトイフトモ、シツカ  
ニ隨喜スヘキナリ、諸佛ノヒトツノ功德ヲ、ステニ正傳シツクレル  
カユエニ、菩薩ノ一法ヲ、ハシメテ修行スルカユエニ、轉シカタキハ  
衆生ノココロナリ、一財ヲキサシテ衆生ノ心地ヲ轉シハシムルヨ  
リ、得道ニイタルマテモ轉セントオモフナリ、ソノハシメカナラス  
布施ヲモテスヘキナリ、カルカユエニ六波羅蜜ノハシメニ、檀波羅  
蜜アルナリ、心ノ大小ハハカルヘカラス、物ノ大小モハカルヘカラ  
サレトモ、心轉物ノトキアリ、物轉心ノ布施アルナリ、

トハ、涉典錄云、法苑珠林第六十八引大寶積經曰、樂施之人、獲五種名利、  
一、常得親近一切賢聖、二、一切衆生之所樂見、三、入大衆時、人所崇敬、四、好名  
善譽、流聞十方、五、能爲菩提作淨妙因、トヒケンヲホドコストハ、又云本陣編

目慎微曰、唐李勣病、醫曰得糞灰服之方止、太宗聞之、遂自剪髮燒灰賜服、復  
令傳癩、立念樂天、詩云、古文剪髮燒藥賜功臣、本陣又云、宋呂夷簡疾、仁宗曰、  
古人言、髮可治疾、今朕剪髮與之、合藥表朕意也、上者在トイサゴヲ供スル  
トハ、又引阿育王經第一生因緣品、半菴羅果ハ、又引阿育王經第五半菴羅  
勸施僧因緣品、舟ヲオキ、橋ヲヲラス、トハ、又引西晉釋法立法炬同譚、緒德  
福田經、モシ布施ノ宗ヲイハハ、出生入死、治生產業、オヨヒ花ノ風ニチリ、  
鳥ノトキニサヘツル、コトコトク布施ノ功業ニアラザルコトナシ、身力  
ヲ布施ニハグマシ、便宜ヲ失スルコトナカレ、便宜ハ、時節ノゴトシ、布施  
ノ時節ヲ失セザルナリ、今ノ四大五蘊ハ、布施ヨリエタルナリ、一塵ハ、至  
輕ヲイフ、一塵バカリモ布施スルトキハ、諸佛菩薩ト同行ナルコトヲヨ  
ロコフベキナリ、衆生ノ心ヲ轉スルコト布施ヨリヨキハナシ、檀度ヲ以  
テ初心ヨリ畢竟ニイタラシメント願スルハ菩薩ノ意樂ナリ、參本イハ  
ク、非一猶言、九仞山始一簣、ト心ノ大小ハ、心ノ深淺ナリ、布施ヲモテ人天  
乘ニ回向スル等ハ淺ナリ、菩提ニ回向スルハ深ナリ、物ノ大小ハ、シルベ

心物ノ大小、ミナ布施ナルガエニ、ハカルヘカラザルナリ心物一轉ナルヲモテ、心轉物、物轉心ノ布施アリトイヘリ、

愛語トイフハ、衆生ヲミルニマツ慈愛ノ心ヲオコシ願愛ノ言語ヲホトユスナリ、ヲホヨソ暴惡ノ言語ヲキナリ、世俗ニハ安否ヲトフ禮儀アリ、佛道ニハ珍重ノコトハアリ、不審ノ孝行アリ、慈念衆生猶如赤子ノオモヒヲタクハヘテ、言語スルハ愛語ナリ、徳アルハホムベシ、徳ナキハアハレムベシ、愛語ヲユノムヨリハ、ヤウヤク愛語ヲ増長スルナリ、シカアレハヒコロシラレスミエサル愛語モ現前スルナリ、現在ノ身命ノ存セラシムコトハ、コノテ愛語スヘシ、世世生ニモ不退轉ナラン、怨敵ヲ降伏シ、君子ヲ和睦ナラシムルコト、愛語ヲ根本トスルナリ、ムカヒテ愛語ヲキクハ、ヲモテヲヨロコハシメココロヲタノシクス、ムカハスシテ愛語ヲキクハ、肝ニ銘シ魂ニ銘ス、シルヘシ愛語ハ愛心ヨリオコル、愛心ハ慈心ヲ種子トセリ、愛語ヨク廻天ノチカラアルコトヲ學スヘキナリ、タタ能ヲ賞スルノ

ミニアラズ、

トハ、廻天ノチカラトハ、渉典錄云、增補書言故事卷之一云、唐張玄素爲諫議、切直敢言、太宗欲修洛陽宮、玄素力諫、中止、魏徵嘆曰、張公論事、有廻天之力、可謂仁人之言、其利博哉、トタタ能ヲ賞スルノミ愛語ニアラズ、直諫等モ愛語ナリ、

利行トイフハ、貴賤ノ衆生ニオキテ、利益ノ善巧ヲメクラスナリ、タトヘハ遠近ノ前途ヲマモリテ、利佗ノ方便ヲイトナム、窮蹶ヲアハレミ、病雀ヲヤシナフシ、窮蹶ヲミ病雀ヲミシトキ、カレカ報謝ヲモトメス、タタヒトヘニ利行ニモヨホサルナリ、愚人才モハクハ利佗ヲサキトセハ、ミツカラカ利ハフカレヌヘシト、シカニハアラサルナリ、利行ハ一法ナリ、アマチク自佗ヲ利スルナリ、ムカシノ人ヒトタヒ沐浴スルニミタヒカミチユヒ、ヒトタヒ肉食スルニミタヒハキイタセシハ、ヒトヘニ佗ヲ利セシユコロナリ、ヒトノクニノ民ナレハチシヘサラントニハアラサリキ、シカアレハ怨親ヒトシク

ヘシ、清  
本作ナ  
リ

利スヘシ、自佗オナシク利スルナリ、モシユノココロナウレハ、艸木  
 風水ニモ利行ノオノレツカラ不退不轉ナル道理、マサニ利行セラ  
 ルルナリ、ヒトヘニ愚ナスクハントイトナムヘシ、  
 トハ、遠近ノ前途ヲマモリテトハ、ユクスヘノコトヲツモリハカリテ  
 ナリ、利行ノイタレルニハ、草木風水ノ非情ナルニモ利行ノ心オヨフナ  
 リ、  
 同事トイフハ、不違ナリ、自ニモ不違ナリ、佗ニモ不違ナリ、タトヘハ  
 人間ノ如來ハ人間ニ同セルカコトシ、人界ニ同スルヲモテシリヌ  
 同餘界ナルヘシ、同事ヲシルトキ、自佗一如ナリ、カノ琴詩酒ハ、人ヲ  
 トモトシ天ヲトモトシ神ヲトモトス、人ハ琴詩酒ヲトモトス、琴詩  
 酒ハ琴詩酒ヲトモトシ、人ハ人ヲトモトシ、天ハ天ヲトモトシ、神ハ  
 神ヲトモトスルコトハリアリ、コレ同事ノ習學ナリ、タトヘハ事ト  
 イフハ、儀ナリ、威ナリ、態ナリ、佗ヲシテ自ニ同セシメテノチニ、自ヲ  
 シテ佗ニ同セシムル道理アルヘシ、自佗ハトキニシタカフテ無窮

ナリ、管子云海、不辭水故能成其大山、不辭土故能成其高明主、不厭人  
 故能成其衆、シルヘシ海ノ水ヲ辭セサルハ同事ナリ、サラニシルヘ  
 シ水ノ海ヲ辭セサル徳モ具足セルナリ、コノユエニヨク水アツマ  
 リテ海トナリ、土カサナリテ山トナルナリ、ヒソカニシリヌ海ハ海  
 ナ辭セサルカユエニ、海ヲナシオホキナルコトヲナス、山ハ山ヲ辭  
 セサルカユエニ、山ヲナシタカキコトヲナスナリ、明主ハ人ヲイト  
 ハサルカユエニ、ソノ衆ヲナス、衆トハ國ナリ、イハユル明主ハ、帝王  
 ナイフナルヘシ、帝王ハ、人ヲイトハサルナリ、人ヲイトハストイヘ  
 トモ、賞罰ナキニアラス、賞罰アリトイヘトモ人ヲイトフコトナシ、  
 ムカシスナホナリシトキハ、國ニ賞罰ナカリキ、カノトキノ賞罰ハ、  
 イマトヒトシカラサレハナリ、イマモ賞ヲマダスシテ道ヲモトム  
 ル人モアルヘキナリ、愚夫ノ思慮ノオヨフヘキニアラス、明主ハア  
 キラカナルカユエニ人ヲイトハス、人カナラス國ヲナシ、明主ヲモ  
 トムルココロアレトモ、明主ノ明主タル道理ヲコトコトクシルコ

トマレナルユエニ、明主ニイトハレストノミヨロコフトイヘトモ、  
ワカ明主ナイトハサルトシラス、コノユエニ明主ニモ、暗人ニモ、同  
事ノ道理アルカユエニ、同事ハ薩埵ノ行願ナリ、タタマサニヤハラ  
カナル容顔ヲモテ一切ニムカフヘシ、コノ四攝オノオノ四攝ヲ具  
足セルカユエニ、十六攝ナルヘシ、

トハ、自佗オナク同事ナルカユヘニ自ニモ佗ニモ不違ナリ、ユヘニ  
自佗一如ナリトイヘリ「琴詩酒ノ人天神ヲトモトスルハ同ナリ」琴詩酒  
ハ琴詩酒ヲトモトスルヨリ、神ハ神ヲトモトスルニ至テハ自ラ鏡セザ  
ルノ道理ヲアカスナリ、コノ同事ノシルベキナリ「佗ヲシテ自ニ同セシ  
メテノチニ自ヲシテ佗ニ同セシムルトハ、自佗一如ノ道理ヲアカスノ  
ミ、前後アルニハアラザルナリ、管子モコノ理ヲ引證スルナリ、自佗處ヲ  
カユレバ、自ニ自ナク、佗ニ佗ナシ、ユヘニ自佗ハトキニシタガフテ無窮  
ナリトイヘリ」水ニ海徳ヲ本具セルカユヘニ、海ニ入トキ海ニ違セザル  
ナリ、ユヘニ水ノ海ヲ辭セサルハ徳モ具足セルナリトイヘリ」シカアレ

ハ海ハ徹底乾ナリ、山ハイリツルヨリコノカタ蹤迹ノユラサルヲモテ、  
ユヘニ海ハ海ヲ辭セス、山ハ山ヲ辭セストイフ「明主ノ明主タル道理ヲ  
コトゴトクシルコトマレナルノ句ハ、上ヲウケ、下ヲオコスナリ、イハク、  
人カナラス國ヲナシ、明主ヲモトムルココロアソドモ、明主ノ明主タル  
道理ヲコトゴトクシルコトマレナリ、上ヲ承ルナリ、下ヲオコストハ、  
明主ノ明主タル道理ヲコトゴトクシルコトマレナルユヘニ、明主ニイ  
トハレストノミヨロコフトイヘドモ、ワカ明主ナイトハザルトシラザ  
ルナリ「明主ニイトラレズトノミシレトモ、ワカ明主ナイトハザルトシ  
ラズトハ、ワレト明主ノ親切一如ノ道理ヲシラサルナリ」自佗隔碍ナキ  
カユヘニ、明主モ暗人モ、同事ノ道理アリトイヘリ、餘文シルベシ、

正法眼藏菩提薩埵四攝法

仁治癸卯端午日入宋傳法沙門道元記

正法眼藏葛藤

釋迦牟尼佛ノ正法眼藏無上菩提ヲ證傳セルコト、靈山會ニハ迦葉  
 大士ノミナリ、嫡嫡正證二十八世菩提達磨尊者ニイタル、尊者ミツ  
 カラ震旦國ニ祖儀シテ、正法眼藏無上菩提ヲ大祖正宗普覺大師ニ  
 付屬シ二祖トセリ、第二十八祖ハシメテ震旦國ニ祖儀アルヲ初祖  
 ト稱ス、第二十九祖ヲ二祖ト稱スルナリ、スナハチコレ東土ノ俗ナ  
 リ、初祖カツテ般若多羅尊者ノミモトニシテ佛訓道骨マノアタリ  
 證傳シキタレリ、根源ヲモテ根源ヲ證取シキタレリ、枝葉ノ本トセ  
 ルトコロナリ、オホヨソ諸聖トモニ葛藤ノ根源ヲ截斷スル參學ニ  
 趣向ストイヘトモ、葛藤ヲモテ葛藤ヲキルヲ裁斷トイフト參學セ  
 ス、葛藤ヲモテ葛藤ヲマツフトシラス、イカニイハンヤ葛藤ヲモテ  
 葛藤ニ嗣續スルコトナシランヤ、嗣法コレ葛藤トシレルマレナリ、  
 キケルモノナシ、道著セルイマアラス、證著セルオホカラシヤ、先  
 師古佛云、胡蘆藤種纏胡蘆、コノ示衆カツテ古今ノ諸方ニ見聞セサ

ルトコロナリ、ハシメテ先師ヒトリ道示セリ、胡蘆藤ノ胡蘆藤ヲマ  
ツフハ、佛祖ノ佛祖ヲ參究シ、佛祖ノ佛祖ヲ證契スルナリ、タトヘハ  
コレ以心傳心ナリ、

トハ、萬藤ノ蔓蔓纏纏ナルニハ能所彼此アルコトナシ、ユヘニ萬藤ヲ  
モテ萬藤ヲキルヲ截斷トイフトイヘリ「ナニハモ、イセモ萬藤ナルニハ、  
キルモ、マツフモ萬藤ナルナリ、ナンソ編法ノ萬藤ニアラザラソヤ」シカ  
アレバキケルモノ、道著セルモノ、證著セルモノアルヘカラザルナリ「佛  
祖ノ佛祖ヲ參究シ、佛祖ノ佛祖ヲ證契スルトハ、純一無雜ニシテ餘物ノ  
アヒマヨハラサルヲイフナリ、ユヘニ以心傳心ヲ譬如スルナリ」

第二十八祖謂門人云時將至矣汝等盍言所得乎時門人道副曰如我  
今所見不執文字不離文字而爲道用祖云汝得吾皮尼總持曰如我今  
所解如慶喜見阿閼佛國一見更不再見祖云汝得吾肉道育曰四大本  
空五陰非有而我見處無一法可得祖云汝得吾骨最後慧可禮三拜後  
依位而立祖云汝得吾髓果爲二祖傳法傳衣 イマ參學スヘシ、初祖

聞著滑  
本作問  
著次下  
同福本  
無下處  
字

イフイ  
ヒ福本  
作イヒ  
イフ

道ノ汝得吾皮肉骨髓ハ、祖道ナリ、門人四員トモニ得處アリ、聞著ア  
リ、ソノ聞著ナラヒニ得處トモニ跳出身心ノ皮肉骨髓ナリ、脱落身  
心ノ皮肉骨髓ナリ、知見解會ノ一著子ヲモテ祖師ヲ見聞スヘキニ  
アラサルナリ、能所彼此ノ十現成ニアラス、シカアルヲ正傳ナキト  
モカラオモハク、四子オノオノ所解ニ親疎アルニヨリテ、祖道マタ  
皮肉骨淡ノ淺漓不同ナリ、皮肉ハ骨髓ヨリモ疎ナリトオモヒ、二祖  
ノ見解スケレタルニヨリテ得隨ノ印ヲエタリトイフ、カクノコト  
クイフイヒハ、イマタカツテ佛祖ノ參學ナク祖道ノ正傳アラサル  
ナリ、

トハ、跳出身心ノ皮肉骨髓トハ、淺深ノ繫縛ナキヲイフ「彼此ノ十現成  
ハ、ツカヘアルヲイフ、八九成ニアラサルナリ」參本イハク、近、圭峰宗密、傍  
附、神會、下、述、禪源詮、而無其詮、遠、四明智禮、自屬、台宗、撰、十不二門指要鈔、於  
其十不二門、下、引禪源詮、而云云、皮肉見解等、此是文字、法師遠聞祖道之所  
致也、吾、天童凝然大師、爲之、抽出、丹衷、寄、書、開、之、二十八往來、更、告、官家、令、彼



改換指要鈔文、而猶於自撰教行錄中、別認天童書四枚、而記指要鈔初製文、以云云焉、今歸少林門下、駭鳥等、慎勿勃焉、

シルベシ祖道ノ皮肉骨髓ハ、淺深ニアラサルナリ、タトヒ見解ニ殊劣アリトモ、祖道ハ得吾ナルノミナリ、ソノ宗旨ハ、得吾髓ノ爲示、ナラヒニ得吾骨ノ爲示、トモニ爲人接人、拈艸落艸ニ足不足アラス、

トハ、皮肉骨髓ハ、吾皮肉骨髓ナルカユヘニ、淺深殊劣ナキナリ、皮ノトキ、吾皮ナリ、乃至髓ノトキ、吾髓ナレハ、トリツクヘキ道理ナキナリ、ユヘニ爲人接人、拈草落草ニ足不足アラストイヘリ、ソノトキニハ全體ソレトナルナリ、參本イハク、爲人則接人、拈草則落草、物與吾何、所隔之有、ト

タトヘハ拈華ノコトシ、タトヘハ傳衣ノコトシ、四員ノタメニ道著スルトコロ、ハシメヨリ一等ナリ、祖道ハ一等ナリトイヘトモ、四解カナラスシモ一等ナルヘキニアラス、四解タトヒ片片ナリトモ、祖道ハタタ祖道ナリ、オホヨソ道著ト見解ト、カナラスシモ相委ナルヘカラス、

福本無トコロ三字

福本師下無ノ

トハ、得吾ノ宗ヲ譬如シテ拈華傳衣トイヘルナリ、拈華ノトキハ、嵯峨モ、芳野モ、拈華ナルガゴトク、傳衣ノトキモ、師學一齊ニ提不起ナルナリ、祖師ノ道著ト、四員ノ見解ト、カナラスシモ一等ナルヘカラザルカユヘニ、カナラスシモ相委ナルヘカラストイヘリ、委ハ隨ナリ、屬ナリ、道著ト、見解ト、一等ナラザルナリ、

タトヘハ祖師ノ四員ノ門人ニシメスニハ、ナンチワカ皮吾チエタリト道取スルナリ、

トハ、タトヘハハ、タトヒバナリ、譬喩ニハアラザルナリ、參本イハク、譬字、設使乎、假令乎、ト是ナリ、祖師ノ四員ノ門人ニシメスニ道副ニモ、ナンチワカ皮肉骨髓ヲエタリト道取シ、乃至二祖ニモ、ナンチワカ皮肉骨髓ヲエタリト道取スルナリ、イマコトバタタシ、モフクテ、釋スルカユヘニ、タトヘハ道取スルナリ、ト、イヘリ、等ハ、肉骨髓ヲ等スルナリ、モシ二祖ヨリノチ百千人ノ門人アランニモ、百千道ノ説著アルヘキナリ、窮盡アルヘカラス門人タタ四員アルカユエニ、シハラク皮

通祖師  
福本作  
通本祖  
師

肉骨髓ノ四道取アリトモ、ノコリテイマタ道取セス、道取スヘキ道  
取オホシ、シルヘシタトヒ二祖ニ爲道センニモ、汝得吾皮ト道取ス  
ヘキナリ、タトヒ汝得吾皮ナリトモ、二祖トシテ正法眼藏ヲ傳付ス  
ヘキナリ、得皮得髓ノ殊劣ニヨレルニアラス、マタ道副道育總持等  
ニ爲道センニモ、汝得吾髓ト道取スヘキナリ、吾皮ナリトモ、傳法ス  
ヘキナリ、祖師ノ身心ハ、皮肉骨髓トモニ祖師ナリ、髓ハシタシク皮  
ハウトキニアラス、イマ參學ノ眼目ヲソナヘタランニ、汝得吾皮ノ  
印ナウルハ、祖師ナウル參究ナリ、通身皮ノ祖師アリ、通身肉ノ祖師  
アリ、通身骨ノ祖師アリ、通身髓ノ祖師アリ、通身心ノ祖師アリ、通身  
身ノ祖師アリ、通心心ノ祖師アリ、通祖師ノ祖師アリ、通身得吾汝等  
ノ祖師アリ、コレラノ祖師ナラヒニ現成シテ、百千ノ門人ニ爲道セ  
ントキ、イマノコトク汝得吾皮ト説著スルナリ、百千ノ説著、タトヒ  
皮肉骨髓ナリトモ、傍觀イタツラニ皮肉骨髓ノ説著ト活計スヘキ  
ナリ、

清本無  
吾得之  
一句

エタリ  
一本作  
エタル  
ナリ

トハ、吾皮ノホカ祖師ナキヲモテ汝得吾皮ノ印ヲウルハ、祖師ヲウル  
參究ナリトイヘリ、皮肉骨髓身心、祖師得吾汝等ハ、祖師ノ通身心ナリ、百  
千ノ説著タトヒ皮肉骨髓ナリトモトハ、通身ノ皮肉骨髓ナリ、イタツラ  
ニ皮肉骨髓ノ説著ト活計スルトハ、アダナル知見解會ノ皮肉骨髓ナリ、  
傍觀者ハ不會ナルカニヘニシカアルナリ、

モシ祖師ノ會下ニ、六七ノ門人アラハ、汝得吾心ノ道著スヘシ、汝得  
吾身ノ道著スヘシ、汝得吾佛ノ道著スヘシ、汝得吾眼睛ノ道著スヘ  
シ、汝得吾證ノ道著スヘシ、イハユル汝ハ、祖ナル時節アリ、慧可ナル  
時節アリ、得ノ道理ヲ審細ニ參究スヘキナリ、シルヘシ汝得吾アル  
ヘシ、吾得汝アルヘシ、得吾汝アルヘシ、得汝吾アルヘシ、祖師ノ身心  
ヲ參見スルニ、内外一如ナルヘカラス、渾身ハ通身ナルヘカラスト  
イハハ、佛祖現成ノ國土ニアラス、皮チエタランハ、骨肉髓チエタル  
ナリ、骨肉髓チエタルハ、皮肉面目チエタリ、タタコレチ盡十方界ノ  
眞實體ト曉了スルノミナランヤ、サラニ皮肉骨髓ナリ、

トハ 汝ト得ト吾トハ、獨足立ナリ。汝ノトキハ、祖師モ慧可モ、汝頭ニ破却シオハレリ。得モマダシカアルヲモテ、得ノ道理ヲ審細ニ參究スベキナリ。トイヘリ。汝得吾ニ前後ナキヲキコヘテ、汝得吾、吾得汝等アルベシトイヘリ。梵清本ハ、汝得吾、得吾汝、得汝吾ニツクル。渾身ト談スレドモ、吾汝皮骨ヲ別異ニオモヘルハ、通身トハイフベカラサルナリ。ユヘニ渾身ハ通身ナルベカラストイヘリ。佛祖現成ノ國土トハ、盡十方界直實人體ナリ。コノ纏葛藤ナルニハ、皮ヲウルトキ骨肉髓ヲノコスコトナシ、盡十方界皮ナリ、乃至盡十方界髓ナリ。影室イハク、只盡十方界眞實人體トイフ様ニ、盡十方界皮、盡十方界肉、盡十方界骨、盡十方界髓ト可心得ナリ。トコノユエニ得吾衣ナリ、汝得法ナリ、コレニヨリテ道著モ跳出ノ條條ナリ、師資同參ス、師資同參究ハ、佛祖ノ葛藤ナリ、佛祖ノ葛藤ハ、皮肉骨髓ノ命脈ナリ、拈華瞬目、スナハチ葛藤ナリ、破顔微笑、スナハチ皮肉骨髓ナリ、サラニ參究スヘシ、葛藤種子スナハチ脫體ノ力量アルニヨリテ、葛藤ヲ纏遶スル枝

葉華果アリテ回互不同互ナルカユエニ、佛祖現成シ、公案現成スルナリ。

トハ コノユエニトハ、上ノ汝得吾ヲ承クタリ、衣法ヲナシク汝得吾ナリ。シカアレハ道著問著トモニ眞實體ナルガユヘニ跳出ノ條條トイフ、影室イハク、道著モ問著モ、各各獨立ナルベシ、ト師資オナシク葛藤纏ナルヲモテ同參究ナリ。佛祖ハ葛藤ナリ、命脈ハ、皮肉骨髓ナリ。一切ハ葛藤種子ニアラサル。コトナシ、ユヘニ脫體ノ力量アリテ、枝葉花果モ、回互不同互モ、佛祖公案ノ現成モ、コトコトク葛藤ヲ纏遶スルナリ、影室イハク、葛藤ノ道理ノ外ニ交ベキ物ナキ處ヲ葛藤ヲ纏遶ストモ仕ベキナリ。ト趙州眞際大師示衆云。迦葉傳與阿難。且道。達磨傳與什麼人。因僧問。且如二祖得髓。又作麼生。師云。莫謗。二祖。師又云。達磨也有語。在外者得皮。在裏者得骨。且道。更在裏者得什麼。僧問。如何是得髓底道理。師云。但識取皮。老僧者裏髓也。不立僧問。如何是髓。師云。與麼。即皮也。摸未著。シカアレハシルヘシ皮也。摸未著ノトキハ、髓也。摸未著ナリ、皮ヲ摸得

スルハ髓モウルナリ、與麼即皮也摸未著ノ道理ヲ功夫スヘシ、  
 トハ 迦葉ト、傳與ト、阿難ト、且道ト、達磨ト、什麼ト什麼人ナリ「二祖得髓  
 ハ、又作麼生ナリ、影室イハク、初祖ノ二祖ニ傳與ノ姿ガ什麼人トハ云ハ  
 ルルナリ、全非不審詞、ココニ僧又問如二祖得髓又作麼生ト云、詞モ、只前  
 ノ心地ナルベシト」二祖得髓ハ、又作麼生ナリ、二祖ノ面目オホカルナカ  
 ニ莫勝ノ一面アルナリ「在裡者、在外者、トモニ作家ナルガユヘニ得皮得  
 髓トイフ」タトヒ更在裡者モ、アニ異人ナラシヤ、ユヘニ得什麼トイフノ  
 ミ、影室イハク、此外、内ニ對シタル外ニアラズ、此ノ裡又外ニ對シタルニ  
 アラズ、外モ什麼ノ道理、裏モ什麼ノ道理ナルベシト「皮ノ外、髓ナキヲモ  
 テ但隣取皮ナリ」髓ノ通天徹地ナルニハ、髓也不立ナリ、無卓錫地ナリ「如  
 何是ノ霹靂ニハ、皮也髓也摸未著ナリ」コノ因縁ハ、葛藤纏ノ引證ナリ、一  
 一放過スルコトナカレ「高祖ノ提示ハ、摸未著ナリ、皮也、髓也、摸未著ナリ」  
 皮ヲ摸得スルハ、髓モマタ摸得ナルナリ「オホヨソコノ法ハ、摩尼珠ノ定  
 形ナキガゴトク、摸得ノトキハ摸得ニアラハレ、摸未著ノトキハ摸未著

ニアラハルルナリ、皮肉骨髓ノ一一葛藤纏ナルコトカクノゴトシ、ユヘ  
 ニ與麼即皮也摸未著ノ道理ヲ功夫スベシ、トイヘリ」  
 如何是得髓底道理ト問取スルニ、但識取皮、老僧者裏髓也不立ト道  
 取現成セリ、識取皮ノトコロ、髓也不立ナルヲ眞箇ノ得髓底ノ道理  
 トセリ、カルカユエニ二祖得髓又作麼生ノ問取現成セリ、迦葉傳與  
 阿難ノ時節ヲ當觀スルニ、阿難藏身於迦葉ナリ、迦葉藏身於阿難ナ  
 リ、シカアレトモ傳與裏ノ相見時節ニハ、換面目皮肉骨髓ノ行李ヲ  
 マヌカレサルナリ、コレニヨリテ且道達磨傳與什麼人トシメスナ  
 リ、達磨ステニ傳與スルトキハ達磨ナリ、二祖ステニ得髓スルニハ  
 達磨ナリ、ユノ道理ノ參究ニヨリテ、佛法ヲホ今日ニイタルマテ佛  
 法ナリ、モシカクノコトクナラサランハ、佛法ノ今日ニイタルニアラ  
 ス、ユノ道理、シツカニ功夫參究シテ、自道取スヘシ、教佗道取スヘシ、  
 トハ 識取皮スナハチ得髓底ナルカユヘニ、也不立トイヘリ「識取皮ノ  
 ホカ、眞箇、得髓ナキヲモテ眞箇ノ得髓底ノ道理トセリ、トイヘリ」阿難藏

身於迦葉等ハ、タガヒカクレナリ、タダ什麼人ノミ、キコユルナリ、ユヘニ  
 傳與裡ノ相見ニハ換面目皮肉骨髓ヲマスカレズトイヘリ「ムカシノタ  
 レニテ相見ヒサルナリ」コトモテ且道達磨傳與什麼人トシメスナリ  
 トイヘリ「達磨ノ外ニ什麼人ナキカユヘニ、達磨スデニ傳與スルトキハ  
 達磨ナリ」靈界達磨ノ獨尊ナルニハ、二祖スデニ得髓スルニハ達磨ナリ  
 コノ圓融無際ノ道理ニヨリテ、佛法今日ニイタルナリ「シカアレバ、自道  
 取スベシ、教化道取スベシ、

在外者得皮、在裏者得骨、且道更在裏者得什麼、イマイフ外イマイフ  
 裏、ソノ宗趣モトモ端的ナルヘシ、外ヲ論スルトキ皮肉骨髓トモニ  
 外アリ、裏ヲ論スルトキ皮肉骨髓トモニ裏アリ、シカアレハスナハ  
 チ四員ノ達磨トモニ百千万ノ皮肉骨髓ノ向上ヲ條條ニ參究セリ、  
 髓ヨリモ向上アルヘカラストオモフコトナカレ、サラニ三五枚ノ  
 向上アルナリ、趙州古佛ノイマノ示衆、コレ佛道ナリ、自餘ノ臨濟德  
 山大滄雲門等ノオヨフヘカラサルトコロ、イマタ夢見ヒサルトコ

福本無  
モトモ  
三字

清本四  
員上有  
イマ字

ロナリ、イハンヤ道取アランヤ、近來ノ杜撰ノ長老等、アリトタニモ  
 シラサルトコロナリ、カレラニ爲説セハ、驚怖スヘシ、

トハ、端的ハ直下ナリ「外ト裏ト、直下ノ宗趣ナルカユヘニ、ソノ宗趣モ  
 トモ端的トイヘリ」外ヲ論スルトキ皮肉骨髓トモニ外ナリ、裏モマダシ  
 カアルナリ、裏ト外ト、皮肉骨髓ト、オナサク纏葛藤ナルナリ、影室イハク、  
 以皮肉骨髓内外ト談スル條、コノ御釋ニ分明ニキコヘタリ、ト「師資ノ定  
 分ニ屈ヒサルヲモテ、四員ノ門人スナハチコレ師面孔ナリ、ユヘニ四員  
 ノ達磨トイヘルナリ」百千萬ノ皮肉骨髓ノ向上ヲ條條ニ參究セリトハ、  
 皮肉骨髓ニ深淺ヲミテ、髓コソ至極ナルヘシ、コノ上ハアルマダ、ト、オモ  
 ヘル凡見ヲ破スルナリ、シカアレトモ皮肉骨髓ノ外ニ向上ヲオカベ、コ  
 レマダ依然トシテ凡見ナルヘシ、皮肉骨髓向上ナルノミ、タダ知見解會  
 ヲ破スルノミ、ユヘニ髓ヨリモ向上アルベカラズトオモフコトナカレ  
 ト、イヒ、サラニ三五枚ノ向上アルナリ、ト、イヘリ「條條ハ、モノ混雜ヒズ、ハ  
 キトワカレタルナリ」三五ハ、數量ニハアラザルナリ「餘ハシルベシ、

雪實明覺禪師云、趙陸二州是古佛也。シカアレハ古佛ノ道ハ佛法ノ  
 證驗ナリ、自己ノ曾道取ナリ、雪峰眞覺大師云、趙州古佛、サキノ佛祖  
 モ、古佛ノ讚歎ヲモテ讚嘆ス、ノチノ佛祖モ、古佛ノ讚歎ヲモテ讚歎  
 ス、シリヌ古今ノ向上ニ超越ノ古佛ナリトイフコトナシカアレハ  
 皮肉骨髓ノ葛藤スル道理ハ、古佛ノ示衆スル汝得吾ノ標準ナリ、コ  
 ノ標格ヲ功夫參究スヘキナリ、マタ初祖ハ西歸スルトイフコレ非  
 ナリト參學スルナリ、宋雲カ所見カナラスシモ實ナルヘカラス、宋  
 雲イカテカ祖師ノ去就ヲミン、タタ祖師歸寂ノノチ熊耳山ニテサ  
 メタマツリヌルトナラヒシルナ、正學トスルナリ、

トハ、コレハ趙州ノスグレタルコトヲ引證ナリ、古佛ノ道ハ、趙州ノ道  
 ナリイマノ趙州ノ示衆ハ、佛法ノ證據トナルベキ語ナリ、自己ノ曾道取  
 トハ、親切ナル語ナリ、トイフナリ、曾ハ親曾ナリ、自己親曾ノ道得ナリ、サ  
 キノ佛祖ハ雪峰ナリ、ノチノ佛祖ハ雪實ナリ、一員ノ尊宿イツレモ古佛  
 ナモテ趙州ヲ讚歎ス、シカアレハ、趙州ハ向上ニ超越ノ古佛ナルコトア

キラタシ「皮肉骨髓ノ葛藤スルトハ、皮肉體髓ヒトカラミニテ、淺深優劣  
 ナキナリ」汝得吾、マタ葛藤トオナシ、師資ノ定分ニ屈セザルナリ「皮肉  
 骨髓ノ葛藤スル道理ヲ古佛ノ示衆スルハ、汝得吾圓融無際ノ標準規則  
 ナルナリ、カクノゴトク解スヘシ」遠磨不來東土ノユヘニ、西歸ナキナリ、  
 初祖ニ去來ナリトイハベ、コノコトハリアルコトナシ、スデニ蹤迹ナキ  
 ニハ宋雲イカテカ祖師ノ去就ヲミム「タダマサニ熊耳山ニオサメタテ  
 マツリヌルトナラフベキノミ、熊耳ノ一環、コレ祖師ノ功德聚ナルナ  
 リ」

正法眼藏葛藤

爾時寬元元年癸卯七月七日在雍州宇治郡觀音導利興聖寶林寺  
 示衆

正法眼藏三界唯心

釋迦大師道。三界唯一心。心外無別法。心佛及衆生。是三無差別。一句ノ道著ハ、一代ノ舉力ナリ、一代ノ舉力ハ、盡力ノ全舉ナリ、タトヒ強爲ノ爲ナリトモ、云爲ノ爲ナルヘシ、

トハ 三界無別作唯三界所造ナルヲ三界唯一心トイフ、下ノ提耳ニキコエタリ、三界ハ、欲色無色ノミニオモヒヲカクベカラズ、イク無盡無盡ノ法界モミナ三界ノ内外ナリコトヲモテ一句ノ道著、一代ノ舉力、コレ三界ノ云爲ナリ、別ノ強爲ニアラズ、一句ノ道著ハ、或ハ有、或ハ無、剎時ナシ、一代ノ舉力ハ、アルヒハ生、アルヒハ死、中間ノ造作遷流ニ蹤迹ノミルベキナシ、一代ノ舉力ハ、盡力ノ全舉ナリトハ、上ヲ解シタル語勢ニノミミルベカラズ、一代ノ舉力、全ク舉頭スルナリ、アニ外塵ノ惹クアラフヤ、一切法ノ作爲、ミナ三界ノ云爲ナルヲモテ、タトヒ強爲ノ爲ナリトモ云爲ノ爲ナルヘシト結ヒタルナリ、云爲ハ、任運ニソノコトトナルヲイフ、參本イハク、一句、非、寡、一代何、多、如來、師子、不欺之力、之、謂、盡力、一言、非、殘、

之、謂全舉、トコレ一多ノ師子吼キクヘシ、

コノユエニイマ如來道ノ三界唯心ハ、全如來ノ全現成ナリ、全一代ハ全一句ナリ三界ハ全界ナリ、三界ハスナハチ心トイフニアラス、ソノユエハ、三界バ、イク玲瓏八面モ、ナホ三界ナリ、三界ニアラサラント誤錯ストイフトモ、總不著ナリ、内外中間、初中後際、ミナ三界ナリ、

トハ、如來ノ現成コレ三界ナリ、ユヘニ全如來ノ全現成トイフニ一代一句コレ三界ナルカユヘニ全全トイフニ三界ニアラザル方所ナキカユヘニ、全界トイフニ三界ノ獨立ナルカユヘニ、イク玲瓏八面モ三界ナリトイフ誤錯スルハ、誤錯ノ三界ナルカユヘニ總不著ナリ、參本イハク、有、茄子三界、有、蘆荀三界、無、貓兒狗子等、三界邪等、トミルヘシ、

三界ハ三界ノ所見ノコトシ、三界ニアラサルモノノ所見ハ、三界ヲ見不正ナリ、三界ニハ三界ノ所見ヲ舊窠トシ、三界ノ所見ヲ新條トス、舊窠也三界見、新條也三界見ナリ、

トハ、三界ノ所見ノコトクナル三界ナリ、コトナル三界ニハアラザルナリ、ユヘニ三界ニアラザルモノハ、三界ヲミルコトアタハズ、ココヲモテ見不正トイフ、三界ニハ、三界ヲ三界トスルガユヘニ、三界ノ所見ヲ舊窠新條トストイフ、舊窠新條ハナホ規則トイハンガゴトシ、違背セザルノ義ナリ、新、舊、コノ三界見ナリ、

コノユエニ釋迦大師道、不如三界見於三界、コノ所見スナハチ三界ナリ、コノ三界ハ所見ノコトクナリ、三界ハ本有ニアラス、三界ハ今有ニアラス、三界ハ新成ニアラス、三界ハ因縁生ニアラス、三界ハ初中後際ニアラス、出離三界アリ、今此三界アリ、コレ機關ノ機關ト相見スルナリ、葛藤ノ葛藤ヲ生長スルナリ、今此三界ハ、三界ノ所見ナリ、

トハ、アラズアラズハ、三界ノ玲瓏ナリ、アリアタハ、通暢ナル三界ナリ、機關ハ三界ノ機關ナリ、オノナリソノママニシメタククレリ、ソレソレデツカバウレヌカモノアシ機關ナリ、葛藤ハ、三界葛藤ナリ、生長スルモ

福本無  
際字



ノ、ナニヲトハスコノ萬藤ナリ、三界ノ所見、今此三界ナリ、  
イハユル所見ハ、見於三界ナリ、見於三界ハ、見成三界ナリ、三界見成  
ナリ、見成公案ナリ、ヨク三界ヲシテ發心修行菩提涅槃ナラシム、コ  
レスナハチ皆是我有ナリ、

トハ、見於三界ナリ、見成三界ナリ、三界現成トハ、オナシ語ヲ反覆スル  
ノミ、現成公案ノ語モ、クダ語便ヲ逐テ出スノミナリ、發心等ノ四門ミナ  
コレ三界ノ我有ナリ、

コノユエニ釋迦大師道、今此三界、皆是我有、其中衆生、悉是吾子、イマ  
コノ三界ハ、如來ノ我有ナルカユエニ、盡界ミナ三界ナリ、三界ハ盡  
界ナルカユエニ、今此ハ過現當來ナリ、過現當來ノ現成ハ、今此ヲ聖  
礙セサルナリ、今此ノ現成ハ、過現當來ヲ聖礙スルナリ、

トハ、如來ト三界ト同一作家ナルカユヘニ、盡界ミナ三界ナリ、三世ハ、  
三界ナルカユヘニ、今此ハ過現當來ナリトイフ、三世ト三界ト、二物ニア  
ラザルカユヘニ、今此ヲ聖礙セザルナリ、今此ノ絶待ナルカユヘニ、過現

當來ヲ聖礙スルナリ、參本イハク、須知、聖礙不聖礙各原換投機、神出鬼沒、  
所以道、三世現成、不聖礙今此、今此現成、聖礙過現當來也、行佛威儀云、一若  
落在、藏身露角、須知、聖礙ト不聖礙ト三界、

我有ハ、盡十方界眞實人體ナリ、盡十方界沙門一隻眼ナリ、衆生ハ、盡  
十方界眞實體ナリ、一一衆生ノ生衆ナルユエニ衆生ナリ、

トハ、我有ノトキ十方通暢ナリ、ナニノ虛妄カコレアラシユヘニ眞實  
體トイフ、一後眼セルベシ、一一生衆ノ衆生ナリトハ、衆生ノ絶待ナルチ  
イフ、イハク、一一ノ諸法ノ出生セル衆多ナルハミナ衆生ナリ、ユヘニ衆  
生トイフ、衆生ノ生衆ニ作レル本モアタ同意ナリ、コレ語句チ一一參究  
スルナリ、

悉是吾子ハ、子也全機現ノ道理ナリ、シガアレトモ吾子カナラス身  
體髮膚ヲ慈父ニウケテ、毀破セス虧闕セサルチ、子現成トス、而今ハ  
父前子後ニアラス、子前父後ニアラス、父子アヒナラヘルニアラサ  
ルチ、吾子ノ道理トイフナリ、

トハ一切衆生、ミナ子面トナレルヲ子也全機現ノ道理トイフ一切諸法、コレヲ慈父トイフ、諸法ノ舉斂、子面ニ現成スルヲ毀闕セズトイフ、ニヘニ前後並別ナラザルナリ、

生現一  
本作現  
生

ニアラサレトモコレヲウク、奪取ニアラサレトモコレヲエタリ、去來ノ相ニアラス、大小ノ量ニアラス、老少ノ論ニアラス、老少ヲ佛祖老少ノコトク保任スヘシ、父少子老アリ、父老子少アリ、父老子老アリ、父少子少アリ、父ノ老ヲ學スルハ子ニアラス、子ノ少ヲヘサランハ父ニアラサラン、子ノ老少ト、父ノ老少ト、カナラス審細ニ功夫參究スヘシ、倉卒ナルヘカラス、父子同時ニ生現スル父子アリ、父子同時ニ現滅スル父子アリ、父子不同時ニ現生スル父子アリ、父子不同時ニ現滅スル父子アリ、慈父ヲ聖礙セサレトモ、吾子ト現成セリ、吾子ヲ聖礙セスシテ、慈父現成セリ、

トハコレ今此三界皆是我有等ノ語ニ就テ波瀾ヲ起スナリ、興奪ニアラザルカユヘニ子面孔ノミ現成セリ、去來大小老少等ニアラサレハ、無

福本諸  
衆下無  
生字

礙通融シルベシ、佛祖老少ノコトク保任スベシトハ、父少子老ナリ、父子老トハ、父子ノ面目、裂破開明シテ、無始無終ノ三界面ヲ現成セリ、ニヘニ父子老少アリ、アリトイフ、アリアリハ、面目分明ナリ、父ノ老ヲ學スルハ、子ニアラストハ、父ノ老ヲ子面ニ觸露スルヲモテ、父ノ老ヲ對セザルナリ、子ノ少ヲ經歷スルニアラザルニハ、父老ヘカタカルベシ、コレ父子不傳ノ宗ヲアカスナリ、ニヘニ審細ニ參究スベシ等トイフ、父子同時ノ生滅ハ、父子ノ親密ナレハナリ、親切ナルカニヘニ、不同時ナルコトヲキラケシ、父ノ身軀ヲ毀傷セズシテ、吾子ナルヲモテ、聖礙セズシテ現生ストイヒ、子ノ少ヲヘテ父ナルガユヘニ、聖礙セズシテ現生セリトイフ、三界唯心、心外無別法ノ道理キクヘシ、

有心衆生アリ、無心衆生アリ、有心吾子アリ、無心吾子アリ、カクノコトク、吾子子吾、コトコトク釋迦慈父ノ令嗣ナリ、十方盡界ニアラユル過現當來ノ諸衆生ハ、十方盡界ノ過現當ノ諸佛ナリ、諸佛ノ吾子ハ衆生ナリ、衆生ノ慈父ハ諸佛ナリ、

トハ 參本イハク、有心無心、猶有爲無爲、吾子子吾、子子孫孫、父子是也、ト  
其中衆生ノ有心無心、コトコトクオン佛子ナリ、生佛無差別ノ宗旨シル  
ヘシ餘文解スベシ、

清本參  
上無ト

シカアレハスナハチ百艸ノ華果ハ、諸佛ノ我有ナリ、巖石ノ大小ハ、  
諸佛ノ我有ナリ、安處ハ林野ナリ、林野ハ已離ナリ、シカモカクノコ  
トクナリトイフトモ、如來道ノ宗旨ハ、吾子ノ道ノミナリ、其父ノ道  
イマダアラサルナリト參究スヘシ、

トハ 參本イハク、須知盡十方界海一切所有、皆是慈父、聖財、因也一乘、果  
也一乘、由之觀之、塵塵刹刹、芭蕉、雨聲、楊柳、風色、一一無不自受用三昧、云云  
百艸岩石、ミナ諸佛ノ我有ナリ、如來ノ安處シタマエル處所ハ、イツクイ  
カナル虎ノスノベモ林野ナリ、林野ハ喧闐ナラザルヲイフ、ユヘニ已離  
トイフ、火宅ヲハナレタルナリ、圓覺ニイハユル居一切時ナリ、參本イハ  
ク、今云已離、即三界脱落也、ト其子道ノト、其父ヲアマサザルカユヘニ、  
其子ノ道ノミナリ、イマダアラザルナリトイフ、圓融ヲイフ、具セザルニ

清本無  
三界ハ  
三字

ハアザルナリ、

釋迦牟尼佛道、諸佛應化法身、亦不出三界、三界外無衆生、佛何所化、是  
故我言三界外別有一衆生界藏者、外道大有經中說、非七佛之所說、ア  
キラカニ參究スヘシ、諸佛應化法身ハ、ミナコレ三界ナリ、三界ハ無  
外ナリ、タトヘハ如來ノ無外ナルカコトシ、牆壁ノ無外ナルカコト  
シ、三界ノ無外ナルカコトク、衆生無外ナリ、無衆生ノトコロ、佛何所  
化ナリ、佛所化ハカナラス衆生ナリ、シルヘシ三界外ニ一衆生界藏  
ヲ有セシムルハ、外道大有經ナリ、七佛經ニアラサルナリ、

トハ 佛言ヲ引テ渾淪三界ヲ證スルナリ、コノ佛言ハ仁王經ナリ、天台  
疏ニ廣説ス拜覽スベシ、渾淪ニ森ヲノムコトナカレ、三界ハ、唯三界ナル  
ガユヘニ無外ナリ、無衆生ノトコロ佛何所化トハ、唯三界ナルカユヘニ  
無衆生ナリ、ナソノ佛カコレアラシ、ユヘニ佛何所化トイフ、影室ノ辨非  
ナリ、佛所化ハ衆生ナリトハ、無衆生ヲ釋成スルナリ、イハク、佛ハ衆生ヲ  
化シクマフ能化ノ人ナリ、スデニ無衆生ナラバ、佛ノ化ハアルマツトナ

リ、參本イハク、無外者、無餘物、交肩也、一法所究竟、其唯如是、ト以上三界ヲ釋シオハル

唯心ハ一二ニアラス、三界ニアラス、出三界ニアラス、無有錯謬ナリ、有慮知念覺ナリ、無慮知念覺ナリ、牆壁瓦礫ナリ、山河大地ナリ、心コレ皮膚骨髓ナリ、心コレ拈華破顏ナリ、有心アリ、無心アリ、有身ノ心アリ、無身ノ心アリ、身先ノ心アリ、身後ノ心アリ、身ヲ生スルニ胎卵濕化ノ種品アリ、心ヲ生スルニ胎卵濕化ノ種品アリ、青黃赤白コレ心ナリ、長短方圓コレ心ナリ、生死去來コレ心ナリ、年月日時コレ心ナリ、夢幻空華コレ心ナリ、水沫泡焰コレ心ナリ、春華秋月コレ心ナリ、造次顛沛コレ心ナリ、シカアレトモ毀破スヘカラス、カルカユエニ諸法實相心ナリ、唯佛與佛心ナリ、

トハ 參本イハク、自下開示唯心、雖然如是、應當連屬上文、以參究焉、ト唯心ナルカユヘニ一二ニアラス、アラス、アラスハ、唯心ナリ、牛沒馬回モ出入ニアラザレバ、曹谿鏡ノ無向背ナリ、生滅去來唯心ナルカユヘニアヤ

マラザルナリ、コヘニ無有錯謬トイフコト、ヲ以テ有慮知ナリ、無慮知ナリ、ナンノアヤマリカレアラン、アヤマルトキ作麼生、放條三十棒、參本イハク、是等一齊、無有錯謬、血脉相續、則有云、無云、直下牆壁及大地、親昵矣、以人情有無、參究、則何允耶、トシルベシ、皮膚拈華等一等ニコレ心ナリ、異求スベカラズ、シカアレドモ毀破スヘカラストハ、一ノ心ヲ生死去來ニモ、年月日時ニモ、一片二片ト、クバリタテタルニアラザルナリ、諸法實相モ、唯佛與佛モ心ナリ、

玄沙院宗一大師、問地藏院真應大師云、三界唯心、汝作麼生會、真應指、椅子、曰和尚喚遮箇、作什麼、大師云、椅子、真應曰、和尚不會三界唯心、大師云、我喚遮箇、作什麼、真應曰、桂琬、亦喚作竹木、大師云、盡大地、覓一箇會佛法、人不可得、イマ大師ノ問取スル三界唯心、汝作麼生會ハ、作麼生會未作麼生會、オシク三界唯心ナリ、コノユエニ、未三界唯心ナルヘシ、真應コノユエニ、椅子ヲサシテイハク、和尚喚遮箇、作什麼、シルヘシ、汝作麼生會ハ、喚遮箇、作什麼ナリ、

トハ 參本イハク、汝作麼生會、三界唯心、自爲道、忽焉、椅子指、眞應、云、喚作、  
 什麼、是、故和尙、也、栢樹、非境、非人、直下開口、云、椅子、早是、裘身、失命、了、也、何、非、  
 不會、三界、唯心、耶、是、以、測、知、不會、椅子、即今、我喚作、竹木、時、汝喚作、什麼、故、言、  
 亦喚作、竹木、何、會、佛法、只是、竹木、爾、更、忽忘、疾發、大師、印證、現成、公案、也、椅子、  
 竹木、藏身、露、景、ト、ミル、ヘシ、汝作麼生會、喚道、箇作、什麼、ト、モニ、三界、唯心、ナ  
 リ、椅子、ト、イヒ、竹木、ト、イフ、コレ、三界、唯心、ニ、シテ、刺、暗、ニ、ハ、アラサル、ナリ、  
 ナリ、ヤ、ナリ、ヤ、ハ、疑、著、道、著、ナリ、試、道、看、等、ノ、三、ハ、舌、頭、ニ、十、字、ノ、關、ナ、キ、作  
 家、ノ、言、語、ナリ、不會、三界、唯心、ハ、三界、唯心、ノ、獨、立、ナリ、趙、州、ヲ、イフ、ト、キ、ハ、  
 東、門、モ、西、門、モ、趙、州、ナル、ガ、ゴ、ト、ク、三、界、唯、心、ノ、ト、キ、ハ、會、モ、不、會、モ、三、界、唯  
 心、ナリ、會、アリ、ト、モ、サ、ラ、ニ、不、會、ヲ、參、究、ス、ヘ、シ、ト、ハ、會、不、會、一、等、ノ、參、究、ヲ  
 示、シ、タ、マ、ヘル、ナリ、不、會、ノ、ミ、テ、參、究、セ、ヨ、ト、イフ、ニ、ハ、アラズ、コ、コ、ヲ、モ、テ  
 會、不、會、ニ、アラザル、三、界、唯、心、アル、ベ、キ、ナリ、喚、者、箇、作、竹、木、ハ、喚、者、箇、牆、壁  
 瓦、礫、年、月、日、時、ナリ、カ、ソ、エ、ツ、ク、ス、ベ、カ、ラ、ズ、壁、前、句、後、光、前、絕、後、ハ、名、字、ヲ  
 超、越、ス、ル、ヲ、イフ、節、目、ハ、道、理、ス、チ、メ、ト、イ、ハ、ン、カ、ゴ、ト、シ、喚、者、箇、作、竹、木、ハ、

名字ヲヌクテ參セヨトナリ、イマノ喚作ヨリサキハ、イカナル喚作ナリ  
 トカセントハ、イマノ喚作ハ竹木ナリトモ、イマノ喚作ヨリサキノ喚作  
 ハ、芭蕉カ、楊柳カ、蓮花カ、荷葉カ、作麼生ナリ、從來ノ八面玲瓏トハ、從本以  
 來名字相寂滅ナリ、從來ノ玲瓏ナルニハ、初中後トモニ竹木ト喚作スル  
 モ妨礙ナシ、ユヘニトヤセントヤセントイフ、道三界唯心ナリ、不道三界  
 唯心ナリ、アシタニ椅子ト喚作スルモ、ユフベニハ、竹木ト喚作セラルル  
 トハ、喚作ニツカヘナキヲイフ、亦喚作竹木ハ、亦如是ノコトシ、ユヘニ同  
 參ノ頭正尾正トイフ、師弟オナシク喚作竹木ナリ、師資ノ對面道シルベ  
 シ、師資ノ對面ハ、師資コノ竹面ナリ、喚者箇作竹木ト、亦喚作竹木ト、同不  
 同、是不是、同一作家ナルカユヘニ、參究スベシトイフ、會佛法人不可得ハ、  
 不逢一人ナリ、大師モ眞應モ喚作竹木トキ、別ニ三界唯心ノミルベキ  
 ナキナリ、三界唯心ト、竹木トハ、眼ト目トノコトシ、ユヘニ會取セス、會取  
 セザルガユヘニ不會取セス、道取不道取、三界唯心ナリ、ナニヲ喚作シテ  
 カ盡大地トスルトハ、盡大地ハ、スナハチ三界唯心ナリ、盡大地ニアラザ

ル山河大地モ、日月星辰モ、生死去來モ、單傳心印モアラザルカユヘニ、ナニヲ喚作シテカ盡大地トスルトイフ、ナニヲ喚作シテカトハ、抄シタルコトハニハアラズ、ナニヲ喚作シテモナリ、ナニヲ喚作シテモ、盡大地ニアラザルナキナリ、八方歌有、道之君、四海樂無爲之化、ナリ、

道究、清本作參究

アルヘシ、福本作ナリ

大師道ノ椅子ハ、且道スヘシ、コレ會三界語ナリヤ、不會三界語ナリヤ、三界語ナリヤ、非三界語ナリヤ、椅子道ナリヤ、大師道ナリヤ、カクノコトク試道看ノ道究スヘシ、試會看ノ會取アリ、試參看ノ參究アルヘシ、眞應イハク、和尚不會三界唯心、ユノ道、タトヘハ道趙州スルナカノ東門南門ナリトイヘトモ、サラニ西門北門アルヘシ、サラニ東趙州南趙州アリ、タトヒ會三界唯心アリトモ、サラニ不會三界唯心ヲ參究スヘキナリ、サラニマダ會不會ニアラサル三界唯心アリ、大師道、我喚遮箇作竹木、ユノ道取、カナラス聲前句後ニ光前絶後ノ節目ヲ參徹スヘシ、イハユル我喚遮箇作竹木、イマノ喚作ヨリサキハ、イカナル喚作ナリトカセン從來ノ八面玲瓏ニ、初中後トモニ竹

木ナリトヤセン、イマノ喚作竹木ハ、道三界唯心ナリトヤセン、不道三界唯心ナリトヤセン、シルヘシアシタニ三界唯心ヲ道取スルニハ、タトヒ椅子ナリトモ、タトヒ唯心ナリトモ、タトヒ三界ナリトモ、暮ニ三界唯心ヲ道取スルニハ、我喚遮箇作竹木ト道取セラルルナリ、眞應道ノ桂琰亦喚作竹木、シルヘシ師資ノ對面道ナリトイフトモ、同參ノ頭正尾正ナルヘシ、シカアリトイヘトモ、大師道ノ喚遮箇作竹木ト、眞應道ノ亦喚作竹木ト、同ナリヤ不同ナリヤ、是ナリヤ不是ナリヤト參究スヘキナリ、大師云、盡大地一箇會佛法人不可得、ユノ道取ヲモ、審細ニ辨別スヘシ、シルヘシ大師モタタ喚作竹木ナリ、眞應モタタ喚作竹木ナリ、サラニイマダ三界唯心ヲ會取セス、三界唯心ヲ不會取セス、三界唯心ヲ道取セス、三界唯心ヲ不道取セス、シカモカクノコトクナリトイヘトモ、宗一大師ニ問著スヘシ、一箇會佛法人不可得ハタトヒ道著ストモ、試道看、ナニヲ喚作シテカ盡大地トスル、チホヨソ恁麼參究功夫スヘキナリ、

正法眼藏三界唯心

爾時寬元元年癸卯閏七月初一日在越宇禪師峰頭示衆

正法眼藏說心說性

神山僧密禪師與洞山悟本大師行次。悟本大師指傍院曰。裏面有人說心。說性。僧密師伯曰。是誰。悟本大師曰。被師伯一問。直得去死十分。僧密師伯曰。說心說性。底誰。悟本大師曰。死中得活。說心說性ハ佛道ノ大本ナリ。コレヨリ佛佛祖祖ナ現成セシムルナリ。說心說性ニアラサレハ。轉妙法輪スルコトナシ。發心修行スルコトナシ。大地有情同時成道スルコトナシ。一切衆生無佛性ナルコトナシ。拈華瞬目ハ。說心說性ナリ。破顏微笑ハ。說心說性ナリ。禮拜依位而立ハ。說心說性ナリ。祖師入梁ハ。說心說性ナリ。夜半傳衣ハ。說心說性ナリ。拈拄杖コレ說心說性ナリ。橫拂子コレ說心說性ナリ。オホヨソ佛佛祖祖ノアラユル功德ハ。コトコトクコレ說心說性ナリ。平常ノ說心說性アリ。牆壁瓦礫ノ說心說性アリ。イハユル心生種種法生ノ道理現成シ。心滅種種法滅ノ道理現成スル。シカシナカラ心ノ說ナル時節ナリ。性ノ說ナル時節ナリ。シカアルニ心ヲ通セス性ニ達セサル庸流。クラクシ

ナル清本作スル

福本無八字

サ  
ル  
福  
本  
作  
ス

サ  
ル  
同  
上

忘  
清  
本  
作  
亡  
下  
同

僻  
清  
本  
作  
僻

福  
本  
作  
ス

テ説心説性ヲシラス、談玄談妙ヲシラス、佛祖ノ道ニアルヘカラサ  
ルトトイヒ、アルヘカラサルトナシフ、説心説性ヲ説心説性トシラサ  
ルニヨリテ、説心説性ヲ説心説性トオモフナリ、コレコトニ大道ノ  
通塞ヲ批判セサルニヨリテナリ、

トハ、文ノゴトクシルヘシ、説心説性ヲ説心説性トシラザルニヨリテ、  
説心説性ヲ説心説性トオモフナリ、トハ、説心説性ハ、佛道ノ大本ナリト  
シラザルガユヘニ、タダニ説心説性ヲ依文解義スルナリ、

後來經山大慧禪師宗果トイフアリテイハク、イマノトモカラ説心  
説性ヲコノミ、談玄談妙ヲコノムニヨリテ、得道オソシ、タダマサニ  
心性フタツナカラナケステキタリ、玄妙トモニ忘シキタリテ、二相  
不生ノトキ證契スルナリ、コノ道取イマタ佛祖ノ縑緇ヲシラス、佛  
祖ノ列辟ヲキカサルナリ、コレニヨリテ心ハヒトヘニ慮知念覺ヲ  
リトシリテ、慮知念覺モ心ナルコトヲ學セサルニヨリテ、カクノコ  
トクイフ、性ハ澄湛寂靜ナルトノミ妄計シテ、佛性法性ノ有無ヲシ

ラス、如是性ヲユメニモイマタミサルニヨリテ、シカノコトク佛法  
ヲ僻見セルナリ、佛祖ノ道取スル心ハ、皮肉骨髓ナリ、佛祖ノ保任セ  
ル性ハ、竹筥拄杖ナリ、佛祖ノ證契スル玄ハ、露柱燈籠ナリ、佛祖ノ舉  
拈スル妙ハ、知見解會ナリ、佛祖ノ眞實ニ佛祖ナルハ、ハシメヨリユ  
ノ心性ヲ聽取シ、説取シ行取シ證取スルナリ、コノ玄妙ヲ保任取シ、  
參學取スルナリ、カクノコトクナルヲ學佛祖ノ兒孫トイフ、シカノ  
コトクニアラサレハ學道ニアラス、コユエニ得道ノトキ、得道セス、  
不得道ノトキ、不得道ナラサルナリ、得不ノ時節トモニ蹉過スルナ  
リ、タトヒナンチカイフカコトク、心性フタツナカラ忘ストイフハ、  
心ノ説アラシムル分ナリ、百千万億分ノ少分ナリ、玄妙トモニナケ  
ステキタルトイフ、談玄ノ談ナラシムル分ナリ、コノ關捩子ヲ學セ  
ス、オロカニ忘ストイハハ、手ヲハナレンスルトオモヒ、身ニノカレ  
ヌルトシレリ、イマタ小乗ノ局量ヲ解脫セサルナリ、イカテカ大乘  
ノ奥玄ニオヨハシ、イカニイハンヤ向上ノ關捩子ヲシランヤ、佛祖



ノ茶飯ヲ喫シキタルトイヒカタシ、參師勤恪スルハ、タダ説心説性  
ヲ身心ノ正當恁麼時ニ體究スルナリ、身先身後ニ參究スルナリ、サ  
ラニ二三ノコトナルコトナシ、

トハ、線細涉典錄引柳文云、具筆札、拂、線細、贊揚、大功云云、線、古嫌切、音兼、  
並絲絹也、細、思良切、淺黃也、令義解曰、細、桑也、桑初生之色、次引事苑云云、參  
云、光謂線細、猶言莊飾也、列壁、謂此、外比類希也、ト、柳文ハ、タダ絹素ノコト  
ヲイフ、ソノ餘ノ義、ミナココノ文ニシテ、シカラス、參本ニ莊飾トイフ、  
コレマク臆説ナリ、モチニベカラズ、シベラク疑ヲカクヘキノミ、列壁ハ、  
ヤヤ通ズルニチカシ、壁アルハ、辟ニツクリ、壁ニツクル、辟ハ、刑辟ノ義  
ニシテ、法則カ、コレマクシヒテ、義理ヲモトムベカラズ、得道ノトキ、得道  
セズ、不得道ノトキ、不得道ナラザルトハ、得トモニ説心説性ニアラザ  
ルコトナシ、シカアルヲ宗杲ハ、説心説性ヲコノムニヨリテ、得道オソシ、  
心性ヲツナガラナゲステ、トイフ、心性ヲナゲステハ、得ニアラザ  
ルガユヘニ、得道ヒス、不得道ナラサルナリ、ト、シカイヘリ、ユヘニ、得不

時節トモニ迷過スルトイヘリ、心ノ説アラシムル分ナリ、談立ノ談ナラ  
シムル分ナリ、トハ、亡ストイフ亡ハ、心ノ自舉頭ナリ、ユヘニ心ノ説アラ  
シムル分ナリトイフ、百千萬億分ノ少分ナリ、トハ、影室イハク、コノ心上  
ニ百千萬億云ベキ詞アル中ノ今ノ亡ハ、少分ナリト云ナリ、ト、ナゲステ  
キタルトイフモ、談立ノ風雷スルナリ、ユヘニ談立ノ談ナラシムル分ナ  
リトイフ、説心説性ノ傳會剩語ニアラザルカユヘニ二三ノコトナルナシ  
トイヘリ、大慧ノ説心説性ヲ排斥スルハ、結縛ノ説心説性ヲ斥スルナリ、  
高祖ノ説心説性ハ、本分ノ説心説性ヲ點露スルナリ、ココヲモテシカイ  
フノミ、タダ大慧ノミニアラズ、圓悟心要上廿二云、何况涉玄、窮妙、説心説  
性被、貼肉、汗衫子、粘著、脫拆不可則、轉見、即當、爾、ト、コノ心要ノ文モ、依文解  
義ヒハ、マク偏邪ノミ、次上文云、是故摩竭、掩室、行、正令、毗耶、杜、詞、揭、本、宗、尙  
有作家、漢、未、放過、ト、文ノコトク會ヒハ、コレマク默ヲトリ、語ヲスツルノ  
偏邪ナリ、タダスベカラク、洞山ノ作家言語ノ偏頗ナキヲ參スヘキノナリ、  
依文解義ハ、諸佛ノ冤ナリ、

爾時初祖謂二祖曰。汝但外息諸緣。內心無喘。心如牆壁。可以入道。二祖種種說心說性。俱不證契。一日忽然着得果。白初祖曰。弟子此同始息諸緣也。初祖知其已悟。更不窮詰。只曰。莫成斷滅否。二祖曰。無。初祖曰。子作麼生。二祖曰。了了常知。故言之不可及。初祖曰。此乃從上諸佛諸祖所傳心體。汝今既得善自護持。ユノ因緣。疑著スルモノアリ。舉拈スルアリ。二祖ノ初祖ニ參侍セシ因緣ノナカノ。一因緣カクノコトシ。二祖シキリニ說心說性スルニ。ハシメハ相契セス。ヤウヤク積功累德シテ。ツヒニ初祖ノ道ヲ得道シキ。庸愚オモフラクハ二祖ハシメニ說心說性セシトキハ。證契セス。ソノトカ說心說性スルニアリ。ノチニハ說心說性ナステテ證契セリトオモヘリ。心如牆壁。可以入道。ノ道ヲ參徹セサルニヨリテ。カクノコトクイフナリ。コレコトニ學道ノ區別ニクラシ。ユエイカントナレハ。菩提心ヲオヨシ。佛道修行ニオモムクノチヨリハ。難行ヲチンコロニオコナフトキ。オコナフトイヘトモ百行ニ一當ナシ。シカアレトモ。或從知識。或從經卷シテ。ヤウヤ

クアタルコトナウルナリ。イマノ一當ハ。ムカシノ百不當ノチカラナリ。百不當ノ一老ナリ。聞教修道得證。ミナカクノコトシ。キノフノ說心說性ハ。百不當ナリトイヘトモ。キノフノ說心說性ノ百不當。タチマチニ今日ノ一當ナリ。行佛道ノ初心ノトキ。未練ニシテ通達セサレハ。トテ。佛道ナステテ餘道ヲヘテ。佛道ナウルコトナシ。佛道修行ノ始終ニ達セサルトモカラ。ユノ通塞ノ道理ナルコトナシ。アキラメカダシ。佛道ハ。初發心ノトキモ。佛道ナリ。成正覺ノトキモ。佛道ナリ。初中後トモニ佛道ナリ。タトヘハ。萬里ヲユクモノノ。一步モ千里ノウチナリ。千步モ千里ノウチナリ。初一步ト千步トコトナレトモ。千里ノオナシキカコトシ。シカアルチ至愚ノトモカラ。ハオモフラク。學佛道ノ時ハ。佛道ニイタラス。果上ノ時ノミ。佛道ナリト。舉道行道ナシラス。舉道證道ナシラサルニヨリテ。カクノコトシ。迷人ノミ。佛道修行シテ。大悟スト學シテ。不迷人モ。佛道修行シテ。大悟ストシラス。キカサルトモカラ。カクノコトクイフナリ。

證契ヨリサキノ説心説性ハ、佛道ナリトイヘトモ、説心説性シテ證契スルナリ、證契ハ迷者ノハシメテ大悟スルヲミ證契トイフト參學スヘカラス、迷者モ大悟シ、悟者モ大悟シ、不悟者モ大悟シ、不悟者モ大悟シ、證契者モ證契スルナリ、シカアレハ説心説性ハ、佛道ノ正直ナリ、杲公コノ道理ニ達セス、説心説性スヘカラストイフ、佛法ノ道理ニアラス、イマノ大宋國ニハ、杲公ニオヨヘルモナシ、

トハ、唯心所現ナルカニヘニ心如鑿壁ナリ、枯木死灰タイフニアラス、ココヲモテ外息諸緣トキコフ、ナソノアヘグコトカフラン「始息諸緣ハ、説心説性ノ出脱スルナリ、斷滅見ニアラザル道理シルヘシ」了了常知ハ、心ノ大隔ナリ、慮知ノツクベキナシ、ニヘニ言不及ナリ「證契ヨリサキノ説心説性ハ佛道ナリトイヘトモ、説心説性シテ證契スルナリトハ、イフココロハ、證契以前ノ説心説性ハ佛道ナルカニヘニ説心説性モストモ證契スルトイフ道理ニテハナシトナリ」説心説性ノシカアルガゴトク、大悟モ迷悟ニカカハサレザルナリ「證契者モ證契スルトハ、證契ハ迷者

福本無  
無已下  
十三字

ノハシメテ大悟スルヲノミ證契トイフト參學スベカラス、證契者モ證契スルナリ「正直トハ、ワキヘカタフカザルタイフ、影室イハク、説心説性ハ、佛道ノ正直ナリトハ、説心説性ハ佛道ノ大本ナリト云心地ナリト」

高祖悟本大師、ヒトリ諸祖ノナカノ尊トシテ、説心説性ノ説心説性ナル道理ニ通達セリ、イマタ通達セサル諸方ノ祖師、イマノ因縁ノコトクナル道取ナシ、イハユル僧密師伯ト大師ト行次ニ、傍院ヲサシテイハク、裏面有人、説心説性、コノ道取ハ、高祖出世ヨリコノカタ、法孫カナラス祖風ヲ正傳セリ、餘門ノ夢ニモ見聞セルトコロニアラス、イハンヤ夢ニモ領覽ノ方ナシランヤ、タタ嫡嗣タルモノ正傳セリ、コノ道理、モシ正傳セザランハ、イカタカ佛道ニ達本ナラン、イハユルイマノ道理ハ、或裏或面、有人人有、説心説性ナリ、面裏心説、面裏性説ナリ、コレヲ參究功夫スヘシ、性ニアラサル説イマニナシ、説ニアラサル心イマタアラス、佛性トイフハ、一切ノ説ナリ、無佛性トイフハ、一切ノ説ナリ、佛性ノ性ナルコトヲ參學ストイフトモ、有佛

性ヲ參學セサランハ、學道ニアラス無佛性ヲ參學セサランハ、參學ニアラス、說ノ性ナルコトヲ參學スル、コレ佛祖ノ嫡孫ナリ、性ハ說ナルコトヲ信受スル、コレ嫡孫ノ佛祖ナリ、心ハ疎動シ、性ハ恬靜ナリト道取スルハ、外道ノ見ナリ、性ハ澄湛ニシテ、相ハ遷移スルト道取スルハ、外道ノ見ナリ、佛道ノ學心學性シカアラス、佛道ノ行心行性ハ、外道ニヒトシカラス、佛道ノ明心明性ハ、外道ソノ分アルヘカラス、佛道ニハ有人ノ說心說性アリ、無人ノ說心說性アリ、有人ノ不說心不說性アリ、無人ノ不說心不說性アリ、說心未說心、說性未說性アリ、無人ノトキノ說心ヲ學セサレハ、說心未到田地ナリ、有人ノトキノ說心ヲ學セサレハ、說心未到田地ナリ、說心無人ヲ學シ、無人說心ヲ學シ、說心是人ヲ學シ、是人說心ヲ學スルナリ、

トハ、說ト心ト別ナラザルチアカシテ、性ニアラサル說イマニナシ、說ニアラサル心イマダアラントイフ、コレハ說心說性トイヘハ、心性ノ道理ヲ唇皮ヲ鼓スルコトトオモヘル常情ヲ破スルナリ、佛性トイフハ一

切ノ說ナリ、無佛性トイフハ、一切ノ說ナリトイフモ、上ト同意ナリ、佛ノミ性ナルニアラス、有モ無モ性ナル道理ナルガユヘニ、佛性ノ性ナルコトヲ參學ストイフトモ、有佛性ヲ參學セサランハ、學道ニアラス、無佛性ヲ參學セサランハ、參學ニアラストイヘリ、說ノ性ナル、性ハ說ナルトハ、能所泯滅ノ道理ナリ、佛祖ノ嫡孫、嫡孫ノ佛祖トハ、コレマダ彼此ツブレチアカス、イヒマハシノミ、ユヘニ影室イハク、佛祖ノ嫡孫、嫡孫ノ佛祖ト、打チカヘテカカル、佛祖ノ嫡孫トイヘバ、例ノ詞ニテ、嫡孫ノ佛祖トイヘハ、能所ナキ道理サハサハトキコユルナリト、佛道ニハ有人以下、影室イハク、此道理ノ上ニハ、又右ニ所舉ノ有人說心說性、無人ノ說心說性已下、サマサマノ理アルヘキナリト、參本イハク、佛道則有人已下、異類中行乎、行足不染汚心性說也、ト兩俱作家ナリ、

臨濟ノ道取スル盡力ハ、ワツカニ無位真人ナリトイヘトモ、有位真人ナイマダ道取セス、ノコレル參學、ノコレル道取、イマダ現成セス、未到參徹地トイフヘシ、說心說性ハ、說佛說祖ナルカユエニ、耳處ニ

相見シ、眼處ニ相見スヘシ、

トハ、コレハ西園ノ燒浴ニ俱抵ノ一指ヲ抑下スルガゴトシ、アニ人情  
ナラシヤ、參本イハク、初、至未到參徹地、則口抑下、而意托上也、謂無位真人、  
舌頭胡爲、獨顯、譬如悟者難得、語、藏身、不悟者難得、語、於是乎且抑下、未到參  
徹地、云云「ミルヘシ、未到參徹地ハ先行不到、末後甚過ノ、中ニイタラサル  
ガゴトシ」說心說性ハ、佛祖コレナリ、六根脱落シルヘシ、ユヘニ耳處眼處  
ニ相見スヘシトイフ、

チナミニ僧密師伯イハク、是誰、コノ道取ヲ現成セシムルニ、僧密師  
伯サキニモコノ道取ニ乘スヘシ、ノチニモコノ道取ニ乘スヘシ、是  
誰ハ、那裏ノ說心說性ナリ、シカアレハ是誰ト道取セラレンドキ、是  
誰ト思量取セラレントキハ、スナハチ說心說性ナリ、コノ說心說性  
ハ、餘方ノトモカラ、カツテシラサルトコロナリ、子ヲワスレテ賊ト  
スルユエニ、賊ヲ認シテ子トスルナリ、  
トハ、コノ道取ハ、是誰ヲサシテイフ「那裏ノトハドコノト、イフナリ、ド

コドコハ、說心說性ナリ」シラサルガユヘニ子ヲワスレテ賊トシ、賊ヲ認  
シテ子トスルナリ、

大師イハク、被師伯一問直得去死十分、コノ道ヲキク參學ノ庸流オ  
ホクオモフ、說心說性スル有人ノ是誰トイハレテ、直得去死十分ナ  
ルヘシ、ソノユエハ、是誰ノコトハ對面不相識ナリ、全無所見ナルカ  
ユエニ死句ナルヘシ、カナラスシモシカニハアラス、コノ說心說性  
ハ、徹者マレナリヌヘシ、十分ノ去死ハ、一二分ノ去死ニアラス、コノ  
ユエニ去死ノ十分ナリ、被問ノ正當恁麼時タレカコレヲ遮天蓋地  
ニアラストセン、照古也際斷ナルヘシ、照今也際斷、ナルヘシ、照來也  
際斷ナルヘシ、照正當恁麼時也際斷ナルヘシ、

トハ、說心說性スル有人ノ、傍ヨリ是誰ト、イハレテ去死ト分ナルベシ、  
ソノユエハ、是誰ノコトバハ、タレトサタマレル面目ナク、影像ノミルベ  
キナキヲモテ、說心說性スルモノナク、死セルカゴトクナルガユヘニ、死  
句ナルベシトイフ、コレハトルニモタラザル杜撰ナルスマシヤナリ、

ユヘニカナラズシモシカニハアラスト排斥スルナリ」徹者マレナリト  
 ハ、説心説性ノ蓋天蓋地ナリ、ユヘニ一二分ノ去死ニアラストイフ、去死  
 ノ十分ハ調體偏野ナリ」コトモテ被問ノ正當恁麼時タレカコレヲ遍  
 天蓋地ニアラストセシトイフ、遍蓋ハ、モノマサハラザルタイフ、ナホ蓋  
 天蓋地ノコトシ、ユヘニ非古來今ナリ、正當モマダ不可得ナリ」照古照今  
 ト、ツツキタル字ナルカユヘニシカイフノミ、マタカクレザル義モアル  
 ベシ、

僧密師伯イハク、説心説性底誰、サキノ是誰トイマノ是誰ト、ソノ名  
 ハ張三ナリトモ、ソノ人ハ李四ナリ、

トハ、參本イハク、首是誰、名首、前後無別、而厥宗體、前意、則百雜碎、摩尼珠、  
 即今、則摩尼珠、百雜碎也、ト是誰ニサダマレル面目ナキガユヘニ、張三ナ  
 ルトキアリ、李四ナルトキアリ、同ナリトヤセシ、異ナリトヤセシ、道、

大師イハク、死中得活、ユノ死中ハ、直得去死ヲ直指ストオモヒ、説心  
 説性底ヲ直指シテ是誰トハミタリニ道取スルニアラス、是誰ハ説

心説性ノ有人ヲ差排ス、カナラス十分ノ去死ヲ萬期セストイフト  
 參學スルコトアリヌヘシ、大師道ノ死中得活ハ、有人説心説性ノ聲  
 色現前ナリ、マタサラニ十分ノ去死ノナカノ一兩分ナルヘシ、活ハ  
 タトヒ全活ナリトモ、死ノ變シテ活ト現スルニアラス、得活ノ頭正  
 尾正ニ脱落ナルノミナリ、オホヨソ佛道祖道ニハ、カクノコトクノ  
 説心説性アリテ、參究セラレルナリ、

トハ、參本イハク、應有參、自至十分去死、斥排相似、邪解トコノ邪解ノ一  
 節、文義冝繁シテ及テアソバシメカタシ、コノ死中ハ、直得去死ヲ直指ス  
 トオモヒトハ、死中トイヘルコトバハ、直得去死ヲサシタイヘルトオモ  
 フナリ」説心説性底ヲ直指シテ、是誰トハミタリニ道取スルニアラス、是  
 誰ハ説心説性ノ有人ニ差排ストハ、説心説性ノ法ヲサシテ是誰トイヘ  
 ルニアラス、是誰ノ語ハ、説心説性スル補特伽羅ヲ差排スル言ナリ、イフ  
 ココロハ是誰ノ言ハ、説心説性スル人ヲサシタルコトハニテ、法ヲサシ  
 タルコトハニテハナシトナリ、コレ人法ノ二途ニツヒテ邪解スルナリ」

カナラズ十分ノ去死ヲ萬期セズトハ、十分ノ去死ヲサシテ是雖トイヘ  
ルニハアラズトナリ、差排トハ、次第シ、ナラベルトイフナリ、説心説性ス  
ル人體ヲ是雖トナラヘタリ、トイフナリ、萬期ハ萬ノ義シルベカラズ、期  
ハ期約ノ期ニテアテスルナリ、サシアテトイフ意味ナリ、參本イハ  
ク、涉典錄云云、光也謂、期、期約、期、非復、其時、曰、暮、暮、謂、萬、只極、數、言、期約、非、固  
必、此、言、必、不、萬、期、者、謂、非、固、必、期約、ト、有人説心説性ノ聲色現前ナリトハ、  
死活中得ハ、説心説性ノアラハレタルナリ、聲色ハナリフリスガタナリ、  
説心説性ノスガタノ現前スルトナリ、十分去死ノナカノ一兩分トハ、説  
心説性ニアマレル一法ナシ、死活モ、中得モ、ソノ中ノ聲色ナリトイフナ  
リ、活ハタトヒ全活ナリトモ、トハ活ハステニ全活ナレバト、イフ、フデゾ  
カヒナリ、心性ノ活、コレヲ全活トイフ、ユヘニ死ノ變シテ活ト現スルニ  
アラス、得活ノ頭正尾正ニ脱落ナルノミトイフ「カクノコトクノ説心説  
性アリトハ、死得中活ヲイフ、  
又且ノトキハ十分ノ死ヲ死シテ、得活ノ活計ヲ現成スルナリ、

トハ、且ハ未定之辭ト註シテ、道理一定ナラス、外ニカクノトゴク談ス  
ル一トスデアリトイフトオク字ナリ、コレハ上ニ死ノ變シテ活ト現  
スルニアラストイフテ死活ノ頭正尾正ヲアカセリ、死活不變易ノ外ニ、  
死活轉變ノ道理一トスデアリトナリ、幾度逢春シルベシ、

シルヘシ唐代ヨリ今日ニイタルマテ説心説性ノ佛道ナルコトナ  
アキテメス、教行證ノ説心説性ニクラクテ、胡説亂道スル、可憐憫者  
オホシ、身先身後ニスクフヘシ、爲道スラクハ説心説性ハ、コレ七佛  
祖師ノ要機ナリ、

トハ、身先身後ニスクフヘシトハ、自先身後ノ説心説性ナリ、上ニイハ  
ユル身先身後ニ參究スルトコレナリ、ユヘニ説心性説ハコレ七佛祖  
ノ要機ナリトイヘリ、要機ハナホ命脉ノコシ、

### 附録

鎌細 泊如僧正、秘藏寶論纂解云、鎌細者書、舛也  
正法眼藏説心説性

爾時寬元元年癸卯在于日本國越州吉田縣吉峰寺示衆

正法眼藏佛道

曹谿古佛、アルトキ衆ニシメシテイハク、慧能ヨリ七佛ニイタルマ  
テ四十祖アリ、コノ道ヲ參究スルニ、七佛ヨリ慧能ニイタルマテ四  
十佛ナリ、佛佛祖祖ヲ算數スルニハ、カクノユトク算數スルナリ、カ  
クノユトク算數スレハ、七佛ハ七祖ナリ、三十三祖ハ三十三佛ナリ、  
曹谿ノ宗旨カクノユトクシ、コレ正嫡ノ佛訓ナリ、正傳ノ嫡嗣ノミ、ソ  
ノ算數ノ法ヲ正傳ス、釋迦牟尼佛ヨリ曹谿ニイタルマテ、三十四祖  
アリ、コノ佛祖相承、トモニ迦葉ノ如來ニアヒタテマツレリシカコ  
トク、如來ノ迦葉ヲエマシマスカコトシ、釋迦牟尼佛ノ迦葉佛ニ參  
學シマシマスカコトク、師資トモニ于今有在ナリ、コノユエニ正法  
眼藏マノアタリ嫡嫡相承シキタレリ、佛法ノ正命、タタコノ正傳ノ  
ミナリ、佛法ハ、カクノユトク正傳スルカユエニ、付屬ノ嫡嫡ナリ、シ  
カアレハ佛道ノ功德要機、モラサスソナハレリ、西天ヨリ東地ニツ  
タハレテ、十萬八千里ナリ、在世ヨリ今日ニツタハレテ、二千餘載、



トハコレハ如來ノ正法眼藏ニ禪宗トイヘル題目ヲ立テ稱呼スルヲ  
排斥スルナリ「慧能ヨリ七佛ニイタルマテノ四十代コレヲ祖トイフノ  
ミニシテ別ノ稱號アルコトナシ、七佛ヨリ慧能ニイタルマテ四十佛ノ  
ミニシテ別ノ題目アルコトナシ」向上スレバミナ祖ナリ、向下スレバミ  
ナ佛ナリ、コレ靈源ノ皎潔ニ枝流ノ流注ヲ明白ニセサルコトナキ宗旨  
ナリ「祖ノトキ七佛ハ七祖ナリ、佛ノトキ三十三祖ハ三十三佛ナリ」シカ  
アレハコレ佛祖相承、迦葉ノ如來ニアヒ、如來ノ迦葉ヲエ、釋迦佛ノ迦葉  
佛ニ參學スル、トモニコトナル影像アルコトナク、ヒトシク正法眼藏ノ  
開明スルナリ「ユヘニ師資トモニ于今有在トイヘリ、師資ノ進退スル、コ  
レ正法眼藏ノイマセルナルガユヘニ有在トイヘリ」タトヒイフ十代、イ  
ク百世ノ鼻孔拳頭ナリトモ、タダコレ正法眼藏ノ玲瓏通暢ナルナリ、コ  
コヲモテ正法眼藏マノアタリ嫡嫡相承シキタレリトイフ「佛法ノ正傳、  
タダコレ正傳ノミナリトハ、餘ノ雜染アルコトナキナリ」附屬ノ嫡嫡ハ  
枝葉アルコトナシ「一切語法カチズ、コメズトイフコトナキガユヘニ佛

上子清  
本作師

道ノ功德要機モラサスナハレリ「千萬八千里、二千餘歲ハ、ミナ正傳ノ  
里程ナリ、年數ナリ、  
コレノ道理ヲ參學セサルトモカラ、ミタリニアヤマリテイハク、佛祖  
正傳ノ正法眼藏、涅槃妙心、ミタリニコレヲ禪宗ト稱ス、祖師ヲ禪祖  
ト稱ス、學者ヲ禪子ト號ス、アルヒハ禪和子ト稱シ、アルヒハ禪家流  
ノ自稱アリ、コレミナ僻見ヲ根本トセル枝葉ナリ、西天東地、從古至  
今、イマタ禪宗ノ稱アラサルチ、ミタリニ自稱スルハ、佛道チヤフル  
魔ナリ、佛祖ノマチカサル怨家ナリ、  
石門林間錄云。菩提達磨。初自梁之魏。經行於嵩山之下。倚仗於少林。面  
壁燕坐而已。非習禪也。久之人莫測其故。因以達磨爲習禪。夫禪那諸行。  
之一耳。何足以盡聖人。而當時之人。以之爲史者。又從而傳於習禪之列。  
使與枯木死灰之徒爲伍。雖然。聖人非止於禪那。而亦不違禪那。如易出  
乎陰陽。而亦不違乎陰陽。第二十八祖ト稱スルハ、迦葉大士ヲ初祖  
トシテ稱スルナリ、毗婆尸佛ヨリハ、第三十五祖ナリ、七佛オヨヒ二

正法眼藏  
佛道  
二

十八代、カナラスシモ禪那ヲモテ證道ヲツクスヘカラス、ユノユエニ古先イハク、禪那ハ諸行ノヒトツナラクノミ、ナシソモテ聖人ヲツクスニタラン、ユノ古先、イササカ人ヲミキタレリ、祖宗ノ堂奥ニイレリ、ユノユエニユノ道アリ、近日ハ大宋國ノ天下ニ難得ナルヘシ、アリカタカルヘシ、タトヒ禪那ナリトモ禪宗ト稱スヘカラス、イハンヤ禪那イマタ佛法ノ總要ニアラス、シカアルヲ佛佛正傳ノ大道ナ、コトサラ禪宗ト稱スルトモカラ、佛道ハ未夢見在ナリ、未夢聞在ナリ、未夢傳在ナリ、禪宗ヲ自號スルトモカラニモ佛法アルラント聽許スルユトナカレ、禪宗ノ稱タレカ稱シキタル、諸佛祖師ノ禪宗ト稱スルイマタアラス、シルヘシ禪宗ノ稱ハ魔波旬ノ稱スルナリ、魔波旬ノ稱ヲ稱シキタランハ、魔黨ナルヘシ、佛祖ノ兒孫ニアラス、

トハ、文シルヘシ、

世尊靈山百萬衆前。拈優曇華瞬目。衆皆默然。唯迦葉尊者。破顏微笑。世

尊云。吾有正法眼藏。涅槃妙心。竝以僧伽梨衣。付屬摩訶迦葉。世尊ノ迦葉大士ニ付屬シマシマス、吾有正法眼藏涅槃妙心ナリ、ユノホカサラニ吾有禪宗付屬摩訶迦葉ニアラス、竝付僧伽梨衣トイヒテ、竝付禪宗トイハス、シカアレハスナハチ世尊在世ニ禪宗ノ稱マタクキコエス、

初祖ソノトキ二祖ニシメシテイハク、諸佛無上妙道。曠劫精勤。難行苦行。難忍能忍。豈以小德小智。輕心慢心。欲冀真乘。マタイハク。諸佛法印。匪從人得。マタイハク。如來以正法眼藏付屬迦葉大士。イマシメストコロ、諸佛無上妙道、オヨヒ正法眼藏、ナラヒニ諸佛法印ナリ、當時スヘテ禪宗ト稱スルコトナシ、禪宗ト稱スヘキ因縁キコエス、イマユノ正法眼藏ハ、揚眉瞬目シテ面授シキタル、身心骨髓ヲモテサツケキタル、身心骨髓ニ稟受シキタルナリ、身先身後ニ傳授シ稟受シキタリ、心上心外ニ傳授シ稟授スルナリ、世尊迦葉ノ會ニ禪宗ノ稱キコエス、初祖二祖ノ會ニ禪宗ノ稱キコエス、五祖六祖ノ會ニ禪

イマタ  
カツテ  
清本作  
カツテ  
イマタ

宗ノ稱キコエス、青原南嶽ノ會ニ禪宗ノ稱キコエス、イツレノトキ  
ヨリタレ人ノ稱シキタルトナシ、學者ノナカニ學者ノカスニアラ  
スシテ、ヒソカニ壞法盜法ノトモカラ稱シキタルナラン、佛祖イマ  
タ聽許セサルナ、晚學ミタリニ稱スルハ、佛祖ノ家門ヲ損スルナラ  
シ、マタ佛祖祖ノ法ノホカニ、サラニ禪宗ト稱スル法ノアルニニ  
タリ、モシ佛祖ノ道ノホカニアランハ、外道ノ法ナルヘシ、ステニ佛  
祖ノ兒孫トシテハ、佛祖ノ骨髓面目ヲ參學スヘシ、佛祖ノ道ニ投セ  
ルナリ、這裏ヲ逃逝シテ外道ヲ參學スヘカラス、マレニ人間ノ身心  
ヲ保任セリ、古來ノ辨道力ナリ、コノ恩力ヲウケテ、アヤマリテ外道  
ヲ資セン、佛祖ヲ報恩スルニアラス、大宋ノ近代、天下ノ庸流、コノ妄  
稱禪宗ノ名ヲキキテ、俗徒オホク禪宗ト稱シ、達磨宗ト稱シ、佛心宗  
ト稱スル妄稱キホヒ風聞シテ、佛道ヲミダラントス、コレハ佛祖ノ  
大道イマタカツテシラス、正法眼藏アリトタニモ見聞セス、信受セ  
サルトモカラノ亂道ナリ、正法眼藏ヲシラン、タレカ佛道ヲアヤマ

清本受  
下無ト

リ稱スルコトアラン、コノユエニ、  
南嶽山石頭菴無際大師上堂示大衆言、吾之法門、先佛傳受、不論禪定  
精進、唯達佛之知見。シルヘシ七佛諸佛ヨリ、正傳アル佛祖、カクノ  
コトク道取スルナリ、タタ吾之法門、先佛傳受ト道現成ス、吾之禪宗  
先佛傳受ト道現成ナシ、禪定精進ノ條條ナワカス、佛之知見ヲ唯達  
セシム、精進禪定ヲキラハス、唯達セル佛之知見ナリ、コレヲ吾有正  
法眼藏付屬トセリ、吾之ハ吾有ナリ、法門ハ正法ナリ、吾之、吾有、吾髓  
ハ、汝得ノ付屬ナリ、無際大師ハ、青原高祖ノ一子ナリ、ヒトリ堂奥ニ  
イタレリ、曹谿古佛ノ剃髮ノ法子ナリ、シカアレハ曹谿古佛ハ、祖ナ  
リ、父ナリ、青原高祖ハ、兄ナリ、師ナリ、佛道祖席ノ英雄ハ、ヒトリ石頭  
菴無際大師ノミナリ、佛道ノ正傳タタ無際ノミ唯達ナリ、道現成ノ  
果果條條ミナ古佛ノ不古ナリ、古佛ノ長今ナリ、コレヲ正法眼藏ノ  
眼睛トスヘシ、自餘ニ比準スヘカラス、シラサルモノ江西大宋ニ比  
スルハ非ナリ、シカアレハシルヘシ先佛傳受ノ佛道ハ、ナホ禪定ト

秘本無  
タ

千ノ秘  
本作千  
人

イハス、イハンヤ禪宗ノ稱論ナランヤ、アキラカニシルヘシ禪宗ト  
稱スルハ、アヤマリノハナハタシキナリ、ツタナキトモカラ有宗空  
宗ノユトクナラント思量シテ、宗ノ稱ナカランハ、所學ナキカコト  
クナケクナリ、佛道カクノユトクナルヘカラス、カツテ禪宗ト稱セ  
スト一定スヘキナリ、シカアルニ近代ノ庸流、オロカニシテ古風ヲ  
シラス、先佛ノ傳受ナキヤカラ、アヤマリテイハク、佛法ノナカニ五  
宗ノ門風アリトイフ、コレ自然ノ衰微ナリ、コレヲ拯濟スル一箇半  
箇イマダアラス、先師天童古佛ハシメテコレヲアハレマントス、人  
ノ運ナリ、法ノ達ナリ、

先師古佛上堂示衆云。如今箇箇祇管道。雲門法眼。滄仰臨濟曹洞等家  
風有別者。不是佛法也。不是祖師道也。ユノ道現成ハ、千歳ニアヒカ  
タシ先師ヒトリ道取ス、十方ニキキカタシ、圓席ヒトリ聞取ス、シカ  
アレハ一千ノ雲水ノナカニ、聞著スル耳塚ナシ、見取スル眼睛ナシ、  
イハンヤ心ヲ舉シテキクアランヤ、イハンヤ身處ニ聞著スルアラ

ンヤタトヒ自己ノ渾身心ニ聞著スル、億萬劫ニアリトモ、先師ノ通  
身心ヲ舉拈シテ、聞著シ證著シ、信著シ、脱落著スルナカリキ、アハレ  
ムヘシ大宋一國ノ十方トモニ先師ヲモテ諸方ノ長老等ニ齊肩ナ  
リトオモヘリ、カクノユトクオモフトモカラテ、具眼ナリトヤセン、  
未具眼ナリトヤセン、マダアルヒハ先師ヲモテ臨濟德山ニ齊肩ナ  
リトオモヘリ、コノトモカラモ、イマダ先師ヲミスイマダ臨濟ニア  
ハストイフヘシ、先師古佛ヲ禮拜セサリシサキハ、五宗ノ立旨ヲ參  
究セント擬ス、先師古佛ヲ禮拜セシヨリノチハ、アキラカニ五宗ノ  
亂稱ナルムチナシリヌ、シカアレハスナハチ大宋國ノ佛法サカリ  
ナリシトキハ、五宗ノ稱ナシ、マダ五宗ノ稱ヲ舉揚シテ家風ヲキコ  
ユル古人イマダアラス、佛法ノ淺薄ヨリコノカタ、ミタリニ五宗ノ  
稱アルナリ、コレ人ノ參學オロカニシテ辨道ヲ親切ニセサルニヨ  
リテカクノユトクシ、雲箇水箇、眞箇ノ參究ヲ求覓センハ、切忌スラク  
ハ、五家ノ亂稱ヲ記持スルコトナカレ、五家ノ門風ヲ記號スルコト

ナカレ、イハンヤ三玄、三要、四料簡、四照用、九帶等アラシヤ、イハンヤ  
三句、五位、十同眞智アラシヤ、釋迦老子ノ道、シカノコトクノ少量ナ  
ラスシカノコトクナ大量トセス、道現成セス、少林曹谿ニキコエス、  
アハレムヘシイマ末代ノ不聞法ノ禿子等、ソノ身心眼睛クラクシ  
テイフトコロナリ、佛祖ノ兒孫種子カクノコトクノ言語ナカレ、佛  
祖ノ住持ニ、コノ狂言カツテキコユルコトナシ、後來ノ阿師等カツ  
テ佛法ノ全道チキカス、祖道ノ全靠ナク、本分ニクラキトモカラ、ワ  
ツカニ一兩ノ少分ニ矜高シテ、カクノコトク宗稱ヲ立スルナリ、立  
宗稱ヨリコノカタノ小兒子等ハ、本チタツヌヘキ道ヲ學セサルニ  
ヨリテ、イタツラニ末ニシタカフナリ、慕古ノ志氣ナク、混俗ノ操行  
アリ、俗ナホ世俗ニシタカフコトナイヤシトシテイマシムルナリ、  
トハ、揚眉瞬目、身心骨髓心上心外等、コレ正法眼藏ノ付屬有在ナリ、禪  
定精進ヲワカダス、佛之知見ヲ唯達セシム精進禪定ヲキラハス、唯達セ  
ル佛之知見、トハ、淺ヨリ深ニ至テトクナリ、唯達セル佛之知見ナリトハ、

佛知見ノ活計ノミ現成シテ、精進禪定ノ蹤迹ノコラザルナリ、佛知見ヲ  
唯達セシムトハ、蹤迹ナチノコレナリ、コノ唯達セル佛之知見ヲ、コレ、  
ト、サスナリ、吾有正法ハ、正法吾有ナリ、彼此アルコトナシ、吾之ハ吾有ナ  
リ、法門ハ正法ナリトハ、吾之法門ヲ釋スルナリ、吾髓ハ汝得ナルカニヘ  
ニ付屬ナリ、吾之トイフヨリ、吾有トツヅケ、吾有トイフヨリ、吾髓トツヅ  
クタルノミニテ、吾有正法ノ彼此ナキチアカスナリ、道現成ノ果果條條  
トハ、道得ノ一言半句ノヒトツツ、ヒトツツトイハンガコトシ、古佛ノ不古ナ  
リ、長今ナリトハ、古佛ノ滅度シタマハズシテ、今ニ現在シタマフト、讚嘆  
セルナリ、圓席トハ、圓滿ノ法席トホメタルナリ、タトヒ自己ノ渾身心ニ  
聞著スル億萬劫ニアリトモ、先師ノ通身心ヲ舉拈シテ聞著スルナカリ  
キトハ、タトヒ自己ニ億萬劫ノヒサシキニ他ノ道著ヲ聞著スルアリト  
モ、先師ノ身心ニ道著スルヲ聞著スルナカリキトナリ、十同眞智ハ、會元  
第十一、汾陽章イハク、上堂、謂衆云、夫說法者、須具十智同眞、若、不具十智同  
眞、邪正不辨、縑素不分、不能與人天爲眼目、決斷是非、如鳥飛空、而折翼、如箭

射的、而斷、弦、斷、故、射的、不中、翼折、故、空不可飛、弦壯、翼半、空的俱徹、作麼生、是十智同真、與諸上座、點出、一同一質、二同大事、三總同參、四同真志、五同偏普、六同具足、七同得失、八同生殺、九同音吼、十同得入、又曰、與甚麼人同得入、與阿誰同音吼、作麼生是同生殺、甚麼物同得失、阿那箇同具足、是甚麼、同偏普、何人同真志、孰能總同參、那箇同大事、何物同一質、有點得出底麼、點得出者、不悖慈悲、點不出來、未有參學、眼在、切須辨取、要識是非、面目見在、不可久立、餘文、ハ、影室、ハ、有宗、ト云ハ、法相宗、空宗、ト云ハ、三論宗ノ事ナリ、ト

文王問太公曰。君務舉賢而不獲其功。世亂愈甚。以致危亡者何也。太公曰。舉賢而不用。是以有舉賢之名也。無得賢之實也。文王曰。其失安在。太公曰。其失在好用。世俗之所譽。不得其真賢。文王曰。好用。世俗之所譽者。何也。太公曰。好聽。世俗之所譽者。以非賢為賢。或以非智為智。或以非忠為忠。或以非信為信。君以世俗之所譽者為賢。智以世俗之所毀者為不肖。則多黨者進。少黨者退。是以群邪比周。而蔽賢忠。臣死於無罪。邪臣虛譽。

清本甚  
上有其  
字

三一本  
作觀

以求爵位。是以世亂愈甚。故其國不免於危亡。俗ヲホソノ國ソノ道ノ危亡スルコトナクク佛法佛道ノ危亡セン佛子カナラスナククヘシ危亡ノモト井ハミタリニ世俗ニシタカフナリ世俗ニホムルトコロナキク時ハ真賢ヲウルコトナシ真賢ヲエントオモハハ照後觀前ノ智略アルヘシ世俗ノホムルトコロイマタカナラスシモ賢ニアラス聖ニアラス世俗ノソシルトコロイマタカナラスシモ賢ニアラス聖ニアラスシカアリトイヘトモ賢ニシテソシリチマ子クト偽ニシテホマレアルト三察スルトコロ混スヘカラス賢チモチ井サランハ國ノ損ナリ不肖チモチ井ンハ國ノウラミナリイマ五宗ノ稱チ立スルハ世俗ノ混亂ナリコノ世俗ニシタカフモノハオホシト雖トモ俗チ俗トシレル人スクナシ俗チ化スルチ聖人トスヘシ俗ニシタカフハ至愚ナルヘシコノ俗ニシタカハントモカテイカテカ佛正法チシラシイカニシテカ佛トナリ祖トナラシ七佛嫡嫡相承シキタレリイカテカ西天ニアル依文解義ノトモ

清本無  
律ノ二  
字  
同無正  
命ヲ三  
字

開演秘  
本作亂

レニ秘  
本作レ

カラ、律ノ五部ヲ立スルカユトクナラン、シカアレハシルヘシ佛法  
ノ正命ヲ正命トセル祖師ハ、五宗ノ家門アルトカツテイハサルナ  
リ、佛道ニ五宗アリト學スルハ、七佛ノ正嗣ニアラス、

トハ、文王太公ノ問答、參本イハク、出七番第一、又見說苑、作武王、大同小  
異、ト「律ノ五部トハ、曇無德部、薩婆多部、彌沙塞部、迦葉遺部、婆鹿富羅部、コ  
レナリ、餘ハレルベシ、

先師示衆云、近年祖師道廢、魔黨畜生多、頻頻舉五家門風、苦哉苦哉。  
シカアレハハカリシリヌ西天二十八代、東地二十二祖、イマタ五宗  
ノ家門ヲ開演セサルナリ、祖師トアル祖師ハミナカクノユトシ、五  
宗ヲ立シテ、各各ノ宗旨アリト稱スルハ、誑惑世間人ノトモカラ、少  
聞薄解ノタクヒナリ、佛道ニオキテ各各ノ道ヲ自立セハ、佛道イカ  
テカ今日ニイタラン、迦葉モ自立スヘシ、阿難モ自立スヘシ、モシ自  
立スル道理ヲ正道トセハ、佛法ハヤク西天ニ滅シナマシ、各各自立  
セン宗旨、タレカコレニ慕古セン、各各自立セン宗旨、タレカ正邪ヲ

決擇セン、正邪イマタ決擇セスハ、タレカコレヲ佛法ナリトシ、佛法  
ニアラストセン、コノ道理アキラメスハ、佛道ト稱シカタシ、五宗ノ  
稱ハ、各各祖師ノ現在ニ立セルニアラス、五宗ノ祖師ト稱スル祖師、  
ステニ圓寂ノノチ、アルヒハ門下ノ庸流、マナコイマタアキラカナ  
ラスアシイマタアユマサルモノ、父ニトハス祖ニ違シテ立稱シキ  
タルナリ、ソノムチアキラカナリ、タレ人モシリヌヘシ、  
大瀧山大圓禪師ハ、百丈大智ノ子ナリ、百丈ト同時ニ瀧山ニ住ス、イ  
マタ佛法ヲ瀧仰宗ト稱スヘシトイハス、百丈モナンチカトキヨリ  
瀧山ニ住シテ瀧仰宗ト稱スヘシトイハス、師ト祖ト稱セス、シルヘ  
シ妄稱トイフコトナ、タトヒ宗號ヲホシキマニストイフトモ、ア  
ナカチニ仰山ヲモトムヘカラス、自稱スヘクハ自稱スヘシ、自稱ス  
ヘカラサルニヨリテ、前來モ自稱セス、イマモ自稱ナシ、曹谿宗トイ  
ハス、南嶽宗トイハス、江西宗トイハス、百丈宗トイハス、瀧山ニイタ  
リテ、曹谿ニユトナルヘカラス、曹谿ヨリモスクルヘカラス、曹谿ニ

オヨフヘカラス、大滯ノ道取スル一言半句、カナラスシモ仰山ト一條拄杖兩人昇セス、宗ノ稱ヲ立セントキ、滯山宗トイフヘシ、大滯宗トイフヘシ、滯仰宗ト稱スヘキ道理イマダアラス、滯仰宗ト稱スヘクハ、兩位ノ尊宿ノ在世ニ稱スヘシ、在世ニ稱スヘカランヲ稱セサランハ、ナニノサハリニヨリテカ稱セサラン、ステニ兩位ノ在世ニ稱セサルヲ、父祖ノ道ヲ違シテ、滯仰宗ト稱スルハ、不孝ノ兒孫ナリ、コレ大滯禪師ノ本懷ニアラス、仰山老人ノ素意ニアラス、正師ノ正傳ナシ、邪黨ノ邪稱ナルコトアキラケシ、コレヲ盡十方界ニ風聞スルコトナカレ、

トハ、自稱スベクハ、自稱スベシトハ、宗號ヲ稱ヲトヨカルベクハ、當人自稱スベシトナリ、在世ニ稱スヘカランヲ稱セサランハ、ナニノサハリニヨリテカ稱セザラントハ、稱スベキ道理ナラハ、兩位ノ在世ニ稱スベシ、在世ニ稱スベキヲ稱セザルハ、稱スマナキ道理ナルカニヘニ稱セザルナリ、稱スベキ道理ナラハ、ナニノサハリアリテカ稱セザラン、ナニノ

サハリモナキニ稱セザルハ、稱スマナキ道理ナルニヨリテナリ、餘ハシ  
ルベシ、

慧照大師ハ、講經ノ家門ナケステテ、黃檗ノ門人トナレリ、黃檗ノ棒ヲ喫スルコト三番、アハセテ六十拄杖ナリ、大愚ノトコロニ參シテ省悟セリ、チナミニ鎮州臨濟院ニ住セリ、黃檗ノユコロヲ究盡セストイヘトモ、相承ノ佛法ヲ臨濟宗トナツクヘシトイフ一句ノ道取ナシ、半句ノ道取ナシ、豎拳セス、拈拂セス、シカアルナ門人ノナカノ庸流、タチマチニ父業ヲマモラス、佛法ヲマモラス、アヤマリテ臨濟宗ノ稱ヲ立ス、慧照大師ノ平生ニ結構セン、ナホ曇祖ノ道ニ違セハソノ稱ヲ立センコト豫議アルヘシ、イハンヤ臨濟將、示滅屬、三聖慧然禪師云、吾遷化後、不得滅却吾正法眼藏、慧然云、爭敢滅却和尚正法眼藏、臨濟云、忽有人問汝作麼生對、慧然便喝、臨濟云、誰知吾正法眼藏、向、這瞎驢邊滅却カクノコトク師資道取スルトコロナリ、臨濟イマタ吾禪宗ヲ滅却スルコトエサレトイハス、吾臨濟宗ヲ滅却スルコ



清本臨  
上有ト  
イフコ

列秘本  
作例

トエサレトイハス、吾宗ヲ滅却スルコトエサレトイハス、タタ吾正  
法眼藏ヲ滅却スルコトエサレトイフ、アキラカニシルヘシ佛祖正  
傳ノ大道ヲ、禪宗ト稱スヘカラス、臨濟宗ト稱スヘカラストイフコ  
トナ、サラニ禪宗ト稱スルコトユメユメアルヘカラス、タトヒ滅却  
ハ正法眼藏ノ理象ナリトモ、カクノコトク付屬スルナリ、向這瞎驢  
邊滅却、マコトニ付屬ノ誰知ナリ、臨濟門下ニハ、タタ三聖ノミナリ、  
法兄法弟ニオヨホシ一列セシムヘカラス、マサニ明窓下安排ナリ、  
臨濟三聖ノ因縁ハ、佛祖ナリ、今日臨濟ノ付屬ハ、昔日靈山ノ付屬ナ  
リ、シカアレハ臨濟宗ト稱スヘカラサル道理アキラケシ、  
トハ、慧照大師ノ平生ニ結構セシナホ靈祖ノ道ニ違ヒ、ソノ稱ヲ立  
セシコト豫識アルベシ、トハ、大師ノ存生ニ宗號ヲ立ルトモ、ナホ先祖ノ  
道ニ違スルコトアラハ、ソノ稱ヲ立セシコト、ミアハセアルベキナリ、ム  
サト立稱アルマコトナリ、參本イハク、涉典錄、私考云、先事計議曰豫識、今  
謂、猶豫擬議乎、ト思慮一決ナリガタキナリ、參本ヨシ參本マタイハク、涉典

老人云、事理無差、曰、理象、非直道、不是、光也邪解、謂滅却、則正法眼藏、理象形  
象、也、由是觀之、事理無差、曰、理象、亦無不是、而義不明、是以別添邪解、以便參  
學者、若決道之、不得滅却正法眼藏、言、則是、理象正法眼藏也、而謂不得全付  
屬也、自下尊語、讀之明矣、ト大ニ好矣、ミルベシ付屬ノ誰知トハ、參本イハ  
ク、謂付屬、誰知者、無外知者、只是付屬面耳、豈非是滅却、則正法眼藏、理象的  
乎、ト、

雲門山匡眞大師、ソノカミハ陳尊宿ニ學ス、黃檗ノ兒孫ナリヌヘシ、  
ノチニ雪峰ニ嗣ス、コノ師、マダ正法眼藏ヲ雲門宗ト稱スヘシトイ  
ハス、門人マダ瀉仰臨濟ノ妄稱ヲ妄稱トシラス、雲門宗ノ稱ヲ新立  
セリ、匡眞大師ノ宗旨、モシ立宗ノ稱ヲコロササハ、佛法ノ身心ナ  
リトユルシカタカラシ、イマ宗ノ稱ヲ稱スルトキハ、タトヘハ、帝者  
ヲ匹夫ト稱センカコトシ、  
清涼院大法眼禪師ハ、地藏院ノ嫡嗣ナリ、玄沙院ノ法孫ナリ、宗旨ア  
リアヤマリナシ、大法眼ハ、署スル師號ナリ、コレヲ正法眼藏ノ號ト

正法眼藏

佛道

十

清本無  
稱ヲ

シテ、法眼宗ノ稱ヲ立スヘシトイヘルコトナリ、千言ノナカニ一言ナシ、萬句ノウチニ一句ナシ、シカアルヲ門人マタ法眼宗ノ稱ヲ立ス、法眼モシイマナ化セハ、イマノ妄稱法眼宗ノ道ヲケツルヘシ、法眼禪師ステニユキテ、コノ患ヲスクフ人ナシ、タトヒ千萬年ノノチナリトモ、法眼禪師ニ孝セン人ハ、コノ法眼宗ノ稱ヲ稱トスルコトナカレ、ユレ本孝大法眼禪師ナリ、オホヨソ雲門法眼等ハ、青原高祖ノ遠孫ナリ、道骨ツタハレ、法髓ツタハレリ、高祖悟本大師ハ、雲巖ニ嗣法ス、雲巖ハ、藥山大師ノ正嫡ナリ、藥山ハ、石頭大師ノ正嫡ナリ、石頭大師ハ、青原高祖ノ一子ナリ、齊肩ノ二三アラス、道業ヒトリ正傳セリ、佛道ノ正命ナホ東地ニノコレルハ、石頭大師モラサス正傳セリシ、チカラナリ、青原高祖ハ、曹谿古佛ノ同時ニ、曹谿ノ化儀チ青原ニ化儀セリ、在世ニ出世セシメテ、出世チ一世ニ見聞スルハ、正嫡ノウヘノ正嫡ナルヘシ、高祖ノナカノ高祖ナルヘシ、雄參學雌出世ニアラス、ソノトキノ齊肩、イマ拔群ナリ、學者

眼秘本  
作明

清本無  
皮字

コトニシルヘキトコロナリ、曹谿古佛、チナミニ現般涅槃チモテ人天ヲ化セシ席末ニ、石頭ススミテ所依ノ師ヲ請ス、古佛チナミニ尋思去トシメシテ、尋讓去トイハス、シカアレハスナハチ古佛ノ正法眼藏、ヒトリ青原高祖ノ正傳ナリ、タトヒ同得道ノ神足チユルストモ、高祖ハナホ正神足ノ獨歩ナリ、曹谿古佛、ステニ青原ワカ子チ子ナラシム、子ノ父ノ父トアル、得髓アキラカナリ、祖宗ノ正嗣ナルコトアキラカナリ、洞山大師、マサニ青原四世ノ嫡嗣トシテ、正法眼藏チ正傳シ、涅槃妙心開眼ス、コノホカサラニ別傳ナシ、別宗ナシ、大師カツテ曹洞宗ト稱スヘシト示衆スル拳頭ナシ、瞬目ナシ、マタ門人ノナカニ庸流マシハラサレハ、洞山宗ト稱スル門人ナシ、イハシヤ、曹洞宗トイハンヤ、曹洞宗ノ稱ハ、曹山チ稱シクハフルナラン、モシシカアラハ雲居同安チモクハヘノスヘキナリ、雲居ハ、人中天上ノ導師ナリ、曹山ヨリモ尊崇ナリ、ハカリシリヌコノ曹洞ノ稱ハ、傍輩ノ臭皮袋オノレニ齊肩ナラントテ、曹洞宗ノ稱ヲ稱スルナリ、

在世清  
本作現  
在

マユトニ白日アキラカナレトモ淨雲シモオホフカコトシ、先師  
イハク、イマ諸方獅子ノ座ニホルモノオホシ人天ノ師トアルモ  
ノオホシトイヘトモ、知得佛法道理箇渾無、コノユエニキホフテ五  
宗ノ宗ヲ立シ、アヤマリテ言句ノ句ニトトコホレルハ、眞箇ニ佛祖  
ノ怨家ナリ、アルヒハ黃龍ノ南禪師ノ一派ヲ稱シテ、黃龍宗ト稱シ  
キタレリトイヘトモ、ソノ派トホカラス、アヤマリナシルヘシ、オホヨ  
ソ世尊在世カツテ佛宗ト稱シマシマサス、靈山宗ト稱セス、祇園宗ト  
イハス、我心宗トイハス、佛心宗トイハス、イツレノ佛語ニカ佛宗ト  
稱スル、イマノヒトナニテモテカ佛心宗ト稱スル、世尊ナニユエ  
ニカアナカチニ心ヲ宗ト稱セン、宗ナニヨリテカカナラスシモ  
心ナラン、モシ佛心宗アラハ、佛身宗アルヘシ、佛眼宗アルヘシ、佛耳  
宗アルヘシ、佛鼻舌等宗アルヘシ、佛隨宗、佛骨宗、佛脚宗、佛國宗等ア  
ルヘシ、イマコレナシ、シルヘシ佛心宗ノ稱ハ、僞稱ナリトイフコト、  
トハ、曹溪ノ化儀ヲ青原ニ化儀セリトハ、化儀ハ、化益ノ儀式ナリ、曹溪

青原同時ニ出世シテ化儀ヲ人天ニカフムラシムルヲイフ、曹溪ノ化儀  
ヲ青原一摸ニ脱出スルナリ、曹溪之化儀、化儀於青原也、參本譯文非ナリ  
ユヘニ在世ニ出世セシメテ、出世ヲ一世ニ見聞スルトイヘリ、曹溪ノ在  
世ニ青原出世スルナリ、ユヘニ兩位ノ出世ヲ一世ニ見聞スルナリ、雄參  
學雌出世ニアラストハ、參本イハク、雌雄、猶、言、優劣也、作、雄出世、雌參學、則  
應、易、會、取、蓋、未、回、文、師、資、優、劣、ナ、キ、テ、イ、ヘ、リ、雌、雄、ナ、キ、テ、モ、テ、ソ、ノ、ト、キ  
ノ齊肩トイヘリ、イマ拔群シリヌベシ、同得道ノ神足トハ、南嶽等ヲサス  
ナリ、アガ子ノ子ハ孫ナリ、子ノ父ハ祖ナリ、餘ハレルベシ、  
釋迦牟尼佛、ヒロク十方佛土中ノ諸法實相ヲ舉拈シ、十方佛土中ヲ  
トクトキ、十方佛土ノナカニ、イツレノ宗ヲ建立セリトトカス、宗ノ  
稱モシ佛祖ノ法ナラハ、佛國ニアルヘシ、佛國ニアラハ、佛說スヘシ、  
佛不說ナリ、シリヌ佛國ノ調度ニアラス、祖道セスシリヌ祖域ノ家  
具ニアラス、トイフコトナ、タタ人ニワラハルルノミニアラサラン、  
諸佛ノタメニ制禁セラレン、マタ自己ノタメニワラハレン、ツツシ

ンテ宗稱スルコトナカレ、佛法ニ五家アリトイフコトナカレ、後來  
智聰トイフ小兒子アリテ、祖師ノ一道兩道ヲヒロヒアツメテ、五家  
ノ宗派トイヒ、人天眼目トナツク、人コレヲキマヘス、初心晩學ノ  
ヤカラ、マコトトオモヒテ衣領ニカクシモテルモアリ、人天眼目ニ  
アラス、人天ノ眼目ヲクラマスナリ、イカテカ瞎却正法眼藏ノ功德  
アラン、カノ人天眼目ハ、智聰上座、淳熙戊申十二月ノコロ、天台山萬  
年寺ニシテ編集セリ、後來ノ所作ナリトモ、道是アラハ聽許スヘシ、  
コレハ狂亂ナリ、愚暗ナリ、參學眼ナシ、行脚眼ナシ、イハシヤ見佛祖  
眼アランヤ、モチ井ルヘカラス、智聰トイフヘカラス、愚蒙トイフヘ  
シ、ソノ人ヲシラス、人ニアハサルカ、言句ヲアツメテ、ソノ人トアル  
人ノ言句ヲヒロハス、シリヌ人ヲシラストイフコトヲ、震旦國ノ教  
學ノトモカラ宗稱スルハ、齊肩ノ彼彼アルニヨリテナリ、イマ佛祖  
正法眼藏ノ付屬嫡嫡セリ、齊肩アルヘカラス、混スヘキ彼彼ナシ、カ  
クノコトクナルニ、イマノ杜撰ノ長老等、ミタリニ宗ノ稱ヲモハラ

セス一  
本作セ  
ハ一

スル、自專ノクハタテ、佛道オソレス、佛道ハナンチカ佛道ニアラス、  
諸佛祖ノ佛道ナリ、佛道ノ佛道ナリ、太公謂文王曰、天下者、非一人之  
天下、天下之天下也、シカアレハ俗士ナホコレ智アリ、ユノ道アリ、佛  
祖屋裏兒、ミタリニ佛祖ノ大道ヲホシキマニ愚蒙ニシタカヘテ  
立宗ノ自稱スルコトナカレ、オホキナルチカシナリ、佛道人ニアラ  
ス、宗稱スヘクハ世尊ミツカラ稱シマシマスヘシ、世尊ステニ自稱  
シマシマサス、兒孫トシテナニユエカ滅後ニ稱スルコトアラン、タ  
レ人カ世尊ヨリモ善巧ナラン、善巧アラスハ、ソノ益ナカラン、モシ  
マタ佛祖古來ノ道ニ違背シテ自宗ヲ自立セス、タレカナンチカ宗  
ヲ宗トスル、佛兒孫アラン、照古觀今ノ參學スヘシ、ミタリナルコト  
ナカレ、世尊在世ニ、一毫モタカハサラントスル、チホ百千萬分ノ一  
分ニオヨハサルコトナウレヘ、オヨヘルチヨロコヒ違セサラント  
チカフチ、遺弟ノ畜念トセルノミナリ、コレチモテ多生ノ值遇奉觀  
チチキルヘシ、コレチモテ多生ノ見佛聞法チチカフヘシ、コトサラ

世尊在世ノ化儀ニソムキテ、宗ノ稱ヲ立セン、如來ノ弟子ニアラス、  
祖師ノ兒孫ニアラス、重逆ヨリモオモシ、マチマチニ如來ノ無上菩  
提ヲオモクセス、自宗ヲ自專スル、前來ヲ輕忽シ、前來ヲソムクナリ、  
前來モシラストイフヘシ、世尊在日ノ功德ヲ信セサルナリ、カレラ  
カ屋裏ニ佛法アルヘカラス、シカアレハスナハチ學佛ノ道業ヲ正  
傳センニハ、宗ノ稱ヲ見聞スヘカラス、佛佛祖祖付屬シ正傳スルハ、  
正法眼藏無上菩提ナリ、佛祖所有ノ法ハ、ミナ佛付屬シキタレリ、サ  
ラニ剩法ノアラタナルアラス、コノ道理スナハチ法骨道髓ナリ、  
トハ、文ミナシルベシ

正法眼藏佛道

爾時寬元元年癸卯九月十六日在越州吉田縣吉峰寺示衆

正法眼藏諸法實相

佛祖ノ現成ハ、究盡ノ實相ナリ、實相ハ諸法ナリ、諸法ハ如是相ナリ、  
如是性ナリ、如是身ナリ、如是心ナリ、如是世界ナリ、如是雲雨ナリ、如  
是行住坐臥ナリ、如是憂喜動靜ナリ、如是拄杖拂子ナリ、如是拈華破  
顏ナリ、如是嗣法授記ナリ、如是參學辨道ナリ、如是松操竹節ナリ、  
トハ、影室イハク、今ノ佛祖現成ノ姿ヲ實相トハ可談ナリ、ト諸法實相  
ナルカユヘニ佛祖ノ現成ハ實相ナルコトアキラケシコノユヘニ性相  
等ノ如是ナルノミニアラス、松操竹節コレ如是ナリ、  
釋迦牟尼佛言。唯佛與佛。乃能究盡諸法實相。所謂諸法如是相。如是性。  
如是體。如是力。如是作。如是因。如是緣。如是果。如是報。如是本末究竟等。  
イハユル如來道ノ本末究竟等ハ、諸法實相ノ自道取ナリ、闍黎自  
道取ナリ、一等ノ參學ナリ、參學ハ一等ナルカユエニ、唯佛與佛ハ諸  
法實相ナリ、諸法實相ハ唯佛與佛ナリ、唯佛ハ實相ナリ、與佛ハ諸法  
ナリ

トハ 影室イハク、ココニハ能説ノ釋尊、所説ノ十如是ナリトハ不可心得、此諸法實相ノ自道取ナリトアリ、諸法實相ノ外、一塵片芥ナキカニヘニ諸法實相ノ自道取ナリトイフ、闍黎自道取モ同意ナリ、影室イハク、一等ノ參學トハ、諸法實相ノ外ニ餘物交ハラヌ所ヲ如此云ナリ、ト參學ハ一等ナリトハ、參學ガアマリタルヤウニキコユルニヘ、參學ハ一等ナリト、アトヲケス詞ナリ、唯佛與佛ト、諸法實相ト、別異ニアラザルヲアカサントシテ、唯佛與佛ハ諸法實相ナリ、乃至與佛ハ諸法ナリトイヘリ、諸法ノ道ヲ聞取シテ、一ト參シ多ト參スヘカラス、實相ノ道ヲ聞取シテ、虚ニアラスト學シ性ニアラスト學スヘカラス、實ハ唯佛ナリ、相ハ與佛ナリ、乃能ハ唯佛ナリ、究盡ハ與佛ナリ、諸法ハ唯佛ナリ、實相ハ與佛ナリ、諸法ノマサニ諸法ナルヲ唯佛ト稱ス、諸法ノイマシ實相ナルヲ與佛ト稱ス、

トハ 諸法ハ多ナルベシ、實相ハ虚ニアラザルベシト學スルコトナカレ、唯佛與佛乃能究盡諸法實相ハ、兩箇無孔鐵鎚ナリ、ヒキクテ能所ヲ

ミルヘカラス、コノヲモムキテ實ハ唯佛ナリ以下ニアカスナリ、諸法ノ外ニ實相ナキガニヘニ諸法ノマサニ諸法ナリ、諸法ハ實相ヲサマタゲザレバ、諸法ノイマシ實相トイヘリ、

シカアレハ諸法ノミツカラ諸法ナル如是相アリ、如是性アリ、實相ノマサシク實相ナル如是相アリ、如是性アリ、唯佛與佛ト出現於世スルハ、諸法實相ノ説取ナリ、行取ナリ、證取ナリソノ説取ハ、乃能究盡ナリ、究盡ナリトイヘトモ乃能ナルヘシ、初中後ニアラサルユエニ、如是相ナリ、如是性ナリ、コノユエニ初中後善トイフ、

トハ 諸法ノミツカラ諸法ナル、實相ノマサシク實相ナルトハ、上ト同様ノ語勢ナリ、諸法ト實相トヲヒキクテミヒマシトナリ、影室イハク、所詮只諸法ト實相トノアハヒ、一多ノ局量ヲ超越シ、解脱ナラヌ詞ナキ處ヲ重重被釋許ナリ、聊モ其理不可違ナリ、ト性相等、ミナ諸法實相ナリ、出現於世スル、コレ唯佛與佛ナリ、説行證ハ、諸法實相ナリ、説取ト乃能究盡ト、二物ニアラサルヲ、ソノ説取ハ乃能究盡ナリトイヘリ、究盡モ乃能

モ、一一作家ナルカユヘニ、究盡ナリトイヘトモ乃能ナルヘシトイフノ  
ミ、語ニ眩スルコトナカレ前後ニアラサレハ、性相トモニ如是ナリ、初中  
後善トイフヘキノミ、

乃能究盡トイフハ、諸法實相ナリ、諸法實相ハ、如是相ナリ、如是相ハ  
乃能究盡如是性ナリ、如是性ハ乃能究盡如是體ナリ、如是體ハ乃能  
究盡如是力ナリ、如是力ハ乃能究盡如是作ナリ、如是作ハ乃能究盡  
如是因ナリ、如是因ハ乃能究盡如是緣ナリ、如是緣ハ乃能究盡如是  
果ナリ、如是果ハ乃能究盡如是報ナリ、如是報ハ乃能究盡本末究竟  
等ナリ、

清本、究  
下有竟  
字、

トハ、乃能究盡ハ、諸法實相ナリ、諸法實相ハ、十如是ナリ、全ク差別アル  
マシキナリ、如是相ハ乃能究盡如是性ナリトハ、前ニヨリテ後ニオクル  
語勢ナリ、

本末究竟等ノ道取、マサニ現成ノ如是ナルカユエニ、果果ノ果ハ、因  
果ノ果ニアラス、ユノユエニ因果ノ果ハスナハチ果果ノ果ナルヘ

シ、

トハ、參本イハク、究竟等等之、謂果果果、故道、非本末因果、果、ト本末究竟  
シテ、諸法實相ナルカユヘニ本末究竟等ノ道取トイヘリ、本末究竟等ノ  
委テ現成ノ如是トアカスナリ、現成セル諸法ハ、ナニヲトハズ如是ナル  
ナリ、因果ノ果ハ、往來變易アリ、果果ノ果ハ、往來變易ナシ、ユノ果果ノ果  
ノ不變易絶待ヲヒキヨセテ本末究竟ノ不變易ヲアカスナリ、幾度逢春  
不變心ハ、幾度逢心ノ不變心ナルカユヘニ因果ノ果ハスナハチ果果ノ  
果ナルベシトイヘリ、生滅ニ即シテ不生滅ナルヲモテ諸法實相ナリ、大  
涅槃經第二十五師子吼菩薩品第二十三之一、因、因果、果、果等ヲアカヒ  
リ、シカアレドモ義別ナリ、カレヲトツテコレヲ辨ズベカラズ、

コノ果スナハチ相性體力ヲアヒ罣礙スルカユエニ、諸法ノ相性體  
力等、イク無量無邊モ實相ナリ、ユノ果スナハチ相性體力ヲ罣礙セ  
サルカユエニ諸法ノ相性體力等トモニ實相ナリ、  
トハ、ユノ果トハ、果果ノ果ヲサスナリ、影室イハク、是ハ此ハ此果實相

量清本  
作邊

ナリ、實相ノ上ニテイテ聖礙不聖礙ノ詞ヲツクテ談スレトモ、其道理不  
違ナリ、ト「性相體力、スナハチエノ果ナルカニエニアヒ聖礙スルナリ、コ  
ノエヘニ諸法ノ相性體力等、イク無量無邊モ實相ナリトイヘリ」コノ果  
ト、相性體力ト、同一ナルヲモテ、聖礙ヒザルナリ、ツマヨイハハ、聖礙不聖  
礙、トモニ實相ナルナリ、

コノ相性體力等ヲ、果報因縁等ノアヒ聖礙スルニ一任スルトキ、八  
九成ノ道アリ、コノ相性體力等ヲ、果報因縁等ノアヒ聖礙セサルニ  
一任スルトキ、十成ノ道アリ、

トハ、影室イハク、前ニハ果一カ相性體力ヲ、聖礙ス、聖礙セスト云テ、今  
ハ果ハサルコトニテ、報因縁等ヲ加テ相聖礙スト云ナリ、ト「コレハ、相性  
等ノ十、ミナ如是ナルカニエヘニ、相性等各別ニアラサルヲ反覆シテアカ  
スノミ、エヘニコノ相性體力等ヲ果報因縁等ノアヒ聖礙シ、聖礙セサル  
トキ、八九成ノ道、十成道アリトイヘリ、十成八九成トモニ實相ナリ、優劣  
アルコトナシ」一任スルトハ、ソノコトナリニマカセテオクナリ、影室イ

ハク、八九十成道、カスノ多少ニアラス、只聖礙ノ姿ヲ八九成トモ、十成ト  
モ云フナリ、ト」

イハユルノ如是相ハ一相ニアラス、如是相ハ一如是ニアラス、無量  
無邊不可道不可測ノ如是ナリ、百千ノ量ヲ量トスヘカラス、諸法ノ  
量ヲ量トスヘシ、實相ノ量ヲ量トスヘシ、ソノユエハ唯佛與佛乃能  
究盡諸法實相ナリ、唯佛與佛乃能究盡諸法實性ナリ、唯佛與佛乃能  
究盡諸法實體ナリ、唯佛與佛乃能究盡諸法實力ナリ、唯佛與佛乃能  
究盡諸法實作ナリ、唯佛與佛乃能究盡諸法實因ナリ、唯佛與佛乃能  
究盡諸法實緣ナリ、唯佛與佛乃能究盡諸法實果ナリ、唯佛與佛乃能  
究盡諸法實報ナリ、唯佛與佛乃能究盡諸法實本末究竟等ナリ、カク  
ノコトクノ道理アルカユエニ、十方佛土ハ唯佛與佛ノミナリ、サレ  
ニ一箇半箇ノ唯佛與佛ニアラサルナシ、  
トハ、影室イハク、如是相トイヘハ、多カルモノノ中ニ相ガ一ツマロマ  
リタル物ノヤウニアルベキニアラス、エヘニ一相ニ非ト云ナリ、如是相



トイフ如是、又一如是又一如是ナルヘカラス、此相、此如是、無量無邊不可道、不可測ノ如是ナルベシ、無量無邊トイヘハトテ數多ノ量ト不可心得、諸法ノ量、實相ノ量ヲ量トスベシトアリ、不可有際限ナリ、ト「無量無邊アルハ如是相ナリ、ユヘニ百千ノ量ヲ量トスベカラズトイヘリ」諸法ノ量コレ實相ノ量ナルカユヘニ、諸法ノ量ヲ量トスベシ、實相ノ量ヲ量トスベシトイヘリ「相性體力等、唯佛與佛乃能究盡諸法實相ニアラサルコトナシ、

唯ト與トハ、タトヘハ體ニ體ヲ具シ相ノ相ヲ證セルナリ、マダ性ヲ體トシテ性ヲ存セルカコトシ、ユノユエニイハク、我及十方佛乃能知是事、シカアレハ乃能究盡ノ正當恁麼時ト、乃能知是ノ正當恁麼時ト、オナシクコレ面面ノ有時ナリ、我モシ十方佛ニ同異セハ、イカテカ及十方佛ノ道取ヲ現成セシメン、這頭ニ十方ナキカユエニ、十方ハ這頭ナリ、

一本是下有事字

トハ、唯佛與佛ナリ、コノ交肩スルモノナキ妻ヲアカサントシテ、體ニ

體ヲ具シ、相ノ相ヲ證セルナリトイヘリ「性ヲ體トシテ性ヲ存セルトイフモ、タダ純一無雜ノオモムキヲカサテイフノミ、上ニ同マシ」コノ純一ノ道理ヲ引證シテ我及十方佛、乃能知是事トイヘリ、我及十方佛ナリ、汝亦知是事ナリ、吾亦知是事ナリ、サラニ一箇半箇ノ是事ニアラサルナシ「參本イハク、唯與一乘、論之言者、猶譬例也、又如下太親切也、是故以下、結例、引證、面面有時、亦如是徧參、恁麼恁麼也、ト乃能知是ト、乃能究盡ト、別異ニアラサルヲアカシテ、トモニ正當恁麼時トイヘリ」乃能究盡、乃能知是、トモニ一佛乘ナルカユヘニ、オナシクコレ面面ノ有時ナリトイヘリ「我ト十方佛ト、同異ノ論ニワタラハ、及十方佛ノ道取ハ、現成セマツトナリ」及ハ、連累ナリ我ト十方ト、別異ナラサルノ辭ナリ「我ト十方ト、同異ニアラサルヲキコヘテ、這頭ニ十方ナキガユヘニ十方ハ這頭ナリトイヘリ、我ノ這頭スナハチ十方ナルヲモテ、這頭ニ十方ナキナリ、十方ハ這頭ニ藏身スレハナリ」十方ト這頭ト親切ナルカユヘニ、十方ハ這頭ナリト、イヘリ、

ユコナモテ實相ノ諸法ニ相見ストイフハ、春ハ華ニイリ、人ハ春ニ  
アフ、月ハ月ナテラシ、人ハオノレニアフ、アルヒハ人ノ水ヲミル、オ  
ナシクユレ相見底ノ道理ナリ、

トハ、實相ト諸法ト親密ナルカユヘニ相見ストイフ「コノ相見ノ彼此  
ナキヲタトヘテ、春ハ花ニイリ、人ハハルニアフ、トイヘリ」人ハハルニア  
フ、乃至人ノ水ヲミル、トモニ實相ノ獨露ナルヲモテ、オナヲク相見底ノ  
道理ナリトイヘリ「參本イハク、似有能所、入境脫落、ト」

コノユエニ實相ノ實相ニ參學スルヲ、佛祖ノ佛祖ニ嗣法スルトス、  
ユレ諸法ノ諸法ニ授記スルナリ、唯佛ノ唯佛ノタメニ傳法シ、與佛  
ノ與佛ノタメニ嗣法スルナリ、

トハ、トモニ彼此ナキ獨露眞常ナリ、佛祖モ、諸法モ、唯佛モ、與佛モ、授記  
モ、傳法モ、オナヲクコレ面々ノ有時ナリ、參本イハク、是豈有自佗彼此染  
汗乎、祇是不染汗、瞬目破顏、ト」

ユノユエニ生死去來アリ、ユノユエニ發心修行菩提涅槃アリ、發心

修行菩提涅槃ヲ舉シテ、生死去來眞實人體ヲ參究シ、接取スルニ、把  
定シ、放行ス、コレヲ命脈トシテ、華開結果ス、コレヲ骨髓トシテ、迦葉  
阿難アリ、

トハ、上ノ相見底ノ道理ヲ承テイフ、生死去來アリ、發心修行、菩提涅槃  
アル、コレ相見底ノ道理ナリ「發心修行菩提涅槃ヲ舉シテ、生死去來眞實  
人體ヲ參究シ、接取スルトイヘバ、トテ、發心等ト、生死等ト、ツキアハセ  
テイヘルニハアラサルナリ、發心等モ、生死等モ、トモニ實相ナルカユヘ  
ニ、舉シテ參究シ、接取スルトイヘリ」シカアレバ、把定シ、放行スル、シカシ  
ナガラ實相ニアラザルコトナシ「ユヘニコレヲ命脈骨髓トシテ、ト、イフ」  
コレトハ、實相ヲサスリ「花開結果モ、迦葉阿難モ、唯佛與佛ニアラザルコ  
トナシ、

風雨水火ノ如是相、スナハチ究盡ナリ、青黃赤白ノ如是性、スナハチ  
究盡ナリ、ユノ體力ニヨリテ轉凡入聖ス、ユノ果報ニヨリテ超佛越  
祖ス、ユノ因縁ニヨリテ握土成金アリ、ユノ果報ニヨリテ傳法付衣

清本相  
下有ナ  
リ

一古本  
實性實  
體皆作  
實相

清本性  
上無相  
字

アリ、  
トハ 相性體力等ノ如是ナルノミニアラス、風雨水火、青黃赤白、轉凡入  
聖、超佛越祖、握土成金、傳法付衣、ミナコレ如是ナリ「握土成金ハ、參本イハ  
ク、傳燈錄第三局商那和修章、若契本心、發隨意神光用、則若行、如握土成金、  
又會元第三局、百丈章、撮土成金、撮金成土、ト」

如來道、爲說實相印、イハユルナイフヘシ、爲行實相印、爲聽實性印、爲  
證實體印、カクノコトク參究シ、カクノコトク究盡スヘキナリ、ソノ  
宗旨、タトヘハ珠ノ盤チハシルカコトク、盤ノ珠チハシルカコトシ、  
トハ 說行證ハ、一等ノ如是ナリ、ユヘニカクノゴトク參究シ、カクノコ  
トク究盡スヘシトイヘリ「相性體力等、アニカクノコトクナラサランヤ」コ  
ノ彼此絶ヲ珠走盤盤走珠ト譬如スルナリ、ナンノ動著カコレアラシヤ」  
日月燈明佛言、諸法實相義、已爲汝等說、コノ道取ヲ參學シテ、佛祖ハ  
カナラス說實相義チ一大事トセリト參究スヘシ、佛祖ハ十八界ト  
モニ實相義チ開說ス、身心先、身心後、正當身心時、說實相性體力等チ

リ、實相チ究盡セス、實相チトカス、實相チ會セス、實相チ不會セサラ  
ンハ、佛祖ニアラサルナリ、魔黨畜生ナリ、  
トハ 佛祖ハカナラス說實相義チ能事トセリ、ユヘニ一大事トセリト  
イヘリ「アニタダ十八界ノミナランヤ、身心ノ前後中間、說實相チラザル  
コトナシ」參本イハク、不隨佛祖迹者、奈免魔黨畜生顯責、ト「文處シルヘシ、  
釋迦牟尼佛道、一切菩薩、阿耨多羅三藐三菩提、皆屬此經、此經開方便  
門、示眞實相、イハユル一切菩薩ハ、一切諸佛ナリ、諸佛ト菩薩ト異  
類ニアラス、老少ナシ、勝劣ナシ、此菩薩ト彼菩薩ト、二人ニアラス、自  
他ニアラス、過現當來箇ニアラサレトモ、作佛ハ行菩薩道ノ法儀チ  
リ、初發心ニ成佛シ、妙覺地ニ成佛ス、無量百千萬億度作佛セル菩薩  
アリ、作佛ヨリノチハ行チ廢シテサラニ所作アルヘカラストイフ  
ハ、イマタ佛祖ノ道チシラサル凡夫ナリ、  
トハ 一切菩薩、一切諸佛、皆屬此經、ユヘニ不涉階級ナリ、コノユヘニ  
異類ニアラス、老少ナシ、勝劣ナシ、此彼二人ニアラス、過現當ニアラスト

イヘリ作佛ハ行菩薩道ノ法儀トハ、作佛アリ、行菩薩道ノ法儀アル、トモニ示眞實相ニアラザルコトナシ」初發心ニ成佛シ、妙覺地ニ成佛シ、無量百千萬億度作佛セル菩薩、トモニ眞實ニアラザルナシ」作佛ヨリノチハ、ノチノ眞實ナリ、ナンソ行ヲ廢シテ所作ナカルベクン」佛祖道ヲシラサル凡夫ナリト斥ルユエンナリ、

イハユル一切菩薩ハ、一切諸佛ノ本祖ナリ、一切諸佛ハ、一切菩薩ノ本師ナリ、

トハ コレヲカレトシ、カレヲコレトスルノ能所ニハアラサルナリ、能所サキヨリ眞實相ナルカニヘニ本祖ナリ、本師ナリトイヘリ、方便ノ外、眞實ナシ、アヤマリテ影像ヲ認ムルコトナカレ、イハユル師勝資強ナリ」コノ諸佛ノ無上菩提、タトヒ過去ニ修證スルモ、現在ニ修證スルモ、未來ニ修證スルモ、身先ニ修證スルモ、心後ニ修證スルモ、初中後トモニ此經ナリ、能屬所屬オナシク此經ナリ、コノ正當恁麼時、コレ此經ノ一切菩薩ヲ證スルナリ、

トハ 三世前後ノ修證オヨビ能所、トモニ此經ナリ」コノ正當恁麼時ハ、一切菩薩、オナシク此經ニアラハルルナリ、ニヘニコレ此經ノ一切菩薩ヲ證スルナリトイヘリ、

經ハ有情ニアラス、經ハ無情ニアラス、經ハ有爲ニアラス、經ハ無爲ニアラス、シカアレトモ菩提ヲ證シ人ヲ證シ實相ヲ證シ此經ヲ證スルトキ、開方便門スルナリ、方便門ハ、佛果ノ無上功德ナリ、法住法位ナリ、世相常住ナリ、方便門ハ暫時ノ伎倆ニアラス、盡十方界ノ參學ナリ、諸法實相ヲ拈シ參學スルナリ、コノ方便門アラハレテ、盡十方界ニ蓋十方界ストイヘトモ、一切菩薩ニアラサレハソノ境界ニアラス、

トハ 經ノ獨立周行ナルニハ、有情無情有爲無爲等ニアラサルナリ」コノ親密ヲ菩提ヲ證シ、人ヲ證シ、實相ヲ證シ、此經ヲ證スルトイヘリ」影室イハク、此道理ノ落居スル處ハ、只經カ經ヲ證スルナリ、ト」タダ經ノ活計ノミ現成スルカニヘニ開方便門スルナリトイヘリ」方便スナハチ實ナ